

介護ロボット地域フォーラム事業 実施報告書

令和3年3月

厚生労働省老健局高齢者支援課

目 次

I. 事業概要	2
1. 事業目的	
2. 実施内容	
3. WEB でのフォーラム開催	
II. 地域フォーラム開催実績	5
1. 概要	
2. 開催実績一覧	
3. 各地域フォーラムの開催概要	
4. 総括	
III. 参考資料	578

I . 事業概要

1. 事業の目的

日本の高齢化は、世界に例を見ない速度で進行している。加えて、少子化に伴う生産年齢人口の減少も進行していることから、労働集約型産業である介護業界では介護人材不足が大きな課題となっている。

介護分野の人材を確保する一方で、限られたマンパワーを有効に活用する解決策の一つとして、高齢者の自立支援を促進し、質の高い介護を実現するためのロボット・センサー等の活用が期待されている。

現在、ロボット技術の介護現場における利活用は、様々な分野、様々な主体により取り組まれているが、今後さらに介護ロボットの活用を推進するためには、介護現場のニーズをふまえた介護ロボットの開発、介護現場への介護ロボットの周知・体験機会の創出、介護ロボットを活用した介護技術・業務改善方法の構築等、開発・導入・普及・活用それぞれの段階で必要な取組を実施していくことが重要となる。

本事業は、介護ロボットの普及を担う事業として、「介護ロボット地域フォーラム」を全国規模で実施することにより、介護施設・事業所や一般の方の介護ロボットに対する理解を深め、その普及を促進することを目的とする。

2. 実施内容

(1) 本事業における取組内容

① 介護ロボット地域フォーラムのホームページ作成、介護ロボットの紹介

<https://ws.seedplanning.co.jp/kaigo-robotforum2020/>

② 介護ロボット地域フォーラムの実施

実施地・回数：全国 47 都道府県・各 1 回

実施時期：2020 年 9 月 ～ 2021 年 3 月

実施内容：i) 介護ロボットに関するシンポジウム

ii) 介護ロボットの体験展示

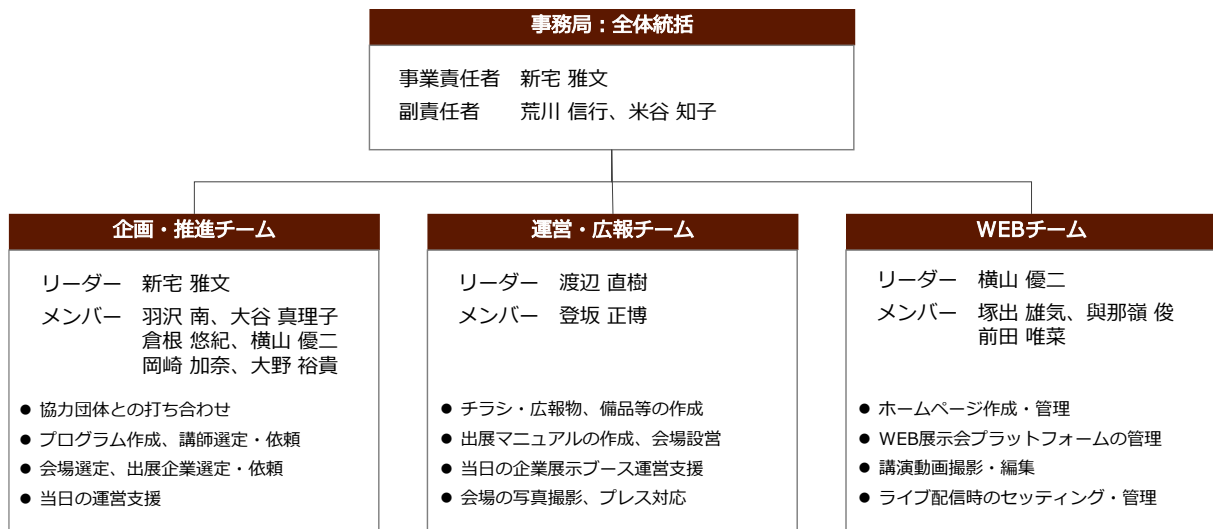
iii) その他

※ 開催時期について、当初は 2021 年 1 月までの実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、フォーラム開催の中止、振替開催等を行ったため、当初予定していた時期より開催時期が延長している。

③ フォーラム内で実施したアンケートの結果集計

(2) 実施体制

本事業の推進に当たっては、介護ロボットや福祉機器に精通したスタッフ、およびセミナーや研修会事業を運営した経験のあるスタッフを配置した。また、WEB での開催が多くなったことから、WEB セミナー等の運営経験が豊富なスタッフを新たに追加した。



(3) 新型コロナウイルス感染症対策について

本事業では厚生労働省等の官公庁や開催地の都道府県、業界団体が公開している感染拡大防止ガイドラインの内容を踏まえ、クラスターが起らないよう、十分な対策のもとフォーラムを開催した。

① 会場参加者に対する事前周知事項

介護ロボット地域フォーラムのホームページや、各自自治体で配布したチラシ等に来場の際の注意事項として、以下の点を記載した。

- | |
|--------------------------------------|
| ● 常時マスクの着用依頼。 |
| ● 会場入場時、およびイベント途中等における手指消毒、手洗いの実施協力。 |
| ● 14 日以内に海外への訪問歴がある方は原則参加お断り。 |

② 出展企業に対する依頼事項

出展申込申請時や、当日の出展企業用マニュアル等に当日展示対応する社員に対する依頼事項として、以下の点を記載した。

- | |
|---|
| ● 出展中は常時マスクを着用。企業担当者間における不必要な会話は控える。 |
| ● 体験実施前後の消毒実施。参加者の手が触れる場所や出展品について 1 体験者ごとにアルコール含有消毒液で拭き取りを行う。 |
| ● 来場者とは十分な距離を取る、透明なパーテーションを設けるなど飛沫感染に配慮する。 |

③ 会場レイアウト等による対策事項

事前に感染症対策として確認すべき事項を整理のうえ会場の現地下見を行い、会場の状況を踏まえて当日の出展企業用マニュアルや弊社スタッフ用の実施マニュアルに必要な対策を反映した。

●	来場者に対応しても十分な距離が確保できるよう、出展ブース間の距離を約 1.8 メートル空けて設置できるか確認する。出展ブース数の確保以上にブース間の距離維持を優先する。
●	会場に窓があるか、換気設備があるかを確認。会場内の空気の入替え方法を事前に確認する。
●	聴講者の間隔が十分確保できるよう、フォーラム聴講席のレイアウトを確認する。
●	会場で用意されている新型コロナウイルス感染症対策の備品を確認。不足しているものがあれば、当日持参するよう手配する。

④ 開催当日の感染症対策実施事項

開催当日、会場にて必要な感染症対策、および感染症発生時の対応を想定した取り組みとして、以下の点を実施した。

●	非接触の体温計を使用した体温測定の実施。対象者は来場者のほか、出展企業スタッフ、事務局スタッフ、講演者を含めた関係者全員。 37.5 度以上の発熱がみられた場合、参加をご遠慮いただく。
●	受付および会場の各所に手指消毒液を設置する。マスクを着用していない来場者には着用を促すとともに、マスクを持参していない方には予備のマスクを配布する。
●	クラスター発生時の追跡調査に備え、事前申込していない当日参加者に対しては、後日連絡が取れるよう住所、氏名、電話番号等の個人情報を記載いただく。
●	新型コロナ接触確認アプリ（COCOA）や各自治体が提供するコロナ追跡システムへの登録を促す。自治体によっては登録が必須のため、受付時に案内して登録いただく。

3. WEB でのフォーラム開催

本年度は新型コロナウイルス感染症の発生と感染拡大のため、現地で多くの人を集めたイベントを開催することが困難な状況となった。

本事業においても、感染者の増加が落ち着いていた時期に地域フォーラムを現地会場で開催したが、感染者の増加がみられた 2020 年 12 月 4 日時点で以降の地域フォーラムの現地開催を全て中止するという決定がなされた。そのため、現地で開催できないフォーラムに替わり、シンポジウムや企業展示を WEB 上で行う WEB フォーラムを開催した。

実際に介護ロボットを見て、体験するという機会は提供できなかったが、介護ロボットに関する理解向上を目的とした講演を配信することにより、今まで会場に足を運ぶことができなかった介護事業所の方、一般の方にも介護ロボットの現状を伝えることができた。

新型コロナウイルス感染症の終息が見込めない現状、今後も WEB を活用したフォーラムの開催が中心になるとともに、実際に介護ロボットを体験する機会の提供がより求められることになると言える。

■ 実施形式

(1) 現地開催、WEB 配信同時実施

- 現地で開催したシンポジウムを、WEB でも同時に配信する。現地会場の人数を抑制して密を回避しつつ、WEB 配信で多くの人にシンポジウムを見ることができる。

(2) WEB セミナー形式

- ウェビナー配信プラットフォームを活用した、WEB 上で実施するセミナー。基本はライブ配信で実施するため、双方向のやり取りを行うことができる。

(3) WEB 展示会プラットフォームの活用

- WEB 展示会開催を目的とした、専用のプラットフォームを活用することで WEB セミナーの配信をリアルタイム配信以外に動画として配信することも可能。また、介護ロボット企業用に出展ページも用意することができる。

Ⅱ．地域フォーラム開催実績

1. 概要

(1) 目的

介護ロボットの普及を促進するため、全国 47 都道府県において、介護ロボット地域フォーラムを実施し、介護ロボットの体験展示、効果的な活用方法や導入事例の紹介を行うことを目的に、地域の協力機関と連携して、「介護ロボット地域フォーラム 2020」を 47 都道府県で開催した。

(2) 協力機関

各都道府県で、介護ロボットを現場へ普及させるための取り組みを推進している団体・機関と提携して介護ロボット地域フォーラムを開催した。具体的には都道府県、市町村、社会福祉協議会のほか、介護実習・普及センター等の福祉用具に関する地域拠点や福祉用具の製造・供給事業者の業界団体、各種職能団体と提携して実施した。

(3) 開催内容

- ① 開催期間：原則 1 日間 ※ 協力団体の意向等を踏まえ、期間変更も実施。
- ② 参加対象：介護事業所・医療機関のの経営者および職員、自治体職員、介護ロボットメーカーおよび販売代理店の社員、事業者団体の職員、学生 等
- ③ 介護ロボット地域フォーラム 主なプログラム内容

1. 介護ロボットに関するシンポジウム
<ul style="list-style-type: none">■ フォーラム開催地の自治体における、介護ロボット導入・普及・活用に係る取り組みの紹介■ 介護ロボットの開発・実習・プラットフォーム構築事業により設置された相談窓口の紹介■ 介護現場における導入事例紹介■ 介護職員に対する教育事例紹介■ 有識者による介護ロボット導入のための講演■ 開発企業等による展示機器のプレゼンテーション等
2. 介護ロボットの体験展示
「ロボット技術の介護利用における重点分野」における 6 分野 13 項目に該当する機器や、介護施設・事業所のサービスの質の向上・効率的なサービス提供に資する機器を 10 種類程度展示する

2. 開催実績一覧

番号	都道府県名	開催日	開催方法	来場者数
1	北海道	2021年2月25日	WEB開催	45人
2	青森県	2020年11月26日	現地開催	37人
3	岩手県	2021年3月9日	WEB開催	70人
4	宮城県	2021年1月20日	WEB開催	9人
5	秋田県	HP上にて動画配信	WEB開催	150人(2020 AKITA 介護ロボット展：2020年10月4日開催)
6	山形県	2021年2月24日	WEB開催	10人
7	福島県	2020年10月17日	WEB開催	1,179人(サイト全体)
8	茨城県	2020年11月30日	現地開催	37人
9	栃木県	2021年2月8日	WEB開催	20人
10	群馬県	2020年2月4日	WEB開催	32人
11	埼玉県	2021年1月28日	WEB開催	80人
12	千葉県	2021年1月18日	WEB開催	28人
13	東京都	2020年11月13日	現地開催	33人
14	神奈川県	HP上にて取り組み紹介	WEB開催	55人(事前登録者数)
15	新潟県	2020年12月2日	現地開催	61人
16	富山県	2020年2月9日	WEB開催	18人
17	石川県	2020年10月28日	現地開催	97人
18	福井県	2021年1月15日	WEB開催	15人
19	山梨県	2020年12月18日	WEB開催	7人
20	長野県	2020年9月4日	現地開催	50人
21	岐阜県	2020年12月21日	WEB開催	26人
22	静岡県	2021年2月17日	WEB開催	51人
23	愛知県	2020年11月22日～2021年1月17日	現地開催WEB併用	来場者183人、WEB視聴者461回
24	三重県	2021年2月10日	WEB開催	15人
25	滋賀県	2020年12月22日	WEB開催	14人
26	京都府	2020年10月3日	現地開催	23人
27	大阪府	2021年1月22日	WEB開催	41人
28	兵庫県	2021年2月19日	WEB開催	36人
29	奈良県	2021年1月17日	WEB開催	8人
30	和歌山県	2021年2月24日	WEB開催	42人
31	鳥取県	2021年2月17日	WEB開催	25人
32	島根県	2020年11月15日	現地開催	45人
33	岡山県	2021年2月5日	WEB開催	21人
34	広島県	2020年12月11日	WEB開催	119人
35	山口県	2020年12月23日	WEB開催	20人
36	徳島県	2020年11月26日	WEB開催	44人
37	香川県	2020年11月11日	現地開催	17人
38	愛媛県	2021年1月13日	WEB開催	28人
39	高知県	2021年1月30日	WEB開催	98人
40	福岡県	2021年1月25日	WEB開催	34人
41	佐賀県	2020年10月18日	現地開催WEB併用	42人
42	長崎県	2020年11月13日	WEB開催	49人
43	熊本県	2021年1月20日	WEB開催	31人
44	大分県	2021年2月9日	WEB開催	25人
45	宮崎県	2021年2月3日	WEB開催	36人
46	鹿児島県	2021年2月23日	WEB開催	238人(フォーラム参加者)
47	沖縄県	2020年12月15日	WEB開催	9人

■ 開催方法別集計

開催方法	件数	該当都道府県
現地開催	11 件	
現地開催のみ	9 件	青森県、茨城県、東京都、新潟県、石川県、長野県、京都府、島根県、香川県
WEB 配信併用	2 件	愛知県、佐賀県
WEB 開催	36 件	
事務局開催	29 件	北海道、宮城県、山形県、栃木県、群馬県、千葉県、富山県、福井県、山梨県、岐阜県、静岡県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、岡山県、山口県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、沖縄県
外部団体主催開催	7 件	岩手県、秋田県、福島県、埼玉県、神奈川県、広島県、鹿児島県

3. 各地域フォーラムの開催概要

01. 北海道

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット北海道フォーラム2020
開催日時	2021年2月25日(木) 10:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	北海道
所属	保健福祉部高齢者支援局 高齢者保健福祉課
住所	〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目
電話番号	011-231-4111

(3) 開催結果

一般来場者数	45人 (事前登録 54人)
アンケート回収数 (回収率)	8件 (回収率 17.8%)
出展企業数 /機種数	20社 / 21機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)イノフィス	マッスルスール Every	移乗介助 (装着型)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り (介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症 関連支援)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)FUJI	移乗サポートロボット Hug	移乗介助 (非装着型)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
(株)帝健	ラクラックスシリーズ	その他(福祉用 具)
アイ・ソネックス(株)	スカイリフト	移乗介助 (非装着型)
積水化学工業(株)	見守りセンサー「ANSIEL」	見守り (介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
凸版印刷(株)	SensingWave®介護・睡眠見守りシステム	見守り (介護施設)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	北海道における介護ロボット導入・活用支援の 取り組みについて	北海道保健福祉部高齢者支援局 高齢者保健福祉課
10:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化 ～法人ブランドアップで人材確保・定着化を 目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
10:00 ~ 17:00	次世代介護機器導入における組織全体の合意 形成	学校法人三幸学園 東京未来大学福祉 保育専門学校 柳沼 亮一 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 周知期間に余裕を持てなかったにも関わらず、事前登録者 54 名、当日参加者 45 名と他地域と比較して参加者は多い結果となった。
- ・ アンケート結果として、具体的な導入事例のプロセスや失敗事例などが参考になったという意見があった。県担当者の見解として、北海道は比較的介護ロボットの導入が進んでいるという認識があることから、今後はより導入施設に向けた情報発信も必要と考えられる。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	男性	7	87.5%
2	女性	1	12.5%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

② 年齢 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	3	37.5%
5	40代	4	50.0%
6	50代	1	12.5%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

③ 地域 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	道内	8	100.0%
2	道外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	7	87.5%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	1	12.5%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	14.3%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	14.3%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	2	28.6%
8	介護福祉士	3	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	6	75.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	25.0%
	無回答	0	0.0%
計		8	100.0%

選択No	理由
1	実際の実施時の様子失敗談など勉強になった。
1	実際の導入事例は、具体的な効果がイメージしやすかった。
1	ロボットの導入による成功事例や失敗談など、参考になりました。
1	他施設の運用状況を知る機会が、他ではなかなかないため。
1	実際の導入事例を知ることができた為。
1	介護ロボット導入に際しては、現場の職員の意見等を重要視して購入・導入することが重要であるとの理解を得ることができました。
3	集中して視聴できる環境になかった。(他の業務と同時進行であった)
3	時間内にすべてを見られなかった。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	8	100.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		8	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=8)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	8	100.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=8)

1	パワーポイントの画素数なのか小さな字が見つらなかった。
2	講義で使われた資料が事前に印刷できると助かります。
3	何日間か視聴できる時間が欲しい。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=8)

No	項 目	回答数
1	テキスト等を読む	5
2	製品動画の閲覧	5
3	各種資料のダウンロード	3
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	1

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=8)

No	項 目	回答数	割 合
1	あった	6	71.4%
2	なかった	2	28.6%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

興味があった機器 (MA、n=6)

企業名	機器名	回答数
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	4
(株)FUJI	Hug	3
積水化学工業(株)	ANSIEL	3
(株)イノフィス	マッスルスール Every	2
(株)金星	ピュアット	2
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	2
昭和電工(株)	見守りケアシステム®SHOCARES	2
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	2
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	2
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リシヨーンネ Plus	2
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	2
(株)帝健	ラクラックスシリーズ	2
アイ・ソネックス(株)	スカイリフト	2
富士ソフト(株)	PALRO	1
ドーンコーラス(同)	もりん2	1
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	1
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	1
(株)リンクジャパン	eMamo、eBell	1
凸版印刷(株)	SensingWave®介護・睡眠見守りシステム	1
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	4	66.7%
2	どちらでもよい	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=8)

1	継続的に開催願いたい。
2	居宅介護支援のICT化についての商品があれば知りたい。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります (n=7)

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	導入している	5	71.4%
2	導入していない	2	28.6%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。(MA、n=5)

No	項目	回答数
1	移乗介助 (装着型)	2
2	移乗介助 (非装着型)	2
3	移動支援 (屋外)	0
4	移動支援 (屋内)	0
5	移動支援 (その他)	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援 (動作)	0
9	見守り (介護施設)	5
10	見守り (在宅)	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	職場環境改善の一つの選択肢として。
1	AIケアプラン等、業務効率化を図りたい為。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	思う	6	85.7%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	14.3%
	無回答	0	0.0%
計		7	100.0%

選択No	理由
1	現物を観ながらの講習が難しい。講習会の開催が難しい。施設内でも勉強会など縮小している。
1	コロナ禍に乘じテクノロジー産業の推進が図られているから。
1	ロボットを導入する事で、密接なかわり場面を減らし、感染対策に活かせる。
1	面会等出来ない環境の中、職員は勿論、ご家族への「見える化」を促進できると思いました。
1	見守り型の介護ロボットの需要が高まると考える為。
1	慢性的な人手不足に加え、施設内での新型コロナ感染拡大を危惧して離職する方が増加すると予想しているため。
3	コロナ禍で人手不足になる恐れが高まるため、介護ロボットの活用で生産性を上げようとする事業所は出てくると考えられる。しかし、導入資金問題や職員へ使い方

	を指導する手間暇など、効果を楽しむことができるようになるまでに、少々犠牲も生じるため、非常時には優先順位が下がりがちとなる事業所もあると考えられる。
--	--

02. 青森県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	令和2年度 介護ロボットあおもりフォーラム
開催日時	2020年11月26日(木) 9:30～16:00
	介護ロボットの体験展示 9:30～15:00 シンポジウム 9:40～12:30
主催	厚生労働省、社会福祉法人青森県社会福祉協議会
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	ホテル青森 3階孔雀の間 他
共催イベント	プラットフォーム事業研修会(ワークショップ)

(2) 実施協力機関

機関名称	社会福祉法人青森県社会福祉協議会
所属	介護啓発・福祉機器普及センター
住所	〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ2階
電話番号	017-777-0012

(3) 開催結果

一般来場者数	37人(事前登録34人 + 当日参加3人)
アンケート回収数 (回収率)	23枚(回収率62.2%)
出展企業数 /機種数	12社 / 12機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
エイアイビューライフ(株)	自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife	見守り (介護施設)
アロン化成(株)	家具調トイレセレクトR 自動ラップタイプ	排泄支援
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)
日本セイフティー(株)	ラップボン・ブリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
ハカルプラス(株)	離床徘徊検知システム CAREai	見守り (在宅)
(株)バイオシルバー	見守り介護ロボット aams	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)秋田テクノデザイン	離床センサー「テントウボウシくん」	見守り (介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
9:30 ~ 9:40	開会	
9:40~ 10:10	介護ロボット開発・普及に関する動向	公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏
10:10 ~ 10:25	介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォームと、青森県社会福祉協議会の介護ロボット普及の取組	株式会社 NTT データ経営研究所 社会福祉法人青森県社会福祉協議会
10:25 ~ 11:20	県内の介護ロボット導入事例 ①	グループホームにこここプラザみさわ 施設長 小原 郁子 氏
	県内の介護ロボット導入事例 ② (Zoom 録画)	特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏
	県内の介護ロボット導入事例 ③ (Zoom 録画)	特別養護老人ホーム正寿園 主任生活相談員 中田 太 氏
11:30 ~ 12:30	介護ロボット導入に不可欠な継続的職員教育事例	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏

4. 実施による成果

- ・ 本年は新型コロナウイルスの影響もあり、例年よりも参加者が限られていたが、参加者層は介護事業所のみにとどまらず、福祉用具事業所、県民の方等幅広い層が来場し、また、当日は講演の他県内の介護ロボットを導入している事業所からの事例発表も行い、介護ロボットを知っていただく機会を提供することができた。
- ・ 本会においては、昨年8月、介護ロボット相談窓口（厚生労働省「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業」）を開設しており、当日は、介護ロボット相談窓口のコーナーを設置し、相談窓口の支援内容を周知することができた。フォーラム後、参加者からロボット導入の相談や機器のデモンストレーション等について相談を受けており、確かな手ごたえを感じている。
- ・ また、アンケート結果の通り100%の方がフォーラム全体に満足したと回答しており、導入事例紹介についても参考になったとした方が96%にのぼり、高評価を得られた。

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. フォーラムの受講動機についてお知らせください。(MA、n=23)

No	項目	回答数
1	本会のホームページ	1
2	本会からのチラシ周知	16
3	施設団体の紹介	1
4	自治体からの紹介	3
5	他施設からの紹介	0
6	その他	1
7	未記入	1

その他の記載内容 (自由記述)

インターネット	1
---------	---

2. フォーラム全体はいかがでしたか。(SA、n=23)

No	項目	回答数	割合
1	大変満足	5	21.7%
2	満足	18	78.3%
3	どちらともいえない	0	0.0%
4	やや不満	0	0.0%
5	不満	0	0.0%
6	未記入	0	0.0%
計		23	100.0%

3. 介護ロボットの展示はいかがでしたか。(SA、n=23)

No	項目	回答数	割合
1	大変満足	4	17.4%
2	満足	16	69.6%
3	どちらともいえない	3	13.0%
4	やや不満	0	0.0%
5	不満	0	0.0%
6	未記入	0	0.0%
計		23	100.0%

4. 講演はいかがでしたか。(SA、n=23)

No	項目	回答数	割合
1	大変満足	11	47.8%
2	満足	12	52.2%
3	どちらともいえない	0	0.0%
4	やや不満	0	0.0%
5	不満	0	0.0%
6	未記入	0	0.0%
計		23	100.0%

5. 県内の介護ロボット導入事例紹介はいかがでしたか。(SA、n=23)

No	項目	回答数	割合
1	大変満足	9	39.1%
2	満足	13	56.6%
3	どちらともいえない	0	0.0%
4	やや不満	0	0.0%
5	不満	0	0.0%
6	未記入	1	4.3%
計		23	100.0%

6. ワークショップ B に参加した方のみにお聞きします。ワークショップはいかがでしたか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	大変満足	2	22.2%
2	満足	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
4	やや不満	0	0.0%
5	不満	0	0.0%
6	未記入	7	77.8%
計		9	100.0%

7. 本日展示した介護ロボットのうち、導入したい製品はありましたか。(SA、n=23)

No	項目	回答数	割合
1	あった	6	26.1%
2	なかった	4	17.4%
	未記入	13	56.6%
計		23	100.0%

あったと回答した方の記載内容（自由記述）

呼吸・心拍数センサー
SASUKE
A.I Viewlife
マッスルスーツ Every
自動ラップ、ふむふむセンサー
AI 見守り

8. 今回のフォーラムで最も印象に残ったものを1つお選びください。(SA、n=23)

No	項 目	回答数	割 合
1	講義「介護ロボット開発・普及に関する動向」	3	13.0%
2	講義「介護ロボット導入に不可欠な継続的職員教育事例」	9	39.1%
3	県内の介護ロボット導入事例紹介	7	30.4%
4	ワークショップ B「介護ロボットを事業所内で効果的に活用するために」	1	4.3%
5	未記入	3	13.0%
	計	23	100.0%

9. フォーラムの時間の長さについてお知らせください。(SA、n=23)

No	項 目	回答数	割 合
1	長い	4	17.4%
2	ちょうど良い	16	69.6%
3	短い	0	0.0%
4	無回答	3	13.0%
	計	23	100.0%

10. フォーラムの開催時期についてお知らせください (SA、n=23)

No	項 目	回答数	割 合
1	ちょうど良い	13	56.6%
2	() 月頃が良い	5	21.7%
3	未記入	5	21.7%
計		23	100.0%

() 月頃が良いと回答した方の記載内容 (自由記述)

10月頃 (2件)
5・6月頃
5月頃
9月頃

11. 今後、フォーラムに期待することや希望すること等があればご自由にお書きください。(FA、n=19)

1	開会時間を多少遅らせても良いのでは? 新幹線の時間に合わせるなど・・・
2	講演と展示が同じ空間で、講演中に展示例の会話が聞こえてきたため、非常に不快であり、講演者にも失礼であると思った。(途中から収まったが)
3	導入事例が良かったので増やすとよいと思う。
4	介護ロボットについて理解を深めることが出来ました。資料を熟読して、参考にさせて頂きたいと思います。

12. 過去に本会の介護ロボット相談窓口を利用したことがありますか。(SA、n=23)

No	項 目	回答数	割 合
1	介護ロボットに関する相談	2	8.7%
2	介護ロボットレンタル	0	0.0%
3	展示ロボットの見学・体験	1	4.3%
4	介護ロボットに関する研修会参加	0	0.0%
5	利用したことがない	15	65.3%
6	未記入	5	21.7%
計		23	100.0%

13. 介護ロボット相談窓口の利用についてお知らせください。(SA、n=23)

No	項 目	回答数	割 合
1	ぜひ利用したい	2	8.7%
2	機会があれば利用したい	10	43.5%
3	どちらともいえない	6	26.1%
4	あまり利用したくない	0	0.0%
5	利用する必要がない	0	0.0%
6	未記入	5	21.7%
計		23	100.0%

14. 介護ロボットの体験展示場の利用についてお知らせください。(SA、n=23)

No	項 目	回答数	割 合
1	ぜひ利用したい	3	13.0%
2	機会があれば利用したい	12	52.2%
3	どちらともいえない	3	13.0%
4	あまり利用したくない	0	0.0%
5	利用する必要がない	0	0.0%
6	未記入	5	21.7%
計		23	100.0%

15. 介護ロボットの試用貸出の利用についてお知らせください。(SA、n=23)

No	項 目	回答数	割 合
1	ぜひ利用したい	5	21.7%
2	機会があれば利用したい	8	34.8%
3	どちらともいえない	5	21.7%
4	あまり利用したくない	0	0.0%
5	利用する必要がない	0	0.0%
6	未記入	5	21.7%
計		23	100.0%

03. 岩手県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボットフォーラム岩手（導入研修会）
開催日時	2021年3月9日（火） 10:00～15:30 第1部 シンポジウム 10:00～12:10 第2部 ワークショップ 13:30～15:30
主催	厚生労働省、公益財団法人いきいき岩手支援財団
開催形式	WEB開催
会場名	-
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	公益財団法人いきいき岩手支援財団
所属	岩手県高齢者総合支援センター
住所	〒020-0015 岩手県盛岡市本町通3-19-1
電話番号	019-625-7490

(3) 開催結果

参加者数	62人（事前申込者数77人）
アンケート回収数 （回収率）	22件（回収率35.5%） ※1件の回答用紙のなかに複数名の回答を行っているケースも含まれる。
出展企業数 /機種数	企業展示なし

2. フォーラム プログラム

時間	タイトル	登壇者
10:00 ~ 10:10	挨拶	公益財団法人いきいき岩手支援財団 理事長 小向 正悟 氏
【 第 1 部 】		
10:10 ~ 10:20	介護ロボットの開発・実証・普及の プラットフォーム構築事業 地域拠点の役割と事業内容についてのご紹介	株式会社 NTT データ経営研究所 情報未来イノベーション本部 先端技術戦略ユニット 平良 未来 氏
10:20 ~ 10:50	介護ロボット活用事例①	医療法人社団桐光会 介護老人保健施設フロリアル調布 介護長 小幡 真也 氏
10:50 ~ 11:20	介護ロボット活用事例②	社会福祉法人友愛十字会 特別養護老人ホーム砧ホーム 施設長 鈴木 健太 氏
11:20 ~ 11:30	休憩	
11:30 ~ 12:10	介護ロボット導入に期待されるメリットと 効果的な導入・活用へのアプローチ	株式会社 NTT データ経営研究所 情報未来イノベーション本部 先端技術戦略ユニット マネージャー 柴田 創一郎 氏
12:10 ~ 13:30	昼食休憩	
【 第 2 部 】		
13:30 ~ 15:30	ワークショップ 介護現場の課題を見える化する因果関係図 づくり	株式会社 NTT データ経営研究所 情報未来イノベーション本部 先端技術戦略ユニット マネージャー 足立 圭司 氏

3. 実施の経緯と成果

- ・ 事前申込 77 名、当日参加 62 名と多くの方に参加頂けた。
- ・ 講演では、実際の導入活用事例が 2 例あり、非常に参考になったという意見が多々寄せられた。一方で、実際に見て体験したかったという意見もあり、今後はコロナ禍でも介護ロボットを体験できる機会の提供が求められる結果となった。

4. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 年齢 (SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	4.2%
4	30代	6	25.0%
5	40代	6	25.0%
6	50代	7	29.2%
7	60代	4	16.7%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

② 地域 (SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	県内	20	83.3%
2	県外	4	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

③ 勤務先 (SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	15	62.5%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	1	4.2%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	2	8.3%
6	その他	6	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

企業	3
相談窓口	3

④ 職種 (SA、n=15)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	6.7%
8	介護福祉士	5	33.3%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	9	60.0%
11	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	15	100.0%

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	15	62.5%
2	参考にならなかった	7	29.2%
3	どちらともいえない	2	8.3%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

1	とても参考になったのでぜひ開催してほしい。
2	今後の介護導入に向けてとても参考になった。
3	活用事例では実際に活用している場面を見たい。
4	実際に見て体験したかった。早くコロナが終息してほしい。
5	資料がほしかった。また、質問などタイムリーでしたかった。(今回のような形であればyoutubeでいい。)

3. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=24)

1	とても参考になったのでぜひ開催してほしい。
2	新たな分野のことでとても参考になった。
3	最新情報と介護ロボットの実績導入。
4	このような研修等を定期的で開催してほしい。
5	活用事例では実際に活用している場面を見たい。
6	実際に見て体験したかった。早くコロナが終息してほしい。
7	声が小さく聞き取りづらかった。
8	資料がほしかった。また、質問などタイムリーでしたかった。(今回のような形であればyoutubeでいい。)

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=15）

4. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=15）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	14	93.3%
2	導入していない	1	6.7%
	無回答	0	0.0%
	計	15	100.0%

5. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=15）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	2
2	移乗介助（非装着型）	3
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	9
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	7
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

6. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=15)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	20.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	12	80.0%
計		15	100.0%

選択No	理由
1	介護人材不足の現状で必須と考えている。
1	導入は必要と考えているが、環境が整っていない (wifi 等)
1	人材は気兼ねがあるから。

7. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=15)

No	項目	回答数	割合
1	思う	13	86.7%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	2	13.3%
計		15	100.0%

選択No	理由
1	現地に行って体験できないこと。
1	現在導入しているロボットについてメーカーに詳細を聞くことができない。
1	多くの介護ロボットを実際に見れない状況にあるから。

04. 宮城県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット宮城フォーラム 2020
開催日時	2021年1月20日(水) 11:00 ~ 17:30
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:30 シンポジウム 11:00 ~ 17:30
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	宮城県
所属	保健福祉部 長寿社会政策課 介護人材確保推進班
住所	〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町 3-8-1
電話番号	022-211-2554

(3) 開催結果

一般来場者数	9名 (事前登録 13名)
アンケート回収数 (回収率)	9件 (回収率 100.0%)
出展企業数 /機種数	19社 / 19機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「バイシエントウォッチャープラス」	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り (介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
(株)バイオシルバー	aams.介護	見守り (介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リシヨーンネ Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)
ハカルプラス(株)	離床徘徊検知システム CAREai スタンダードシリーズ	見守り(在宅)
(株)秋田テクノデザイン	離床センサー「テントウボウシくん」	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	宮城県におけるロボット等介護機器導入促進事業とその成果について	宮城県保健福祉部長寿社会政策課
11:00 ~ 17:00	データプラットフォーム SCOP を活用した介護 ICT の可能性	社会福祉法人善光会 理事 / 最高執行責任者 宮本 隆史 氏
15:00 ~ 15:45	介護ロボットの開発・普及に関する動向 ～介護ロボット等の開発と効果的な利用を考える～	公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 介護ロボット宮城フォーラムへの出展企業は19社、来場者は9名だった。
- ・ シンポジウムの内容は好評だった。特に社会福祉法人善光会理事 / 最高執行責任者宮本 隆史氏の「データプラットフォーム SCOP を活用した介護 ICT の可能性」が参考になったという意見が目立った。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	男性	6	66.7%
2	女性	3	33.3%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

② 年齢 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	1	11.1%
5	40代	1	11.1%
6	50代	4	44.4%
7	60代	3	33.3%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

③ 地域 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	県内	4	44.4%
2	県外	5	55.5%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	2	22.2%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	1	11.1%
4	メーカー	4	44.4%
5	販売代理店	1	11.1%
6	その他	1	11.1%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

自治体外郭団体	1
---------	---

⑤ 職種 (SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	50.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	2	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務員	1
-----	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	8	88.9%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	11.1%
	無回答	0	0.0%
計		9	100.0%

選択No	理由
1	善光会様の取り組み・思いについてとても参考になりました。
1	善光会の取り組みが非常に参考になった。
1	善光会 宮本様の講演が参考になりました。
1	AIについて学べた。
1	宮城県内の現状が理解できた。
1	利用者にたった介護がわかった。
1	宮城県の介護ロボット事業がわかった。
1	色んな商品が一覧的に見れた。
3	メーカー参加者として連絡をまっていたため。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	7	77.8%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	22.2%
	無回答	0	0.0%
計		9	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=9)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	6	66.7%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	22.2%
3	どちらともいえない	1	11.1%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=9)

1	可能であればダウンロードできると社内で共有できる。
2	事前申し込みだけではなく、当日も参加できれば良いと思った。
3	集客をお願いしたい。
4	WEB セミナーは参加がしやすいので、参加したいが、一方で、直接のやりとりができないことのデメリットが大きい。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=9)

No	項 目	回答数
1	テキスト等を読む	6
2	製品動画の閲覧	2
3	各種資料のダウンロード	0
4	企業担当者との個別連絡	1
5	企業の展示ページを見ていない	2

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=9)

No	項 目	回答数	割 合
1	あった	7	77.8%
2	なかった	2	22.2%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

興味があった機器 (MA、n=7)

企業名	機器名	回答数
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	3
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	2
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	2
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	1
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	1
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	1
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	1
(株)バイオシルバー	aams.介護	1
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	1
ハカルプラス(株)	離床徘徊検知システム CAREai スタンダードシリーズ	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	3	42.9%
2	どちらでもよい	4	57.1%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=9)

1	録画配信なのでいつでも見られる様にしてほしい。
2	オンラインのフォーラムなら一日で終る必要はないのではと思います。
3	後日でよいので実機を試せるようにしてほしい。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=2）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=2）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	0	0.0%
2	導入していない	2	100.0%
	無回答	0	0.0%
	計	2	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=0）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	見守りセンサー等を利用したい。
1	便利で精度や能力が高い。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	1	50.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	人の動きが制約され効率化が求められるから
3	不明と感じる

05. 秋田県

1. 概要

(1) 実施協力機関

機関名称	秋田県
所属	健康福祉部長寿社会課 介護人材対策班
住所	〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号
電話番号	018-860-1364

(2) 実施概要

実施内容	「2020 AKITA 介護ロボット展」の開催動画配信
公開日	2021年3月3日
公開先	特設ホームページ http://akita-kaigorob.com/
ロボット展参加者数	150名

2. サイト写真

(1) サイト全体



(2) 事例発表動画

事例発表	
<p>社会福祉法人 久盛会/介護老人保健施設 あまささ園</p> <p>▶ 動画の再生はコチラ</p>	<p>社会福祉法人 一真会/特別養護老人ホーム 花むつみ</p> <p>▶ 動画の再生はコチラ</p>
事業者プレゼンテーション	
<p>株式会社アクトラス</p> <p>点滴センサIDC-2501SA DripiXについて 及び センサ技術の実績</p> <p>▶ 動画の再生はコチラ</p>	<p>株式会社日立ソリューションズ・テクノロジー</p> <p>開発中 ハンズフリー記録作成支援システム</p> <p>▶ 動画の再生はコチラ</p>
<p>株式会社アルファシステム</p> <p>フレイル健診 TANOアルファシステムEdition</p> <p>▶ 動画の再生はコチラ</p>	<p>株式会社ゼロノウム</p> <p>「インタラクティブ・ウォール (デジタル・レクリエーション 仮称『デジレク』)」概要</p> <p>▶ 動画の再生はコチラ</p>
<p>北日本コンピューターサービス株式会社</p> <p>体と心の毎日×モ karacome</p> <p>▶ 動画の再生はコチラ</p>	



(3) ブースPR 動画

ブースPR

株式会社秋田テクノデザイン	株式会社アクトラス
▶ 動画の再生はコチラ	▶ 動画の再生はコチラ
株式会社アルファシステム	NECネットエスアイ株式会社
▶ 動画の再生はコチラ	▶ 動画の再生はコチラ
株式会社かんきょう	北日本コンピューターサービス株式会社
▶ 動画の再生はコチラ	▶ 動画の再生はコチラ
株式会社コア 秋田技術センター	株式会社ジェー・シー・アイ
▶ 動画の再生はコチラ	▶ 動画の再生はコチラ
株式会社ゼロウム	パナソニックエイジフリーショップ秋田
▶ 動画の再生はコチラ	▶ 動画の再生はコチラ



3. 実施の経緯と成果

- ・ 秋田県では、介護ロボットフォーラムとは別に県独自の取り組みとして、2020年10月4日に「2020 AKITA 介護ロボット展」を開催。「秋田県介護サービス事業所認証評価制度」の認証セレモニーや、介護ロボット導入事業者による事例発表、出展事業者のプレゼンテーション、各出展ブースのPRなどが行われた。
- ・ そのため、介護ロボット秋田フォーラムに関しては、秋田市以外の別エリアで開催することで、介護ロボットの導入が進んでいない地域に対する普及・啓発を行う方針のもと企画を進めていた。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う介護ロボットフォーラムの現地開催中止に伴い、秋田県も現地開催を断念した。
- ・ WEBでの開催を模索したが、「2020 AKITA 介護ロボット展」の内容をWEB配信する取り組みを同時に進めていたため、「2020 AKITA 介護ロボット展」の配信に内容を一本化した。
- ・ 動画に関しては、無料で閲覧することが可能となっている。公開終了日は特に定めていない。

06. 山形県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット山形フォーラム 2020
開催日時	2021年2月24日(水) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	山形県
所属	健康福祉部長寿社会政策課
住所	〒990-8570 山形県山形市松波 2-8-1
電話番号	023-630-2158

(3) 開催結果

一般来場者数	10名 (事前登録 12名)
アンケート回収数 (回収率)	5件 (回収率 33.3%)
出展企業数 /機種数	16社 / 16機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症 関連支援)
ハカルプラス(株)	離床徘徊検知システム CAREai	見守り(在宅)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケ アス）」	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケ ア)」	見守り (介護施設)
(株)ダイレオ	ネオシエスタ、ネオシエスタII	移動支援 (屋内)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルIII	コミュニケーション
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「バイシエントウォッチャープラ ス」	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リシヨーンネ Plus	移乗介助 (非装着型)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	山形県の介護ロボット導入等への取り組み	山形県健康福祉部長寿社会政策課
11:00 ~ 17:00	業務改善の実践と介護ロボット、AI等の先進的テクノロジーの活用	社会福祉法人善光会 理事 最高執行責任者 宮本 隆史 氏
11:00 ~ 17:00	次世代介護機器導入における組織全体の合意形成	学校法人三幸学園 教育過程編成委員 柳沼 亮一 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前登録者 12 名、当日参加者 10 名と集客に苦戦した。
- ・ アンケートの結果では、介護ロボットへの知見が深まったとともに、介護ロボットを導入した際の成果が具体的に紹介されているとありがたいという意見があった。
- ・ また、介護ロボットや ICT の導入・利活用について独居の高齢者を対象に、在宅での活用に言及されている意見が複数みられたのが特徴と言える。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	男性	4	80.0%
2	女性	1	20.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

② 年齢 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	0	0.0%
5	40代	1	20.0%
6	50代	3	60.0%
7	60代	0	0.0%
8	70代	1	20.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

③ 地域 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	県内	2	40.0%
2	県外	3	60.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	2	40.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	3	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	50.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	2	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

役員	1
----	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=5)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	5	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

選択No	理 由
1	分かりやすくまとめていただいていた。
1	山形県の施策がよくわかった。
1	ロボットに関する知識が少し付いたと思う。
1	介護ロボを導入するにあたり、各職員の同意を得る事が大事だという事。
1	介護ロボットについて初めて認識できた。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=5)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	3	60.0%
2	聞き取りにくかった	2	40.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=5)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	3	60.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	1	20.0%
3	どちらともいえない	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=5)

1	来場者の反応等が感じられないので、メーカー側としては、メリットが少ないように思う。
---	---

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=5)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	3
2	製品動画の閲覧	1
3	各種資料のダウンロード	1
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	1

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	あった	4	80.0%
2	なかった	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

興味があった機器 (MA、n=4)

企業名	機器名	回答数
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	2
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
日本セイフティー(株)	ラップボン・ブリオ、ラップボン・エール2	1
富士ソフト(株)	PALRO	1
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	1
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	2	50.0%
2	どちらでもよい	2	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=5)

1	<p>色々と参考になりました。今の段階では、介護ロボの対応できる分野のエリアが狭く、使い方の工夫が必要だと思います。しかし、これからはこの分野の急速な発展も予想されますので、定期的にこのような研修の機会を設けて頂き、ここまで進化した、この介護ロボを導入することでこの課題とこの課題とこの課題をクリアすることが出来る、といった導入事例紹介を期待します。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
---	--

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=2）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=2）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	2	100.0%
2	導入していない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	2	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=0）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	10.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	職員の負担軽減。
1	小柄な介護者でも身体的負担が少なくなる。在宅でも独居に役立つ。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	1	50.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	家族が首都圏に居る地方で独居している高齢者等において、安否確認のツールとして介護ロボ、ICTは普及すると考えている。
3	先のがわからない。

07. 福島県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボットふくしまフォーラム 2020
開催日時	2020年10月17日(土) 13:00 ~ 15:30
主催	一般財団法人 ふくしま医療機器産業推進機構
開催形式	WEB開催
会場名	メディカルクリエーションふくしま 2020 特設サイト
共催イベント	メディカルクリエーションふくしま 2020

(2) 実施協力機関

機関名称	一般財団法人 ふくしま医療機器産業推進機構
所属	事業支援部 事業支援課
住所	〒963-8041 福島県郡山市富田町字満水田 27 番 8
電話番号	048-830-3260

(3) 開催結果

参加者数 (サイト全体)	10月16日(金) 2,083人 10月17日(土) 1,149人
アンケート回収数 (回収率)	19件
出展企業・団体数	157社

2. セミナー プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:00 ~ 13:20	福島県の介護ロボット導入の取組と ICT や教育等の取組について	福島県保健福祉部 高齢福祉課
13:30 ~ 14:10	有識者講演 スマート介護プラットフォーム「SCOP」によるデータ介護	社会福祉法人善光会 理事 / 最高執行責任者 宮本 隆史 氏
14:20 ~ 15:10	パネルディスカッション	パネリスト 柳沼 亮一 氏 (学校法人三幸学園 東京未来大学福祉保育専門学校 講師) 高橋 利明 氏 (学校法人滋慶学園 学部長) 小林 宏気 氏 (国際医療福祉大学大学院 非常勤講師) 善甫 英治 氏 (公益財団法人北九州産業学術推進機構 介護ロボット技術グループ長)
15:20 ~ 15:30	介護ロボット地域フォーラム事務局からのご案内	

3. 実施の経緯と成果

- ・ 「メディカルクリエーションふくしま」は、県内外及び海外から医療機器の製品メーカーや、関連部品を製造する企業がその技術の展示を行うほか、各種セミナーを実施するものである。2005年より開催しており、本年度で16回目を迎えた。
- ・ 本年度はコロナウイルス感染拡大防止の観点から、初のオンライン開催となった。そのため、介護ロボット福島フォーラムは、「メディカルクリエーションふくしま」サイト内の一部の特設チャンネルで実施された。
- ・ シンポジウムは様々な職種の方に視聴され、参考になったという意見を得られた。

4. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	男性	17	89.5%
2	女性	2	10.5%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

② 年齢 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	2	10.5%
4	30代	4	21.1%
5	40代	4	21.1%
6	50代	6	31.6%
7	60代	3	15.8%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

③ 地域 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	県内	5	26.3%
2	県外	14	73.7%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	0	0.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	2	10.5%
4	メーカー	4	21.1%
5	販売代理店	2	10.5%
6	その他	11	57.9%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

支援機関	2
製造業	2
学生	2
大学	1
大学教員	1
国行政機関	1
IT	1
教育関係	1

⑤ 職種 (SA、n=0)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	0	0.0%

	無回答	0	0.0%
	計	0	100.0%

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	18	94.7%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	5.3%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

選択No	理由
1	ユーザーサイドの意見を聞いたこと。
1	ロボット導入現場の生の声を聴くことが出来た。
1	最近のトレンドと機構の活動内容の理解に役立った。
1	聞きたかったことがあり、それを聞いたことから。
1	施設側のお考えが聞いた。
1	知りたい事が得られた。
1	介護用ロボットの進化がわかった。
1	人とロボットのインターフェイスの重要性を感じました。
1	現状認識、事例。
1	オン展の様子がわかった。セミナーも興味のあるものがあつた。
1	介護ロボットについて詳しく知れた。
1	医療機器の動向を知ることができたから。
1	参考になりました。
1	メーカーの開発経緯を知ることができた。
1	新しい発見がありました。
1	情報収集出来た為。
1	介護ロボット活用の実態を知ることができたため。
1	最新の情報を聞くことができた。
3	N/A

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	18	94.7%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	5.3%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	16	84.2%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	10.5%
3	どちらともいえない	1	5.3%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=19)

1	無料セミナーであれば YouTube などにアップしたい。
2	医、薬、工学、他、の様なクラスター別のセッションを選択できると有難い。
3	今回初めての出展でしたが、WEB、リアル共にそれぞれ良いところがあるので、どちらを主としていくのかでしょうか。次年度も参加したく、方法をどうされるのか期待しております。
4	しばらくの間何度も見られるようになっているとありがたいです。
5	社会実装の例、ユーザーの希望、今後のビジネス、今後の展望。
6	チャンネルの切り替えは、初見ではわかりづらかった。大きいボタンで同時に何チャンネルあるかなど、見た瞬間にわかるものであればよりよくなりそうに感じました。
7	次回もオンライン開催を希望します。
8	モバイル環境での視聴。
9	臨場感、雰囲気は仕方がないですね。
10	特にありません。ありがとうございます。
11	特になし (2件)

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=19)

1	今回のオンライン開催は成功したと思います。
2	音声も画像も快適に受信出来ました。ロボットは継続テーマとして希望します。
3	出展者として参加したが自分のブースへ誰が何人来たといった情報が分からず、成果がわかりづらかった。
4	人とロボット、AIの役割と開発、医療のITC化、スマート化は今後進むように感じます。半面人としての生き方も見つめ直す事も必要かと。自前で100才まで歩けるからだづくりができる環境づくりも優先すべき課題かと感じます。
5	介護施設の規模、人材によって導入できてないところをどう支援していくか問題意識。
6	ご招待いただき、誠にありがとうございました。この機会をきっかけにして活動していく所存でございます。
7	介護施設で働いている人の意見も、知りたかった。
8	大変有意義でした。
9	貴重な時間です。ありがとうございました。
10	感染症に関する心配なく参加でき、とても助かりました。
11	ロボットに対する考え方、接し方が変わりました。ありがとうございました。
12	特になし

08. 茨城県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット茨城フォーラム 2020
開催日時	2020年11月30日(月) 11:00～16:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～16:00 シンポジウム 13:00～15:40
主催	厚生労働省
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	つくば国際会議場 多目的ホール(展示) 中ホール200(シンポジウム)
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	一般社団法人茨城県老人福祉施設協議会
所属	-
住所	〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1918 茨城県総合福祉会館内
電話番号	029-241-8529

(3) 開催結果

一般来場者数	37人 (事前登録 70人)
アンケート回収数 (回収率)	22枚 (回収率 59.5%)
出展企業数 /機種数	16社 / 16機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	見守り (介護施設)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
CYBERDYNE(株)	HAL 腰タイプ介護・自立支援用	移乗介助 (装着型)
三昌商事(株)	見守りシステム "CareBird (ケアバード)	見守り (介護施設)
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	見守り (介護施設)
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)TAOS 研究所	介護見守りセンサ「AiSleep」	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
トリプル・ダブリュー・ ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)フジクラエンジニアリング	どこでもナースコール・見守りセンサー	見守り (介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
(株)リーバー	リーバー for Senior	その他 (アプリ)

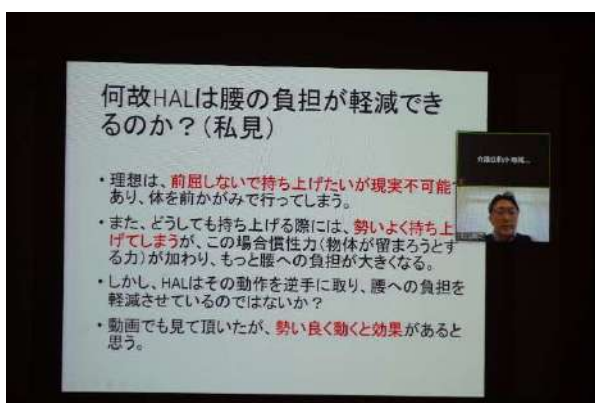
3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:00 ~ 13:10	介護ロボット普及促進のための取組について	茨城県保健福祉部長寿福祉推進課 介護基盤整備グループ
13:10 ~ 13:30	県内の介護施設における介護ロボット 導入事例	社会福祉法人すはま会 理事長 小岩井 雅彦 氏
13:30 ~ 14:30	県外の介護施設における介護ロボット 導入事例	社会福祉法人野の花会 法人本部 楠元 寛之 氏
14:30 ~ 15:00	展示企業のプレゼン①	CYBERDINE 株式会社 取締役 営業部門本部長 安永 好宏 氏
15:00 ~ 15:30	展示企業のプレゼン②	株式会社リーバー 代表取締役 伊藤 俊一郎 氏
15:30 ~ 15:40	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 11月27日に新型コロナウイルス感染拡大に伴う知事記者会見が行われ、開催会場のあるつくば市が「感染拡大市町村」に位置付けられた。対象市町の住民は外出自粛要請の対象になった影響で、開催当日の参加者は事前登録者数の半数程度となった。
- ・ 今回、コロナウイルス感染症対策を十分におこなった上で現地開催を進めたことによって、介護ロボットを体験できる貴重な機会になったと思われる。アンケートでは、介護ロボットの展示が参考になったという意見が全員から得られた。

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	男性	15	68.2%
2	女性	7	31.8%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

② 年齢 (SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	2	9.1%
4	30代	4	18.2%
5	40代	8	36.4%
6	50代	6	27.3%
7	60代	2	9.1%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

③ 地域 (SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	県内	15	68.2%
2	県外	7	31.8%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	19	86.4%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	2	9.1%
6	その他	1	4.5%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	5.3%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	5	26.3%
8	介護福祉士	3	15.8%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	5.3%
11	その他	8	42.1%
	無回答	1	5.3%
	計	19	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

施設長	3
理事長	1
社会福祉士	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	18	81.8%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	4.5%
	無回答	3	13.6%
	計	22	100.0%

選択No	理 由
1	介護職の労働の軽減になる。
1	介護現場の利便性、業務効率の向上を目的とした取組があるという内容を知り、理解できました。
1	県外 / 野の花会様の取組、ロボット導入の考え方が参考となった。
1	リーバーのコロナ対策が大変参考になった。
1	説明がわかりやすく、導入した際の効果が検討できた。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=22)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	22	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

選択No	理 由
1	見守りシステム。
1	見守りセンサーの説明を詳しく教えて頂き参考になりました。自立支援用の介護ロボットの説明をモニターでわかりやすく説明して頂きました。
1	ゆったり説明を受けられた。
1	見守りセンサーの比較が出来、理解が深まった。
1	見守りのカテゴリーに種々あることがわかった。
1	説明がわかりやすく、導入した際の効果が検討できた。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=22)

No	項 目	回答数	割 合
1	多いと感じた	0	0.0%
2	今回くらいでよい	15	68.2%
3	少ないと感じた	7	31.8%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	あった	22	100.0%
2	なかった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

興味があった機器 (MA、n=22)

企業名	機器名	回答数
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	9
CYBERDYNE(株)	HAL 腰タイプ介護・自立支援用	6
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	Dfree	5
(株)金星	ピュアット	4
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	4
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	4
リーバー(株)	リーバー for Senior	4
アド・ロールス(株)	ドリーマー	4
三昌商事(株)	CareBird	3
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	3
(株)ソルクシーズ	いまイルモ	2
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	2
(株)TAOS 研究所	AiSleep	1
(株)フジクラエンジニアリング	どこでもナースコール・見守りセンサー	1
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=22)

1	機器の進化が早く、驚きました。事例をもとに具体的な導入のプロセスがわかりました。
---	--

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=19）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=19）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	4	21.1%
2	導入していない	12	63.2%
	無回答	3	15.8%
	計	19	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=4）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	2
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	2
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	0
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=15)

No	項 目	回答数	割 合
1	思う	10	66.7%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	13.3%
	無回答	3	20.0%
計		15	100.0%

選択No	理 由
1	人材不足、軽減仕事量、体調管理。
1	ニーズに合うものがあれば。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=19)

No	項 目	回答数	割 合
1	思う	9	47.4%
2	思わない	2	10.5%
3	どちらともいえない	4	21.1%
	無回答	4	21.1%
計		19	100.0%

09. 栃木県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット栃木フォーラム 2020
開催日時	2021年2月8日(月) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	栃木県
所属	保健福祉部高齢対策課 介護サービス班 介護人材チーム
住所	〒320-8501 栃木県宇都宮市埜田 1-1-20
電話番号	028-623-3147

(3) 開催結果

一般来場者数	20人 (事前登録 24人)
アンケート回収数 (回収率)	16件 (回収率 80.0%)
出展企業数 /機種数	19社 / 20機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「バイシエントウォッチャープラス」	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り (介護施設)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り (介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	栃木県の取組み	栃木県保健福祉部高齢対策課
11:00 ~ 17:00	介護ロボットの活用状況と政策支援	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長補佐 比留川 博久 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット・ICT 導入の職員教育	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 介護ロボット栃木フォーラムは当初現地開催を予定していたが、コロナの影響からオンライン開催に変更となった。一方で、当初予定していた現地開催より事前登録者数が増え、結果的に介護関係者の集客に繋がったと思われる。
- ・ 自治体による栃木県介護ロボット導入支援事業に関する講演と「とちぎ介護人材育成認証制度」についての資料提供があり、参加者からは自治体の取り組みが分かったという感想が見られた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=16)

No	項目	回答数	割合
1	男性	7	43.8%
2	女性	9	56.2%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	16	100.0%

② 年齢 (SA、n=16)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	6.3%
4	30代	4	25.0%
5	40代	1	6.3%
6	50代	6	37.5%
7	60代	2	12.5%
8	70代	2	12.5%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	16	100.0%

③ 地域 (SA、n=16)

No	項目	回答数	割合
1	県内	12	75.0%
2	県外	4	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	16	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=16)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	10	62.5%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	2	12.5%
5	販売代理店	1	6.3%
6	その他	3	18.8%
	無回答	0	0.0%
	計	16	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

公益財団法人	1
社会福祉協議会	1
展示ホール	1

⑤ 職種 (SA、n=10)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	10.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	5	50.0%
8	介護福祉士	2	20.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	10.0%
11	その他	1	10.0%
	無回答	0	0.0%
	計	10	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

施設長	1
-----	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=16)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	13	81.2%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	3	18.8%
	無回答	0	0.0%
計		16	100.0%

選択No	理由
1	栃木県の方針がわかった。
1	弊社に合った介護ロボットの選定に役立った。
1	分かり易く見やすい資料で解説も親切。
1	具体的な使用例なども見ることができとても参考になった。
1	小林氏、比留川氏両者の講演が具体的で大変参考になりました。
1	介護ロボットやICTの導入に際しての注意点を知ることができた。
1	介護ロボットの必要性などを詳しく学びました。
1	介護ロボットについてほぼ無知であったため詳しく理解することができた。
1	ロボット・ICTの重要性を再確認できた。
1	組織で取り組む必要性について考えさせられました。また、すでに活用している施設の事例を見ることができ良かった。
1	新しい見守り機器を知ることができた。
1	栃木県の介護ロボットの補助金状況がわかった。
1	介護ロボットの機能や役割を知ることができた。
3	みられなかった。
3	招待メールが届かず見ることができなかった。
3	センサー類の展示が多かったため。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=16)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	7	43.7%
2	聞き取りにくかった	1	6.3%
3	どちらともいえない	8	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		11	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=16)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	9	56.3%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	5	31.3%
3	どちらともいえない	2	12.5%
	無回答	0	0.0%
	計	16	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=16)

1	講師の講義中の雑音が減ると有難い。また、ZOOM 等で LIVE 配信し、直接講師に質問等が出来るとう素晴らしいかと思う。
2	セミナー内で取り上げた器具などのリンクも載せて欲しい。
3	比留川氏講演中のノイズが気になりました。
4	よくできていたと思います。
5	動画の音声の雑音が気になりました。
6	メーカー展示への集客。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=16)

No	項 目	回答数
1	テキスト等を読む	10
2	製品動画の閲覧	6
3	各種資料のダウンロード	8
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	2

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=16)

No	項目	回答数	割合
1	あった	14	87.5%
2	なかった	2	12.5%
	無回答	0	0.0%
	計	16	100.0%

興味があった機器 (MA、n=14)

企業名	機器名	回答数
パナソニックエイジフリー(株)	リショーン Plus	5
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	4
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	4
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	4
(株)リンクジャパン	eMamo、eBell	4
(株)金星	ピュアット	3
富士ソフト(株)	PALRO	3
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	3
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	3
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	3
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	2
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	2
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	2
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	2
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	1
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	1
ドーンコーラス(同)	もりん2	1
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	1
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=14)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	9	64.3%
2	どちらでもよい	5	35.7%
	無回答	0	0.0%
	計	14	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=16)

1	介護ロボットの申請など分かりやすかった。
2	企業側も積極的に施設へ器具のお試しレンタルなどを行って欲しい。やはり使ってみないと分からないので。また、施設側から希望するお試しレンタル品の要望などを受け、企業とのマッチングも補助してほしい。
3	便利な世の中になったなあと思いました。
4	介護ロボットという分野で多くの方たちが技術の開発に尽力されていることを知ることができました。介護ロボットが当たり前のように受け入れられ更に普及される社会になると良いと思いました。そのためには今後も今回のようなフォーラムの開催等で多くのヒトが介護ロボットについて知ることができる機会を作っていきましょう。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=10）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=10）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	2	20.0%
2	導入していない	8	80.0%
	無回答	0	0.0%
	計	10	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=2）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	1
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	思う	5	62.5%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	3	37.5%
	無回答	0	0.0%
計		8	100.0%

選択No	理由
1	利用者さんの動きや排泄リズムなどを可視化できると良いと思う。
1	職員の人員負担軽減につながると思われるので。
1	介護者の負担緩和に繋がる可能性を感じたから。
1	慢性的な人手不足の代替え、身体的精神的負担の軽減につながる。マンパワーの限界を感じているので。
1	業務の省力化を図りたい。
3	よくわからない。
3	施設の規模などで実際に導入できるのかわからない部分もあると思うので。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=10)

No	項目	回答数	割合
1	思う	5	50.0%
2	思わない	1	10.0%
3	どちらともいえない	4	40.0%
	無回答	0	0.0%
計		10	100.0%

選択No	理由
1	介護人材の不足を補う手段や離職を減らす一つの方法としても必要だと思う。
1	特に外部からの人の動きを制限している為スピード感到課題が残る。
1	今、働いている職員の雇用も不安定な施設もあると思うので。
1	対面での支援が難しくなっており、様々な場面において検討をする機会となっているので。

1	感染症対策の一助になると思われる。
2	コロナ禍は直接的な理由にはならないと思うので。
3	高額なので。
3	よくわからないから。
3	どちらともいえないと思ったから。

10. 群馬県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット群馬フォーラム 2020
開催日時	2021年2月4日(木) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	群馬県
所属	健康福祉部 介護高齢課 人材確保係
住所	〒371-8570 群馬県前橋市大手町 1-1-1
電話番号	027-897-2732

(3) 開催結果

一般来場者数	32人 (事前登録 41人)
アンケート回収数 (回収率)	22件 (回収率 68.8%)
出展企業数 /機種数	18社 / 18機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「バイシエントウォッチャープラス」	見守り(介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り(介護施設)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り(介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り(介護施設)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り(介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーネ Plus	移乗介助(非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り(介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り(介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	群馬県介護ロボット導入支援事業について	群馬県健康福祉部 介護高齢課 人材確保対策室
11:00 ~ 17:00	介護ロボットの活用状況と政策支援	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長補佐 比留川 博久 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット・ICT 導入の職員教育	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 介護ロボット群馬フォーラムは当初現地開催を予定していたが、コロナの影響から、日を改めてオンライン開催に変更となった。一方で、当初予定していた現地開催とほとんど変わらない人数を集客することができた。
- ・ 参加者全員からシンポジウムの内容が参考になったという回答を得た。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	男性	13	59.1%
2	女性	9	40.9%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

② 年齢 (SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	4.5%
4	30代	3	13.6%
5	40代	8	36.4%
6	50代	10	18.2%
7	60代	1	9.1%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

③ 地域 (SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	県内	19	86.4%
2	県外	3	13.6%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	17	77.3%
2	医療関係	1	4.5%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	3	13.6%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	1	4.5%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

施設長 (法人理事)	1
------------	---

⑤ 職種 (SA、n=18)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	2	11.1%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	4	22.2%
8	介護福祉士	6	33.3%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	6	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	18	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

管理者	2
事務員	1
生活相談員	1

副施設長	1
事務長	

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	22	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

選択No	理由
1	知らない機器や情報などあった。
1	レンタル、リースでも補助金が出るのがわかった。
1	情報整理に役立った。
1	当法人においてもICT導入に向け部会を立ち上げており、参考となった。
1	介護ロボットそのものだけでなく、実際に介護現場に導入し活用するための留意点の説明が参考になった。
1	導入するけど後になって使用しなくなる理由が分かった。
1	活用のポイントなどがよく理解できた。
1	弊社製品は対象になってないことが分かりました。排泄物に触れることなく処理ができるので、感染対策にもなっているロボットでもあることなど、認めていただけるよう発信していきたいと思います。
1	施設での運用方法について参考になった。
1	参考となった為。
1	実践発表は参考になった。
1	現場の声を聞くことができました。
1	関心のあった介護機器があったので。
1	現在の介護ロボットの内容(レベル)の把握に繋がりました。
1	介護ロボットの見識が広がった。
1	補助金内容など詳しく聞いた。
1	来年度の申請への参考になるため。
1	ICT等に関して疎いので、勉強になった。

1	考え方が参考になりました。
1	介護ロボットやICTの導入について理解できた。
1	見守りシステムについて知れた。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	17	77.3%
2	聞き取りにくかった	2	9.1%
3	どちらともいえない	3	13.6%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

4. 今後、興味があるテーマのWEBセミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	WEBセミナーを積極的に受講したい	17	77.3%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	5	22.7%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

5. WEBセミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=22)

1	動画閲覧型のみ研修は集中力の持続に不安があるのでその点が課題だと感じた。
2	動画視聴であれば、期日ではなく期間設定で開催を検討下さい。
3	動画内の資料をいただきたい。他の職員へフィードバックすることができる。
4	参加人数を増やしてほしい。
5	日中のみの時間帯から夜間にまで枠を広げて欲しい。
6	要点に絞り、長くても30分内にしてほしい。
7	講師の話は理解できたのですが、映像がピンボケしていてわかりづらかったので改善してほしいです。内容的にはとても勉強になりました。

8	質問してくれる企業が少ない。
9	画面が拡大できず小さかったので拡大出来る様にして欲しい。
10	レジユメが印刷できるといいです。
11	特になし (2件)

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=22)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	9
2	製品動画の閲覧	8
3	各種資料のダウンロード	3
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	8

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=22)

No	項目	回答数	割合
1	あった	14	63.6%
2	なかった	8	36.4%
	無回答	0	0.0%
	計	22	100.0%

興味があった機器 (MA、n=14)

企業名	機器名	回答数
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	8
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	6
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	5
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	5
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	5
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	4
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	4
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	2
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	2
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	2
日本セイフティー(株)	ラップポン・ブリオ、ラップポン・エール2	1
ドーンコーラス(同)	もりん2	1
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=14)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	12	85.7%
2	どちらでもよい	2	14.3%
	無回答	0	0.0%
	計	14	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=22)

1	実際に介護ロボットに触れてみたかった。
2	実際に現場に行って介護ロボットを体験してみたかった。
3	こちらの都合で時間がなく企業は一切見れず、プログラム短縮で見ることができず残念でした。
4	とても分かりやすかったです。参考になりました。

5	<p>ネットで研修が受けられて、効率が良い。</p> <p>導入時の参考価格や、助成金を使った場合の価格などの情報もわかりやすく載せてほしい。</p> <p>商品説明の動画はわかりやすく伝えられていましたが、動画のない商品は理解が不十分と感じ残念でした。</p>
6	とても分かりやすかったです。参考になりました。
7	17：30以降でも視聴出来れば、仕事を終わってから落ち着いて聴けたと思います。
8	救急搬送対応があり、全部見れませんでした。すみません。
9	特になし

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=18）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=18）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	10	55.6%
2	導入していない	8	44.4%
	無回答	0	0.0%
	計	18	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=10）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	2
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	8
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	3
13	介護業務支援	2
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	思う	8	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		8	100.0%

選択No	理由
1	マンパワーには限界があるため。
1	介護の重度化と、個別ケアに必要と思うため。
1	自分の体を守るため。
1	介護者の負担軽減のため。
1	今後、介護業界において必須となる為。
1	職員の負担軽減の為。
1	介護職員の負担軽減のため。利用者へのサービス向上のため。
1	業務効率化。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=18)

No	項目	回答数	割合
1	思う	12	66.7%
2	思わない	1	5.6%
3	どちらともいえない	5	27.8%
	無回答	0	0.0%
計		18	100.0%

選択No	理由
1	インターネット環境が進んできていることで、ICTへの関心が高まって来ているため。
1	支援金の活用で施設のWi-Fi環境の整備が進んだと思う。
1	介護ロボットは実際に使ってみないとどれが良いかわからない。
1	ムダな非接触等を無くせるため。

1	見守りロボットなどのセンサー機能が必要と感じた為。
1	コロナ禍で状況が一変したため何が起きても不思議はない。
1	介護現場であっても、だからこそ、極力人との接触の場面を減らす必要性があるから。
1	助成金があれば、普及が多くなるのでは？
1	職員の感染や介護報酬改定のため。
1	見守りセンサーなど感染リスク軽減に繋がるため。
1	隔離利用者の増加。
2	オンラインで色々な情報を得ることが出来るから。会場に行かない分、時間の節約にもなる。
3	何らかの影響は想定されるが、現状を鑑みると、コロナ禍の影響か介護人材不足の影響かの判断が難しい。
3	介護ロボットのデモができない。
3	組織全体で考えなければならないから。
3	特定の業種においては影響があると思うが、自事業所では考え辛い。
3	日常生活での介護には余り影響が無いと考えられる為。

11. 埼玉県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボットで課題解決！オンラインセミナー実務者層向け ～ 介護ロボット埼玉フォーラム 2020 ～
開催日時	2021年1月28日（木） 10：00 ～ 17：00
主催	埼玉県
開催形式	WEB 開催
会場名	-
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	埼玉県
所属	福祉部高齢者福祉課 施設整備担当
住所	〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1
電話番号	048-830-3260

(3) 開催結果

参加者数	80人（事前申込者数 113人）
アンケート回収数 （回収率）	33件（回収率 41.25%）
出展企業数 /機種数	企業展示なし ※ セミナーに登壇した施設にて実際に使用している介護ロボットに関する 紹介動画を配信

2. セミナー プログラム

時間	タイトル	登壇者
14:00 ~ 14:10	埼玉県の介護ロボットに関する事業紹介	埼玉県福祉部高齢者福祉課
14:10 ~ 14:30	基調講演① 導入事例から理解する、介護現場での工夫と メリットについて ～ 安心できる働きやすい職場への転換 ～	社会福祉法人友愛十字会 特別養護老人ホーム 砧ホーム 施設長 鈴木 健太 氏
14:30 ~ 15:05	パネルディスカッション 介護ロボット導入までの道のりと事例	パネリスト 雪見野ケアセンター（老健） 杏樹苑爽風感（特養） 蓮田ナーシングホーム翔裕園（老健） 三郷さくらの杜（特養） 砧ホーム（特養） ファシリテーター 株式会社NTT データ経営研究所
15:05 ~ 15:25	基調講演② 実践！介護ロボット導入活用9つのステップ	株式会社NTT データ経営研究所 情報未来イノベーション本部 先端技術戦略ユニット マネージャー 足立 圭司 氏
15:25 ~ 15:35	質疑応答・総括	
15:35 ~ 15:45	介護ロボット地域フォーラム事務局からのご案内	

3. 実施の経緯と成果

<ul style="list-style-type: none"> ・ 当初、埼玉県では、介護ロボット導入促進を目的とするオンラインセミナーを「管理者層向け（12/4）」と「実務者層向け（2/25）」の2段階で実施する予定だった。 ・ こうした背景から、自治体担当者と協議の結果、「実務者層向け（2/25）」のオンラインセミナーにおいて介護ロボット埼玉フォーラムを共催という形で開催する運びとなった。 ・ 管理者層と実務者層の立場に沿ったプログラム構成で実施され、参加者の満足度が非常に高い結果となった。
--

4. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=33)

No	項目	回答数	割合
1	男性	20	60.6%
2	女性	13	39.4%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	33	100.0%

② 年齢 (SA、n=33)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	2	6.1%
4	30代	8	24.2%
5	40代	12	36.4%
6	50代	8	24.2%
7	60代	2	6.1%
8	70代	1	3.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	33	100.0%

③ 地域 (SA、n=33)

No	項目	回答数	割合
1	県内	30	90.9%
2	県外	0	0.0%
	無回答	3	9.1%
	計	33	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=33)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	29	87.9%
2	医療関係	1	3.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	1	3.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	2	6.1%
	無回答	0	0.0%
	計	33	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

研修センター	1
社会福祉協議会	1

⑤ 職種 (SA、n=30)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	3	10.0%
5	作業療法士	2	6.7%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	10	33.3%
8	介護福祉士	7	23.3%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	2	6.7%
11	その他	6	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	30	100.0%

その他の記載内容（自由記述）

事務職員	2
事務長	1
施設長	1
副施設長	1
管理者	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。（SA、n=33）

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	26	78.8%
2	参考にならなかった	1	3.0%
3	どちらともいえない	6	18.2%
	無回答	0	0.0%
	計	33	100.0%

選択No	理由
1	介護雑誌で砧ホームさんの取り組みを読んだことがあり、それ以降、一度話をきいてみたいと思っていたため。
1	導入の目的や方針を示す事やパネラーの皆様の苦労した経験やチームの方針を明確にした所が参考になりました。
1	2月に介護ロボット・ICTの研修を予定しているため。
1	他施設での導入事例をうかがうことができた。
1	他社製品導入後の現場の声を聴ける機会は少ないので。
1	導入にあたり、「初心を忘れないことの大切さ」を知った。
1	現場の声を聴けたこと。
1	導入部分から、実践討議そして総括と理解がしやすかった。
1	導入に対し漠然と“いいもの”を探していたが、原因や課題抽出などを行う過程などは管理側として役に立つものであった。
1	弊施設でも1ユニットに見守り支援機器をテスト導入したが、講師の仰っている事が同様の内容であったので今後の導入の参考になった。
1	導入する際の手順など。
1	導入して効果を得るまでにかかる手間と時間は必要なものだと知ることができたから。

1	一時的な生産性の低下は仕方ないものとしてモチベーションを保つ努力が必要だと学びました。
1	実際にロボットを導入するまでの具体的な経過を知ることができたため。
1	実際にロボットを導入済みの施設から導入までの具体的な経緯が聞けたため。
1	現在、眠りセンサーを導入しているが、それだけでは動き出しなどの様子は把握できないことが多く、シルエット見守りセンサーのようなものがあれば事故防止対策に有効だと感じた。利用者だけでなく介護職員の負担軽減になる介護ロボットが多く参考にしたい。
1	プロジェクトチームの進め方、課題の見える化の内容はとても参考になった。
1	実務者レベルの視点で、ロボット導入に際しての取組みを学べた。
1	知らなかった情報がたくさんあった。
1	パネルディスカッションまでしか業務上拝見できませんでしたが、介護ロボット導入にあたって情報を得られたので今後活用していきたいと思えたから。
1	導入している施設の声が聞けたから。
1	今後、人力での介護は限界がある。入居者の重度化も進み介護ロボットの必要性を感じた。
1	導入にあたっての問題点などが参考になった。
1	導入までの流れが参考になったため。
1	わかりやすく聞きやすかった。
1	内容がわかりやすく事例も交えながらなので理解しやすかった。
2	介護ロボットを利用するのメリットが良くわからなかった。
3	そんなに情報量はなかった。テキスト見ればいいのか。
3	もう少し事例発表の内容を詳しく聞きたかった。
3	導入時の苦労は理解した。導入後の業務改善の具体例を知りたかった。
3	もう少し事例を見たかった。(映像で)
3	具体性に欠けた。
3	導入事例が見守り系に偏っていた。それはそれで参考になったが、移乗介助等の動作介助系の導入事例が聞きたかった。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=33)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	26	78.8%
2	聞き取りにくかった	3	9.1%
3	どちらともいえない	4	12.1%
	無回答	0	0.0%
	計	33	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=33)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	28	84.8%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	4	12.1%
3	どちらともいえない	1	3.0%
	無回答	0	0.0%
	計	33	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=33)

1	資料のどの部分の説明を口頭または、映像で説明頂けると分かりやすかった。
2	私どもも Web 研修に取り組んでおりますので、参考になりました。
3	通信環境の関係か音声が多々途切れ途切れになってしまう箇所がありました。
4	今回、音声がたまに出ないことがあり、端末の問題かネットワークの問題か原因がわからないこともあり、事前テストなどがあるといいかと思いました。 また、各施設のお話は具体性があってよかったです。実際に施設の概要やロボットの概要を説明してくれてからお話が聞けたら良かったです。
5	欠席された講師の話しを聞きたいです。
6	声の大きさ、早さなど聞きにくいと感じる場面がありました。
7	感染対策での面ではWEBの安全性は高いが、一方的な講義方式は研修の観点で鑑みると受け手に入りにくい感触を受けている。(当該研修だけでなくコロナ禍での幾つか研修を受けた上での感想) 何か参加型の方式がもう少し取り入れて頂けるとありがたいです。
8	挨拶は短めをお願いしたい。導入部分で大切なことはわかります。

9	パネルディスカッションは様々な施設でのロボット導入に向けた動きが勉強になった。今後も現場の声をどんどん届けて頂けたら嬉しい。
10	60分を超える研修は5分でも休憩がほしい
11	移乗介助の支援ロボット（リフト）の導入事例が聞きたい。

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=33)

1	パネルディスカッションに鈴木さんも参加されると期待しておりました。
2	砧ホームの現場を見てみたいと思った。
3	施設において利用者の層によってロボットを積極的にいれたい時期とそうでない時期がどうしても出てしまい、結果的に導入に至らないケースも多い。(老健のため、利用者が入れ替わる) 継続的に使えるロボットの導入の検討をする一方で、購入の補助だけでなく、介護保険のようなレンタルロボットの助成があると試験的導入もしやすかったり、財政負担も少なく、メンテナンス料もかかりにくいので普及しやすいと思います。
4	介護ロボットは事後導入になるので実地を重要視する職員へのアプローチが課題になる事は同様であったので参考になった。
5	パネルディスカッションなどでは、リアルな話が聞けたのでとても参考になりました。特に導入に当たってはどの施設も職員の理解や、否定的な職員へのアプローチや配慮をするなど様々な努力をされていることが分かった。また、「新しいものを行う際の一時的な後退は致し方ない。そこからどのように巻き返すかが重要」との話は、これからの励みになりました。
6	大変な時期ではありますが、実際に介護ロボットを導入している施設でコロナが発生した状況下での成功事例や改善事例を聞ける機会を次回は希望したいです。
7	また開催して頂きたい。
8	介護ロボット導入は必須であり、導入後に十分に活用が図れるようになければならないと思っております。そのため、今回のようなセミナーが今後も開催されることを期待しております。よろしくお願いいたします。
9	いろいろな介護ロボットを詳しく紹介して欲しかった。
10	介護ロボットというネーミングではなく、違う呼び方がないかを考えていけたらと思います。
11	1時間程度しか見れなかったもので、その後の続きをYouTubeで見て学びたい。
12	今後、介護ロボットは必要性をしみじみ感じました。今後の事業拡大に期待した所です。
13	大変参考になりました。ありがとうございました。
14	各施設の方が出てきてお話して下さるパネル形式が、とても聞きやすく良かったです。

15	触れる機会の少ない介護ロボットについて知り、学ぶことができたとても良い研修でした。
----	---

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=30）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=30）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	15	50.0%
2	導入していない	15	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	30	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=15）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	3
2	移乗介助（非装着型）	3
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	2
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	1
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	2
9	見守り（介護施設）	11
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	3
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=15)

No	項目	回答数	割合
1	思う	12	80.0%
2	思わない	1	6.7%
3	どちらともいえない	2	13.3%
	無回答	0	0.0%
	計	15	100.0%

選択No	理由
1	見守り系の介護ロボに興味がある。訪室回数や夜間帯及び、安静中の入居者様対応に効果があると感じた。
1	人材不足を補う。施設のウリを作る。
1	介護の専門性を上げるため。
1	コストの問題はありますが、導入して職員の心理的負担や肉体的負担が軽減されれば、コストパフォーマンスとしていいかと思います。
1	導入に際し、全体で取り組み、使いこなす事で負担軽減やシナジー効果が得られる為。
1	入居者のより安心した暮らしの提供ならびに職員の業務負担の軽減。
1	補助はあると聞いているし、導入してみたいが、実際の導入に関し内部で吟味する時間がとりにくい。
1	負担軽減のために必要と思うし、介護者、被介護者にとって楽だと思ふ。
1	依然の施設で介護ロボットを導入しており介護ロボットの必要さを感じているから。
1	介護者の負担の少ないケアを目指しているため。
1	利用者様と職員の負担軽減のため。
1	少ない人材で業務をするうえで必要
1	業務効率化のため
2	導入が難し。
3	現場の意向や状況等把握しつつ調整が必要だと感じます。
3	補助はあると聞いているし、導入してみたいが、実際の導入に関し内部で吟味する時間がとりにくい。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=30)

No	項目	回答数	割合
1	思う	24	80.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	6	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	30	100.0%

選択No	理由
1	感染対策として、接触の機会を減らすことは必須だと思う。また感染予防のために業務負担が増えているので、業務改善するためにも、介護ロボットの使用は有効だと感じているので。
1	居室隔離や職員数が減少する事が予想される為、間接的でも安否及び行動確認出来る事に大きなメリットを感じる為。
1	利用者の退院や入所時に別室対応をする際にシルエット見守りセンサーが役立つというお話があり、コロナ禍でそういった需要も高まってくるのではないかと感じました。
1	感染対策の為に費用が掛かり、介護ロボットを購入する費用を出しにくい。おなじものを何人もの人で利用するのは、現時点避けたい。
1	特に非対面のロボット。また離職回避のための、福利厚生の一環で。
1	施設内のハード面を変えざる負えなくなってきた。
1	医療介護の求人難のアピールポイント。
1	巡視を例に取れば、見守り支援機器を導入する事により巡視回数が減ったとなれば接する回数も減り、コロナ対策に繋がると考えられる為。
1	見守りセンサーなどは直接訪室する回数を減らすことができるため、二次感染予防となる。
1	見守り型は非接触につながるから。
1	非接触の必要性や大人数での会議が出来ないことで ICT をはじめとする介護ロボットの必要性は高まっていると感じています。
1	コロナ禍で介護業界はより人材不足の切迫性が高い背景を鑑みると介護ロボットのより普及の期待は高い。
1	接触機会を減らせる効果が感染予防対策として有効であるため。
1	接触機会を減らせれば感染予防として効果があるため。
1	感染対策の一環で AI や ICT 活用の意識が高い。

1	接触を少なくできる。訪室回数や移乗時の近距離など。
1	感染予防対策を講じるにあたり、非接触や遠隔での見守りを実施することが必要となるため。
1	コロナで離職を考える職員もいないわけではないし、労働量の軽減が見込まれる。
1	さらなる人材不足が予想される。必然的に介護ロボットが必要とされるのではないか。
1	コロナ禍で人員の確保が難しく1人の担う介護量の増加。それに対応するために介護ロボットの需要は高まると思う。コミュニケーション支援ロボットなどはコロナ禍で落ち込んだ入居者の笑顔の回復に役立つと思う。
1	利用者さんとの接触の機会を減らすため。
1	コミュニケーションロボットは共有することが多いため感染リスクが高くなる可能性があるから。
1	プレゼン、デモ等が不十分。
1	コロナが施設に入ってきた際に職員の出勤停止等で人手不足になると思われるが、それを見越したオペレーションの一部として介護ロボットが深く関わってくるのではないかと思うため。
3	コロナ禍でレクの縮小や人員不足、入退所の制限など経営的にも厳しい環境の中でロボットの財源を用意できるか不透明。
3	経営側と現場職員との間にかなり温度差があるので、直ぐには難しいと思います。
3	コロナ禍だからこそ普及するものもあると思う。しかし営業部分では施設に職員以外立ち入り禁止である施設もあることから、オンラインで促進していくことがメインになると思うので、依然と比べると介護ロボットの促進が難しくなるかとも思える。
3	検証するデータが分からないため。
3	現状どちらとも言えない。
3	ICT 機器の普及促進への影響はありそうだが、それ以外の介護ロボットに関してはなんとも言えない。

12. 千葉県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット千葉フォーラム 2020
開催日時	2021年1月18日(月) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	千葉県
所属	健康福祉部 高齢者福祉課 法人支援班
住所	〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町 1-1
電話番号	043-223-2350

(3) 開催結果

一般来場者数	28人 (事前登録 41人)
アンケート回収数 (回収率)	17件 (回収率 60.7%)
出展企業数 /機種数	17社 / 18機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケ ア)」	見守り (介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケ アス）」	見守り (介護施設)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り (介護施設)
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「ペイシエントウォッチャープラ ス」	見守り (介護施設)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	千葉県介護ロボット導入支援事業費補助金について	千葉県健康福祉部高齢者福祉課
11:00 ~ 17:00	「介護ロボットの活用状況と政策支援」	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長補佐 比留川 博久 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット・ICT 導入の職員教育	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 介護ロボット千葉フォーラムへの出展企業は 17 社だった。機種のカテゴリーが移乗介助と見守りに偏ってしまったことが課題として挙げられる。
- ・ シンポジウムでは、導入事例や職員教育、千葉県の取組みなど内容において参考になったという声が上がった。一方で、音量や音割れ、動画や資料のダウンロード等のシステムの面で改良の余地があると思われる。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA, n=17)

No	項目	回答数	割合
1	男性	12	70.6%
2	女性	5	29.4%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	17	100.0%

② 年齢 (SA、n=17)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	4	23.5%
5	40代	9	52.9%
6	50代	4	23.5%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	17	100.0%

③ 地域 (SA、n=17)

No	項目	回答数	割合
1	県内	15	88.2%
2	県外	2	11.8%
	無回答	0	0.0%
	計	17	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=17)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	13	76.5%
2	医療関係	1	5.9%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	3	17.6%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=14)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	7.1%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	5	35.7%
8	介護福祉士	4	28.6%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	7.1%
11	その他	3	21.4%
	無回答	0	0.0%
計		14	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

管理者	1
事務職員	1
施設長	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=17)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	12	70.6%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	5	29.4%
	無回答	0	0.0%
計		17	100.0%

選択No	理 由
1	介護ロボットの導入時に、「これがあれば〇〇が楽にできそう」で導入を考えていたが、「この方に対して、こういう支援をしたい」から考えて導入したほうが、使用し続けている、効果的に使用できること。 導入前の教育、実際の現場でのマニュアル作り、技術>意欲、これらの考えを持つことができた。
1	千葉県の施策がわかった。
1	どのような介護ロボットがあるのか知る事が出来た。
1	仕事のヒントになる内容であった。
1	導入について職員の意識を変えるヒントになった。
1	導入の相談窓口がでていたから。
1	自分が考えていたよりも介護のバックアップにつながるような機種が豊富だったの で。
1	成功事例と失敗事例を学べたため。
1	千葉県の介護ロボットへの取り組みがわかった。
1	現段階における介護ロボットの進化を知ることができた。マイクロバブル技術を用 いた入浴介助機器について、もう少し調べてみたい。
1	新しい情報を知れたから。
1	導入するにあたり、ご利用者へ回答できる術を取り上げていた。
3	見たい商品がなかった。
3	参考になる事例が少ない講義もあった。
3	以前に研修した内容と同じ内容のものがあつた。
3	内容は有用であったが、音声聞き取りづらかつた。また、時間がない中、早送り などの機能がなかつた。
3	記録の電子化するものが、見たかつたため。

3. 講師の話は聞き取りやすかつたですか。(SA、n=17)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかつた	10	58.8%
2	聞き取りにくかつた	3	17.6%
3	どちらともいえない	4	23.5%
	無回答	0	0.0%
	計	17	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=17)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	10	58.8%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	3	17.6%
3	どちらともいえない	4	23.5%
	無回答	0	0.0%
	計	17	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=17)

1	スライドの資料をプリントアウトできるように別データでも用意してほしい。
2	内容が物足りない講義もあるが、web セミナーの良いところは、そこを見なくても済む。
3	移動時間を気にしなくいつでも確認できるのは非常に良い。
4	音量が小さいと困ってしまう。
5	現地開催の「場」にいないため、WEB セミナーは時間があまり割けない。そのため、レジュメの提供や、オンデマンドであれば動画の早送り機能があると良い。
6	資料を DL できるようにしてほしい。
7	通所用記録用システム。
8	見逃し視聴、翌日も視聴できるといい。事前に資料をダウンロードできるといい。
9	今の状況では web は仕方ないが、しかし来場者が少ないと思う。
10	第三部のセミナーでは、声割れが耳につき、聞き取りづらい場面が多かった。
11	特になし

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=17)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	11
2	製品動画の閲覧	11
3	各種資料のダウンロード	4
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	3

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=17)

No	項目	回答数	割合
1	あった	8	47.1%
2	なかった	9	52.9%
	無回答	0	0.0%
	計	17	100.0%

興味があった機器 (MA、n=8)

企業名	機器名	回答数
日本セイフティー(株)	ラップボン・ブリオ	4
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	2
(株)金星	ピュアット	2
富士ソフト(株)	PALRO	2
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	2
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	2
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	2
(株)リンクジャパン	eBell	2
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	1
(株)リンクジャパン	eMamo	1
日本セイフティー(株)	ラップボン・エール2	1
ドーンコーラス(同)	もりん2	1
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	5	62.5%
2	どちらでもよい	3	37.5%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=17)

1	紹介されていた製品が主に、移乗、見守りが多くほかの物も見てみたかった。 導入シェアが最も多い分類故だと思いますが、それ故導入している施設もその分多く、そこから先のジャンルを検討する施設も増えているのではないかと、思います。
2	事例等を交えたセミナーをお願いします。
3	全部をみることは出来なかったが、参考になった。
4	目新しいロボットも紹介して欲しい。
5	製品を実際に導入した施設の紹介動画が、広告らしさが強く実際にモニターとして使用できればいいと思いました。
6	多くの方に来ていただきたいと思います。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=14）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=14）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	7	50.0%
2	導入していない	7	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	14	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=7）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	2
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	5
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	0
14	その他	1

その他の記載内容（自由記述）

自動体位変換エアマット	1
-------------	---

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	思う	7	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		7	100.0%

選択No	理由
1	介護職員の精神的負担や身体的負担軽減や業務の効率化による間接業務の負担軽減。
1	職員の体への負担を減らしたい。
1	新しい機器の導入を試みたい。
1	入浴の迅速化は必要と思うのと、夜間の不要な訪室が減らせれば業務の安定につながると思うので。
1	業務の効率化のため。
1	腰痛予防の為。
1	両下肢麻痺の方の移乗介助を行う時に腰への負担が多いと現場の声があった。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=14)

No	項目	回答数	割合
1	思う	11	78.6%
2	思わない	1	7.1%
3	どちらともいえない	2	14.3%
	無回答	0	0.0%
計		14	100.0%

選択No	理由
1	人との接触によって感染リスクが高まるため、ロボットを利用することでリスクの軽減につながる。
1	人との接触を減らすため。
1	社会全体の動きが消極的になっているため。

1	人との接触を減らす必要があるため。
1	感染拡大が懸念されるので職員が不足した場合にはロボットの活用も考えなければならぬ。
1	事例がでていて参考になった。
1	ずばりソーシャルディスタンス。
1	より密を防ぐ事が求められている事と腰痛予防、業務の効率化が必要な為。
1	人との接触の機会を減らすことで、感染リスクを軽減できるため。
1	介護ロボット導入の要因に、これまで含まれていなかった「接触機会を減らす」事が加わったため。
1	オンラインで会議を行う事がニュースでも取り上げられ、ご年配の方もIoTに興味を持って頂けるようになった。
2	何が出来るのかがわからない。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乗乗の非装着の物は、施設内でのコロナ感染予防（コロナに限らず）として、密着する機会を減らせるが、導入までの期間、予算、感染対策後に使うか、等のハードルが高く導入に至らないと思う為。 ・ コロナによる人員減少（感染の恐れがある人の急な長期休みなど）あっても、一時的なものとして対応している状況での導入は無いと思う為。 <p>以上2点を踏まえたうえで、検討する「きっかけ」として作用する事も考えられると思ひ、どちらともいえない。</p>
3	介護ロボットの普及や促進に影響があるかはわからない。

13. 東京都

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット東京フォーラム 2020
開催日時	2020年11月13日(金) 11:00～16:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～16:00 シンポジウム 13:00～15:00
主催	厚生労働省
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	大田区産業プラザ
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	公益財団法人東京都福祉保健財団
所属	福祉情報部 福祉情報室
住所	〒163-0718 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 18・19階
電話番号	03-3344-7275

(3) 開催結果

一般来場者数	33人 (事前登録 12人 + 当日参加 21人)
アンケート回収数 (回収率)	25枚 (回収率 75.7%)
出展企業数 /機種数	18社 / 18機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	見守り (介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
三昌商事(株)	見守りシステム "CareBird (ケアバード)	見守り (介護施設)
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	見守り (介護施設)
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)TAOS 研究所	介護見守りセンサ「AiSleep」	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
トリプル・ダブリュー・ ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)フジクラエンジニアリング	どこでもナースコール・見守りセンサー	見守り (介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん (男の子・女の子)	コミュニケーション
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)メディカルスイッチ	見守り服薬支援ロボット「FUKU助」	その他 (服薬支援)
エイアイビューライフ(株)	自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:00 ~ 13:10	開会あいさつ	
13:10 ~ 13:40	次世代介護機器の活用支援事業 - 次世代介護機器の効果的な導入や活用・定着 に向けた取組紹介 -	公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部福祉情報室 次世代介護機器担当主査 原田 翔 氏
13:40 ~ 14:10	介護ロボット導入に不可欠な 継続的職員教育事例	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏
14:10 ~ 14:40	ICT で支えるこれからの介護	株式会社ビーブリッド 代表取締役 竹下 康平 氏
14:40 ~ 15:00	質疑応答、事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 当日はコロナウイルス感染症対策を十分におこなった上で現地開催を行った。
- ・ シンポジウムは講演時間が短かったという意見もあったが、介護ロボットを導入から活用までの流れの理解向上につながったという点で好評であった。
- ・ 介護ロボットは最新の機種を実際に体験することができた点が非常に評価された。一方で、見守り等の機器間の区別がつけにくいという意見もあった。

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	男性	17	68.0%
2	女性	8	32.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

② 年齢 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	3	12.0%
4	30代	8	32.0%
5	40代	7	28.0%
6	50代	7	28.0%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

③ 地域 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	県内	20	80.0%
2	県外	4	16.0%
	無回答	1	4.0%
	計	25	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	12	48.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	2	8.0%
4	メーカー	7	28.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	4	16.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

公益法人	1
------	---

⑤ 職種 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	8.3%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	8.3%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	86.3%
8	介護福祉士	3	25.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	8.3%
11	その他	5	41.7%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

生活相談員	1
-------	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	14	56.0%
2	参考にならなかった	1	4.0%
3	どちらともいえない	2	8.0%
4	シンポジウムを見ていない	6	24.0%
	無回答	2	8.0%
	計	25	100.0%

選択No	理 由
1	介護ロボットを導入から活用までの流れが参考になった。
1	小林先生、ちょうどこれから導入するところで不要でしたが、長期的に考えられるようになった。 竹下先生、何が伝えたいのかイマイチ分からなかった。
1	ロボットの常設展示に行ってみたいと思いました。
1	最新の物の考え方がわかった。
1	介護関係製品のラインナップに驚きました。
2	基礎知識になった。
3	講演の時間が短かった。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=25)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	22	88.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	8.0%
	無回答	1	4.0%
	計	25	100.0%

選択No	理 由
1	見守りセンサーのお話を伺えて良かったです。
1	ニーズに即した開発がされていた。
1	見守りセンサーの具体的な内容や種類を知る事ができた。
1	実際に試せて良かったです。
1	同じ様な物が多く区別が難しかった
1	基礎知識になった。
1	TAOS 研究所
3	実演をみれたことはよかったが、数が少なく参考の幅が少なかった。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	多いと感じた	0	0.0%
2	今回くらいでよい	15	60.0%
3	少ないと感じた	9	36.0%
	無回答	1	4.0%
	計	25	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	あった	23	92.0%
2	なかった	1	4.0%
	無回答	1	4.0%
	計	25	100.0%

興味があった機器 (MA、n=22)

企業名	機器名	回答数
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	10
(株)メディカルスイッチ	FUKU 助	5
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	Dfree	4
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	4
第一実業(株)	パワードウェア	3
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	3
アド・ロールス(株)	ドリーマー	3
三昌商事(株)	CareBird	3
エイアイビューライフ(株)	A.I.Viewlife	3
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	3
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	2
(株)TAOS 研究所	AiSleep	2
(株)フジクラエンジニアリング	どこでもナースコール・見守りセンサー	2
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	1

企業名	機器名	回答数
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	1
(株)金星	ピュアット	1
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=25)

1	資料やテーブルが欲しかった。これから導入するところなので参考になりました。展示と同じ部屋はうるさすぎて集中できなかった。別々の部屋にして欲しい。
2	服薬支援ロボット（FUKU 助など）は今後ますます必要になってくると思います。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=12）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=12）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	5	41.7%
2	導入していない	5	41.7%
	無回答	2	16.6%
	計	12	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=5）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	4
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	0
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	思う	5	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

選択No	理由
1	SASUKE を補助金で申請中、今後見守りセンサーを導入していきたいと考えている。
1	現在、自分が FUKU 助を利用して便利になったため、親や周囲の人へすすめたいです。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	思う	5	41.7%
2	思わない	1	8.3%
3	どちらともいえない	4	33.3%
	無回答	2	16.7%
計		12	100.0%

選択No	理由
1	利用者ともソーシャルディスタンスを取る必要があるので、感染症対策で増々とすると思う。
1	人が訪問すると感染予防など気をつかうので、ロボットで生活や服薬の見守りができるとよいと思います。
3	現場でつかえるものがあれば、コロナ禍であろうがなかろうが関係ないと思う。

14. 神奈川県

1. 概要

(1) 実施協力機関

機関名称	公益財団法人かながわ福祉サービス振興会
所属	ロボット・ICT推進課
住所	〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 23 番地 日土地山下町ビル9階
電話番号	045-662-9538

(2) 実施概要

実施内容	「介護ロボット神奈川フォーラム 2020」の資料・動画配信
公開日	2021年1月12日
公開先	特設ホームページ https://carerobot.kanafuku.jp/action/robotkanagawaforum.html
事前申込件数	55人

2. サイト写真

(1) サイト全体



(2) 出展企業動画

介護・福祉実用ロボット普及推進協議会

1. 出展予定の介護ロボット紹介

「介護ロボット研究会フォーラム2020」に出展予定であった介護ロボット（計30機種）の動画もしくは同感ページ（メーカーのホームページ）を見ることが出来ますので、下記の「展覧の名称」をクリックして下さい。

なお、機器に関するお問い合わせは、直接、メーカーへ連絡をお願いします。

※（ ）内は出展予定であったメーカーになります。

(1) 移動介助（移動型）

- ① マッスルスーツEvery（株式会社イノフィス）
- ② アシストスーツ LAEVO（株式会社加地）
- ③ ATOUN MODEL Y（株式会社カネテック）
- ④ J-PAS Heavy（株式会社ジェイテック）

(2) 移動介助（非接触型）

- ⑤ ROBOHELPER SASUKE（マッスル株式会社）

(3) 移動支援

- ⑥ 歩行者リトルタン- 電動アシスト（アロン化成株式会社）
- ⑦ J-Walker アクテック（株式会社ジェイテック）

介護・福祉実用ロボット普及推進協議会

(4) 排泄支援

- ⑧ 水漏れボータブトイレ「流せるボータクム3号」（株式会社アム）
- ⑨ 水漏れボータブトイレ「キョーレック」（アロン化成株式会社）
- ⑩ 流せるトイレ「セレクトR 自動フラッシュ」（アロン化成株式会社）
- ⑪ 自動排泄処理装置「トリニマー」（アド・ロール株式会社）

(5) 見守り

- ⑫ 八咫ノスマートコール（株式会社8EED）
- ⑬ 自立支援型見守り介護ロボット「A.I.Viewlife」（エイアイビューライフ株式会社）
- ⑭ シルエット見守りセンサー（トクテック工業株式会社）
- ⑮ 見守りシステム「CareBird」（ニ高岡株式会社）
- ⑯ 介護見守りセンサー「AISleep」（株式会社TADS研究所）
- ⑰ 高齢者見守りシステム「見守りライフ」（トーアックアムニエイ株式会社）
- ⑱ 高齢者見守りシステム「見守りセンサー」（株式会社ソクテックエンジニアリング）
- ⑲ 福祉-見守りセンサー「シッタープロ」（株式会社ステイカプロジェクト）
- ⑳ 次世代見守りシステム「eMamo」（株式会社リンクジャパン）
- ㉑ スマートナースコール「eBell」（株式会社リンクジャパン）
- ㉒ ライブネクスト（株式会社Works）
- ㉓ MSK@CARE AI見守りシステム（株式会社SHINKO）
- ㉔ 見守り支援システム「眼のSCAN」（バヤマウントヘッド株式会社）
- ㉕ 見守りロボット「眼のSCAN eye」（バヤマウントヘッド株式会社）
- ㉖ リコー-みまもりロボットセンサーシステム（株式会社リコー）
- ㉗ 見守り介護ロボット「Jaams/アームス」（株式会社カナン）
- ㉘ 眼の監視センサー-M-SLEEP（フランスベッド株式会社）
- ㉙ 富田代子高齢見守りシステム「Nison+Care」（N&Fテクノサービス株式会社）

介護・福祉実用ロボット普及推進協議会

(6) コミュニケーション

- ① PAROビジネスシリーズ-高齢者福祉施設向けモデル用（富士ソフト株式会社）
- ② 介護用コミュニケーションロボット（株式会社リアレンジイノベーション株式会社）

(7) 入浴支援

- ③ ビュアット（株式会社途星）

(8) その他

- ④ ハローアシストハンド（株式会社エールエービー）
- ⑤ ハローアシストレッグ（株式会社エールエービー）
- ⑥ ネットワークカメラ用録画-配信サーバー「ネカ録」（株式会社カナン）
- ⑦ 人体温度測定距離検出付きアクセス端末（株式会社カナン）
- ⑧ アルファコミュニケーションロボット（フランスベッド株式会社）
- ⑨ 高齢者の転倒を予防する足指運動装置「足上げ機」（JRSERRA）

(3) シンポジウム資料公開

介護・福祉実用ロボット普及推進協議会

(1) 自治体の取り組み紹介

テーマ①：当協会における介護ロボット普及推進への取り組みについて
発表者：公益社団法人かながわ福祉サービス振興会 口ロボット・ICT推進課 課長 得永 真人

テーマ②：令和2年度 神奈川県 介護ロボット導入支援事業について
発表者：公益社団法人かながわ福祉サービス振興会 口ロボット・ICT推進課 主任 加藤 繁

(2) 介護ロボット・ICTにおける活用事例の紹介
発表者：公益社団法人かながわ福祉サービス振興会 口ロボット・ICT推進課 課長 得永 真人

(3) 介護現場における導入事例の紹介

- ① レイホ-エクスロケルタン「(観音堂)の活用事例」
発表者：社会福祉法人観音堂 高田和の希 施設長 竹山 大二郎 氏
- ② ナオミストバス-バスタイプの実用事例
発表者：社会福祉法人輝栄会 特別養護老人ホーム「サニービル」施設長 廣水 千津 氏
- ③ シルエット見守りセンサーの実用事例
発表者：社会福祉法人清見会 特別養護老人ホーム新橋西さむやが苑 施設長 藤野 史史 氏

介護ロボット普及推進の
取り組みについて
【資料①】

令和3年1月12日(火)
公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会
ロボット・ICT推進課 得永 真人

法人概要

3. 実施の経緯と成果

- ・ 神奈川県では令和3年1月12日（火）に「介護ロボット神奈川フォーラム」の開催を予定していた。
- ・ 令和2年11月に新型コロナウイルス拡大の影響で現地での開催が原則中止となり、実施団体である公益財団法人かながわ福祉サービス振興会もその判断に従い、現地開催は中止した。
- ・ かながわ福祉サービス振興会のHPにて介護機器や普及への取り組みを紹介する形となった。
- ・ HP展示では30種類以上の介護ロボットを紹介しており、普及に寄与している。

15. 新潟県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット新潟フォーラム 2020
開催日時	2020年12月2日(水) 11:00 ~ 15:30
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 15:30 シンポジウム 13:00 ~ 15:00
主催	厚生労働省
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 中会議室 301・302
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	新潟県
所属	福祉保健部高齢福祉保健課 介護人材確保係
住所	〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1918 茨城県総合福祉会館内
電話番号	025-280-5272

(3) 開催結果

一般来場者数	61人 (事前登録 58人 + 当日参加 3人)
アンケート回収数 (回収率)	56枚 (回収率 91.8%)
出展企業数 /機種数	10社 / 13機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
さくらメディカル(株)	RT.2	移動支援 (屋外)
	aams	見守り (介護施設)
	お薬のんでね	その他 (服薬支援)
	服薬支援ロボ	その他 (服薬支援)
ハカルプラス(株)	離床徘徊検知システム CAREai	見守り (在宅)
群馬電気(株)	おしらせハリくん	コミュニケーション

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:00 ~ 13:05	開会	
13:05~ 13:20	介護人材確保の現状及び介護ロボット導入支援など県が実施する取組について	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課
13:20 ~ 14:00	介護ロボット活用による他施設との差別化 ～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
14:00 ~ 14:40	次世代介護機器導入における組織全体の合意形成	学校法人三幸学園 東京未来大学福祉 保育専門学校 柳沼 亮一 氏
15:40 ~ 15:00	事務局からのご案内、閉会	

4. 実施による成果

<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回、新型コロナウイルス感染症対策を十分におこなった上で現地開催を行い、参加者 60 名以上と多くの方に参加いただけた。一方で出展企業が直前にキャンセルを申し出たため、出展ブースが減る結果となった。 ・ シンポジウムの内容について、職場における介護ロボットの導入について実体験に基づく事例を紹介したため、非常に好評であった。 ・ 介護ロボットの展示に関して、アンケート回答者の 90%以上が参考になったと回答している。実際に体験する、スタッフの説明を受けることができた点が評価されている。
--

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=56)

No	項目	回答数	割合
1	男性	34	60.7%
2	女性	22	39.3%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	56	100.0%

② 年齢 (SA、n=56)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	1.8%
4	30代	11	19.6%
5	40代	26	46.4%
6	50代	14	25.0%
7	60代	4	7.1%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		56	100.0%

③ 地域 (SA、n=56)

No	項目	回答数	割合
1	県内	56	100.0%
2	県外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		56	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=56)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	48	85.7%
2	医療関係	2	3.6%
3	自治体	1	1.8%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	5	8.9%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		56	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=50)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	3	6.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	7	14.0%
5	作業療法士	2	4.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	4	8.0%
8	介護福祉士	17	34.0%
9	福祉用具専門相談員	1	2.0%
10	その他介護職員	3	6.0%
11	その他	10	20.0%
	無回答	3	6.0%
	計	50	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務職	3
経営者	1
管理職	1
代表	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=56)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	39	69.6%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	4	7.1%
4	シンポジウムを見ていない	8	14.3%
	無回答	5	8.9%
	計	56	100.0%

選択No	理 由
1	新潟県の介護人材、介護の現状を再確認できた。
1	人材不足に対する対応を聞いた。参考にしたい。
1	現場で有効活用できるとかんじた。
1	実際、施設長より自らの介護ロボット導入事例はわかりやすかった。
1	導入に向けたステップを知ることができた。
1	新たな情報収集と調べた情報の確認ができた。
1	導入における事例等参考になった。
1	導入にあたり、職員へ進めていく流れがわかった。
1	導入の参考になった。
1	導入におけるすすめ方や、補助金について知れてよかった。
1	"人財育成" "選ばれる職場" "小さな成功を積み重ねて大きな改善を！"介護ロボ導入における「道具」を上手に使いスタッフと同じ方向を見てケアの質の向上に努めたいと思いました。
1	介護ロボットを導入したが、なかなか定着しないのは職場の実態をわかっていなかった。もっと業務分析をしていかなければいけないと思った。
1	介護現場での人材不足を改めて感じた。生産性の向上、人材確保の為にロボット導入、環境整備の需要がますます増えることが予想されるため、商品知識、補助金の概要を学ばなければいけないと感じた。
1	介護ロボット導入に際しての成功パターンを学べた。
1	新潟の現在、介護施設の現状を理解できてよかった。
1	施設側としての経営や、職員確保に向けての取り組みなど具体的に聞くことができ、大変参考になった。提案の仕方が変わるキッカケになった。
1	導入に対しての合意形成の重要性を学べた。助成金等をうまく活用するために情報収集するアンテナが大切と学べた。
1	福祉機器を選ぶポイント、実際導入している施設の説明。
1	介護機器導入について他施設の取り組み、成功・失敗事例を知ることができ参考になった。
1	ICT 機器でなくとも、うまくいく事例に通じる気がしたので。(ノーリフト等の機器導入等)
1	他施設の取り組みと比較して IT 機器不足していた。
1	残業の軽減や人手不足を補うための介護ロボットと想っていたが、「介護の質の向上」のために導入するということを教えて頂けた。
1	具体的な助成金なども例にあげてもらい、非常に参考になりました。資料があったらもっと良かったと思う。資料を配布してほしかった。

1	組織全体の合意形成について。
1	自分の知識を拡げることができた。
1	介護ロボット導入による効果を多角的に考えることが改めてできた。
1	ロボット導入を目的としては効果がでにくいこと、トップダウンでの導入がうまくいかなかった話がきけてよかったです。最終的にはやはり人ですね。
3	導入きっかけがあまりよく分からなかった。介護現場のコアな声がききたかった。
3	マイクを使えていない発表者がいて聴き取れない時があった。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=56)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	51	91.1%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	5	8.9%
	無回答	0	0.0%
	計	56	100.0%

選択No	理由
1	福祉機器はカタログではイメージがつきにくい。
1	知らない機器を見聞きできた。
1	現場の負担軽減につながれば。
1	実際に体験できた事。
1	現状の機器について知る事ができた。
1	直接詳しい情報を聞くことができた。
1	実際にどういう場面で使っているかがわかった。
1	実演がわかりやすく良かった。
1	今後導入予定の福祉機器が見れたので。
1	ぜひデモを活用し現場スタッフも納得し、導入していけたらと思いました。
1	初めて介護ロボットを見させてもらいました。
1	介護ロボットを体験できてよかった。
1	実機を見たことがあまりなかったため、機械の精密さや進化を体験することができ参考になった。似ている商品も多かった印象も受けた。
1	見守り機器が多い印象でした。時代に合っていると思いました。
1	今後必要になっていくだろう用具を先取りできてよかった。

1	見守り機器の進化、ネットの活用、プライバシーの配慮がなされている。
1	実際のロボット・福祉機器に触れて効果を体感できたのが良かった。介護現場でどこに注目してケアしたいかによって導入すべきロボット・機器が変わると学べたので導入の参考としたい。
1	欲しいものが多数あった。もっとゆっくり説明を聞きたいと思った。
1	職員側の負担軽減を目指したものが多かった。利用者側の安心や安全も考慮された用具や機器の紹介ももっとしてほしかったです。
1	現場での使用の具体的なイメージができた。
1	新しいものはコンパクトで使いやすいと思った。中でもタブレットと連動して夜間の様子が確認することが大事。
1	具体的な仕組みについて教えて頂けたのでとても納得できた。
1	実際に実物にさわられて、装着できて体験できたことは良かった。
1	具体的に体験する事で体感が得られた。
1	実際に体験、見ることでイメージをつけやすい。
1	反応の早さ等を体験できた。(センサーマット等)
1	メリット・デメリットが分かった。
3	説明を聞いて良いと思ったが、直販のみと言われ残念でした。しかし、良い物を見させて頂き参考になりました。
3	終わってから行く予定。
3	導入に具体的にはすぐに結びつかない。
3	職員側の負担軽減を目指したものが多かった。利用者側の安心や安全も考慮された用具や機器の紹介ももっとしてほしかったです。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=56)

No	項目	回答数	割合
1	多いと感じた	1	1.8%
2	今回くらいでよい	18	32.1%
3	少ないと感じた	35	62.5%
	無回答	2	3.6%
	計	56	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=56)

No	項目	回答数	割合
1	あった	51	91.1%
2	なかった	4	7.1%
	無回答	1	1.8%
	計	56	100.0%

興味があった機器 (MA、n=51)

企業名	機器名	回答数
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	20
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	16
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	13
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	11
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	11
(株)金星	ピュアット	8
ハカルプラス(株)	離床徘徊検知システム CAREai	7
さくらメディカル(株)	aams	3
さくらメディカル(株)	お薬のんでね	2
さくらメディカル(株)	服薬支援ロボ	2
さくらメディカル(株)	RT.2	2
群馬電気(株)	お知らせハリくん	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=56)

1	マッスルスーツ系を多く展示して下さい。
2	参加者より前列にてスタッフが立ったり座ったり撮影したりとても邪魔でした。常識がある方であれば後部座席もしくは低い位置より撮影するものです。※資料が無いのは不便です。後でもかまわないのでメールで送って下さい。
3	とても良いお話でした。残念なのは資料がプリントされていなかった事です。是非頂きたいです。
4	フォーラムは手元にスクリーンの資料がほしい。職場に帰って共有したい。メールアドレスに送ってもらえないか？
5	地方での開催はコロナ禍の中でありがたい。出展企業がもう少しあるとよかった。

6	導入にあたり、参考になりました。
7	介護ロボットの補助金が適応となる機器が少ない。リフトがない。見守り関連しか使えそうなものがない。
8	ピュアットはかなり興味深かった。費用対効果を見極め、見守り機器も検討していきたい。ささづ苑の取り組みはとても参考になった。組織全体の合意形成、勉強になりました。熱いシンポジウムでモチベーションも上がりました。"現場がスーパーヒーロー"ぐっと来ました。
9	資料があると良かった。
10	出展業者リスト等を配布してもらいたい。フォーラムのレジユメは配布してもらいたい。
11	非常に参考になった。今後はたくさんのロボット研修会、展示会を見て勉強したい。
12	コロナ禍の中研修に行く機会が少なく、今回のフォーラムは機器もゆっくり見れたのでよかったです。コロナ対策も十分にされていた。
13	介護ロボット、補助金が使えらるとしてもやはり高額。見守りシステムは1台導入したところという印象がある。複数台導入できれば、人材不足にも対応できると改めて感じた。
14	導入して使用していくところの話、成功例やプロセスのアドバイスの内容がたくさんありおもしろかったです。しかし、現実的には両者（職員、利用者）のどちらも「利あり」との認識ができる機器展示が少なかった気がします。もう少し時間とブースを増やし情報提供いただきたいと思いました。
15	介護ロボット、実演、紹介がどの企業もわかりやすく丁寧でした。「次世代介護機器導入における合意形成」で合意形成の重要性を認識でき、自施設で導入の際に参考になると感じた。
16	映像での見守りはアクシデント、インシデントにおいて対策がしっかりとできると思いとてもよかったです。
17	資料の配布があれば良かったと思う。来れない職員への情報共有ができる。
18	介護ロボットやIT機器などを使用し、それぞれ法人ブランドを築き上げることが大切だと感じた。
19	実際みることでイメージをつけやすかったのが良かったし、目的、効果、費用について考えることができた。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=50）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=50）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	21	42.0%
2	導入していない	24	48.0%
	無回答	5	10.0%
	計	50	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=21）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	3
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	1
8	排泄支援（動作）	1
9	見守り（介護施設）	19
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	2
13	介護業務支援	3
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	思う	20	83.3%
2	思わない	1	4.2%
3	どちらともいえない	2	8.3%
	無回答	1	4.2%
	計	24	100.0%

選択No	理由
1	デスクワークなどの負担軽減になれば。
1	職員の負担軽減につながる。
1	介護の質向上及び職員の安全のため。
1	人手不足の中で有効に使えるものがある。
1	腰痛軽減に良いと思った。
1	介護者の負担軽減のため（腰痛など）
1	腰痛の人が多いから。
1	人材難、人集めが困難なため、是非利用したい。
1	介護は職員の肉体労働がメインだと思うので、機械（=ロボット）の導入は必然的と考える。
1	負担軽減、リスク管理のため。
1	業務のスリム化、負担軽減のため。
1	人材が不足している現状の中で職員の精神的負担が大きくなっている。見守りや移乗介助のロボット導入で負担軽減が図れると考えている。
1	省力化、介護士不足への対応。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=50)

No	項目	回答数	割合
1	思う	33	66.0%
2	思わない	2	4.0%
3	どちらともいえない	9	18.0%
	無回答	6	12.0%
	計	50	100.0%

選択No	理 由
1	コロナ禍により集団でいる施設の負担は多く手が足りない。業務軽減のためには必要と思われる。
1	コロナ対策として業務が増えたので。
1	人手不足が進む中、職員が少人数で安全に、またお客様の満足と安全に答える事ができると思う。
1	人材確保が難しいので一助になりそうだから。
1	人材不足のため。
1	介助、接触が減ると思われるため。
1	県を跨ぐ移動も出来ず、このような機会も減っている。
1	面会のあり方も変わったこともあるし、経過記録も音声入力することで共有ツールに触れる機会を減らせる。また、補助金が増えると導入しやすいと思う。
1	人材難による、見守りセンサー等の導入。
1	今後、ワクチン開発・普及するまでは県外者との接触、濃厚接触者はある程度制限がかかってくるので、勤務体制に大きな影響が出てくる。人員確保、負担軽減において必要と考える。
1	負担が増えていると実感している施設が多いと思うため。補助金があるため。
1	密になる仕事なので感染防止の観点から普及すると思う。
1	職員確保の難しさ。今までの業務外のことを行う必要性からの負担軽減。
1	必要以外の接触を避けるため。
3	どういう風に普及・促進を行うかによって変わってくるかと思います。介護職に応募される方は中途採用などの新規雇用（新卒者）が少ないと聞きます。介護ロボットを利用して職場アピールできれば、採用者へのアピールとなるか、ロボットを利用することで負担軽減できるか、方向性を示す必要がある。

16. 富山県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット富山フォーラム 2020
開催日時	2021年2月9日(火) 11:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	富山県
所属	厚生部 高齢福祉課 施設・居宅サービス係
住所	〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1番7号
電話番号	076-444-3414

(3) 開催結果

一般来場者数	18人 (事前登録 19人)
アンケート回収数 (回収率)	9件 (回収率 50.0%)
出展企業数 /機種数	12社 / 13機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り(介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助(非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り(介護施設)
(株)バロン	自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife	見守り(介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り(介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	富山県における介護ロボット導入等の取組みについて	富山県厚生部高齢福祉課
11:00 ~ 17:00	富山県介護実習・普及センターのご紹介	富山県介護実習・普及センター 所長 佐藤 裕美子 氏
11:00 ~ 17:00	業務改善の実践と介護ロボット、AI等の先進的テクノロジーの活用	社会福祉法人善光会 理事 / 最高執行責任者 宮本 隆史 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入に向けた教育事例	東京福祉専門学校 広報センター長 高橋 利明 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 参加者は事前登録者 19 名、当日参加者 18 名となった。
- ・ 講演に関しては、善光会様の先進的な取組が参考になったという意見が多く寄せられた。
- ・ 介護ロボットの導入推進に関しては、導入への必要性を認識する一方、補助金の額にもよるといった意見が寄せられた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	男性	8	88.9%
2	女性	1	11.1%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

② 年齢 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	1	11.1%
5	40代	2	22.2%
6	50代	4	44.4%
7	60代	2	22.2%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

③ 地域 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	県内	6	66.7%
2	府外	3	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	4	44.4%
2	医療関係	2	22.2%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	2	22.2%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	1	11.1%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

介護関係組織団体	1
----------	---

⑤ 職種 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	16.7%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	2	33.3%
8	介護福祉士	1	16.7%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

庶務	1
事務	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=9)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	8	88.9%
2	参考にならなかった	1	11.1%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		9	100.0%

選択No	理 由
1	よくわからなかった。どんな商品で、どれくらいの価格等。
1	善光会の先進的な取組みを拝見して目指す方向性が見えてきた。
1	先進的テクノロジーの活用について参考になった。
1	現状の一部を理解できた。
1	今後の介護の行方が参考になった。
1	介護現場での ICT 活用について事例と共に見る事ができたから。
1	富山県の補助金や取組みが分かった。
1	善光会の取組みはパッケージで考えられておりとても参考になった
2	よくわからなかった。どんな商品で、どれくらいの価格等。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=9)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	5	55.6%
2	聞き取りにくかった	1	11.1%
3	どちらともいえない	3	33.3%
	無回答	0	0.0%
計		9	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	5	55.6%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	22.2%
3	どちらともいえない	2	22.2%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=5)

1	講演資料をダウンロードできるようにしてほしい。
2	音声に聞き取りづらい点があった。
3	参加が OK になった時点で事前にセミナー資料の提供があればよい。(当日提供でも OK)
4	実際の商品等の説明もあると嬉しい。
5	集客。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=9)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	3
2	製品動画の閲覧	3
3	各種資料のダウンロード	3
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	2

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	あった	6	66.7%
2	なかった	3	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

興味があった機器 (MA、n=6)

企業名	機器名	回答数
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	1
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	1
富士ソフト(株)	PALRO	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	1
(株)バロン	A.I.Viewlife	1
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	1
(株)リンクジャパン	eMamo、eBell	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	5	83.3%
2	どちらでもよい	1	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=9)

1	様々な取り組みについてもっと話を聞きたかった。
2	介護スタッフ負担が軽減できるような紹介や事例をこれからも発信して欲しいと思います。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=6）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=6）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	4	66.7%
2	導入していない	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=4）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	3
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	4
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	1
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	職員の負担軽減。
1	負担が減る。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	思う	5	77.8%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	22.2%
	無回答	0	0.0%
計		9	100.0%

選択No	理由
1	人との接触を避けるツールとしてロボットが活用できる場面もある。
1	コロナ禍の為直接介助の減少、職員減少が考えられるため。
1	感染防止の為、外部の業者の立ち入りを容認できない。
1	接触を極力減らす事も介護ロボットの導入目的に加わると思われる為。
1	接触するケアを見直すきっかけになると思う。
3	補助金の額による。

17. 石川県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット石川フォーラム 2020
開催日時	2020年10月28日(水) 11:00～15:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～15:00 シンポジウム 13:00～14:30
主催	厚生労働省、一般社団法人日本福祉用具供給協会 東海・北陸支部 石川県ブロック
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	石川港クルーズターミナル 1階 CIQ エリア
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	一般社団法人日本福祉用具供給協会 東海・北陸支部 石川県ブロック
所属	-
住所	〒920-0061 石川県金沢市問屋町 2-74
電話番号	076-239-3377

(3) 開催結果

一般来場者数	97人
アンケート回収数 (回収率)	36枚 (回収率 37.1%)
出展企業数 /機種数	12社 / 14機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
アロン化成(株)	歩行車リトルターン 電動アシスト	移動支援 (屋外)
	水洗ポータブルトイレキューレット	排泄支援
	家具調トイレセレクトR 自動ラップタイプ	排泄支援
三昌商事(株)	見守りシステム "CareBird (ケアバード)	見守り (介護施設)
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	見守り (介護施設)
(株)アム	水洗式ポータブルトイレ「流せるポータくん3号」 洗浄便座付き	排泄支援
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
パラマウントベッド(株)	眠り SCAN	見守り (介護施設)
(株)バイオシルバー	見守り介護ロボット aams	見守り (介護施設)
フランスベッド(株)	マルチポジションベッド マルチポジションベッド専用マットレス	その他 (福祉用具)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:00 ~ 13:05	開会	
13:05 ~ 13:20	石川県の介護ロボット導入支援の取組み紹介	石川県健康福祉部 長寿社会課
13:20 ~ 13:50	ICT及びIoTの導入プロセスと効果 ～ タブレット端末を使った介護記録及び見守り支援機器等の導入について ～	社会福祉法人清祥会 特別養護老人ホーム こすもす 理学療法士 重間 優貴 氏
13:50 ~ 14:20	ICT及びIoTを活用した介護業務の 効率化 ～ 記録のデジタル化及び見守り支援機器等を使った夜間のケアの見直し ～	社会福祉法人清祥会 特別養護老人ホーム こすもす 介護福祉士 水本 淳美 氏
14:20 ~ 14:30	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

<ul style="list-style-type: none"> ・ 当日は100名近くの方が来場した。実際に介護ロボットを体験することで、各々の介護現場に合う介護ロボットの導入に向けた支援に繋がった。 ・ 講演に関しては、ICT・IoTの利活用に関する事例発表が具体的でわかりやすかったと評価が高かった。 ・ 介護ロボットの導入に対しては、今後の生活が激変していくので、介護現場もその変化についていけないといけないという前向きな意見が寄せられた。

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=36)

No	項目	回答数	割合
1	男性	21	58.3%
2	女性	15	41.7%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	36	100.0%

② 年齢 (SA、n=36)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	2.8%
4	30代	9	25.0%
5	40代	10	27.8%
6	50代	13	36.1%
7	60代	3	8.3%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	36	100.0%

③ 地域 (SA、n=36)

No	項目	回答数	割合
1	県内	36	100.0%
2	県外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	36	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=36)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	31	86.1%
2	医療関係	4	11.1%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	1	2.8%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	36	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=35)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	2	5.7%
3	准看護師	1	2.9%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	1	2.9%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	5	14.3%
8	介護福祉士	12	34.3%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	2.9%
11	その他	13	37.1%
	無回答	0	0.0%
計		35	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務	5
相談員	1
生活相談員	1
機能訓練士	1
事務長	1
施設長	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=36)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	30	83.3%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	3	8.3%
4	シンポジウムを見ていない	2	5.6%
	無回答	1	2.8%
計		36	100.0%

選択No	理 由
1	今後の導入についての参考になりました。
1	事例を交えながらの発表で、ICT・IoT機器の使用イメージが行いやすかった。
1	導入する機器の使用目的を見つけるため。
1	明らかに成果より導入の苦勞が大きいように思う。導入前や導入後のサポートも自治体が担ってくれればよいと思う。
1	具体的な活用方法、課題など実際の現場の声が聞いてよかった。
1	ICT・IoTの導入によってアセスメントの発見につながる。質の向上になる。
1	ICT・IoTを活用して、施設の生産性向上に役立てたい。
1	実際にみることができた。
1	ICT・IoT活用の事例で具体的に理解ができた。
1	自分の施設でも今後導入を検討しているため。
1	目標をもたないとあいまいになると感じた。
1	主観と客観、数値化の資料、非常に良かったです。論理的な分析とプレゼンテーションの視点、大変参考になりました。
1	実際に見ることができて良かった。
3	導入効果測定の方法が理解できた。
3	重筋作業の軽減になるヒントがないか見学。
3	石川県の施策内容がわかった。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=36)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	32	88.9%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	5.6%
	無回答	2	5.6%
	計	36	100.0%

選択No	理 由
1	見たいものが体験できなかった。
1	実物が見れてよかった。動作機能がよく理解できた。
1	介護職の未来のあり方の変化が感じられた。
1	ICT、IoTの必要性が理解できた。

選択No	理由
1	いろいろな課題があり、目的にあったものを今後選びたい。
1	このような研修の場を増やしてほしい。
1	利用者の状態の把握が早くできる。
1	日々進化したロボットになっている。実用品が多くなった。
1	実際にどんなものか確認でき、説明もきけてよかった。
3	見ていないため。
3	すでに導入、体験している機器が多かったため。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=36)

No	項目	回答数	割合
1	多いと感じた	0	0.0%
2	今回くらいでよい	22	61.1%
3	少ないと感じた	12	33.3%
	無回答	2	5.6%
	計	36	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=36)

No	項目	回答数	割合
1	あった	32	88.9%
2	なかった	2	5.6%
	無回答	2	5.6%
	計	36	100.0%

興味があった機器 (MA、n=32)

企業名	機器名	回答数
パラマウントベッド(株)	眠りSCAN	12
(株)アム	流せるポータくん3号	6
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	6
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	5
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	5

企業名	機器名	回答数
フランスベッド(株)	マルチポジションベッド マルチポジションベッド専用マットレス	4
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	3
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	3
(株)バイオシルバー	見守り介護ロボット aams	3
三昌商事(株)	CareBird	2
第一実業(株)	パワードウェア	2
アロン化成(株)	水洗ポータブルトイレキューレット	2
アロン化成(株)	歩行車リトルターン 電動アシスト	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=36)

1	体温測定、血圧測定→データで記録システムに飛ばす。記録システムの音声入力
---	--------------------------------------

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=35）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=35）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	11	31.4%
2	導入していない	18	51.4%
	無回答	6	17.1%
	計	35	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=11）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	11
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	4
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	3
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=18)

No	項目	回答数	割合
1	思う	12	66.7%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	6	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	18	100.0%

選択No	理由
1	介護職員の負担軽減。
1	入居者さん、スタッフの負担軽減に役立つと思う。
1	職員も入居者も安心して過ごすことができる。
1	近々導入予定。負担の軽減を図る。
1	介護業務の軽減化。
3	以前 HAL を導入したが、装着のめんどろさや動きにくさがあった。
3	他の職員が使えるとは思えないため。(意欲的な問題)

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=35)

No	項目	回答数	割合
1	思う	17	48.6%
2	思わない	4	11.4%
3	どちらともいえない	8	22.9%
	無回答	6	17.1%
	計	35	100.0%

選択No	理由
1	今後の生活が激変していくので、介護現場もその変化についていけないといけないと思う。
1	今回のような研修開催が積極的に行えないと思うため。
1	きっかけになると思います。
1	直接、人の手を介さない介護が可能で安心できる安定した支援が可能。
1	接触の機会を減らすために有効と思うため。

選択No	理 由
2	職員不足を解消する手段だから。
2	普及の足かせは施設や病院の経営陣の理解だと思う。
3	コロナ禍で人材不足は改善されていないので、ロボットにも期待します。
3	よくわからない。

18. 福井県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット福井フォーラム 2020
開催日時	2021年1月15日(金) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	福井県
所属	健康福祉部 長寿福祉課 介護サービスグループ
住所	〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
電話番号	0776-20-0332

(3) 開催結果

一般来場者数	15人 (事前登録 18人)
アンケート回収数 (回収率)	8件 (回収率 53.3%)
出展企業数 /機種数	12社 / 13機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケ アス）」	見守り (介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症 関連支援)
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケ ア)」	見守り (介護施設)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り (介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	福井県における介護ロボット導入等の取組みについて	福井県健康福祉部長寿福祉課
11:00 ~ 17:00	介護ロボットの活用状況と政策支援	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長補佐 比留川 博久 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入に向けた教育事例	東京福祉専門学校 広報センター長 高橋 利明 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 参加者は事前登録者数 18 人、当日参加者 15 名という結果となった。
- ・ 講演に関しては介護ロボットの使用方法、選定方法がわかりやすくまとめられていたという意見が寄せられた。
- ・ 介護ロボットの導入に関しては、人手不足が深刻なため進むという意見もある一方で、定着し応用が利くようになるまではフォローアップが必要という意見が寄せられた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	男性	5	62.5%
2	女性	3	37.5%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

② 年齢 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	12.5%
4	30代	1	12.5%
5	40代	1	12.5%
6	50代	3	37.5%
7	60代	2	25.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

③ 地域 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	県内	6	75.0%
2	県外	2	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	6	75.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	2	25.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	16.7%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	16.7%
8	介護福祉士	2	33.3%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

施設長	2
-----	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	6	75.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

選択No	理由
1	実際の使用施設の意見を分かりやすくまとめていただいていた。
1	今後の参考にしたいと思ったから。
1	検証結果が製品の選定に役に立つ。
1	各介護ロボットの使い方がよくわかった。
1	福井県の状況把握が出来た。
1	様々な介護ロボットが見られた。
3	各機器の紹介をもっと学びたかった。
3	分かっていた事が殆どだった為。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	7	87.5%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	12.5%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=8)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	5	62.5%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	25.0%
3	どちらともいえない	1	12.5%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=8)

1	資料を必ず手元に置きたい。
2	特になし

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=8)

No	項 目	回答数
1	テキスト等を読む	3
2	製品動画の閲覧	3
3	各種資料のダウンロード	2
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	4

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=8)

No	項 目	回答数	割 合
1	あった	4	50.0%
2	なかった	4	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

興味があった機器 (MA、n=5)

企業名	機器名	回答数
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	2
(株)宇宙電子	パルモスマートコール	2
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	2
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
(株)リンクジャパン	eMamo、eBell	1
富士ソフト(株)	PALRO	1
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	1
ドーンコーラス(同)	もりん2	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	2	50.0%
2	どちらでもよい	2	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=8)

1	特になし (2件)
---	-----------

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=6）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=6）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	3	50.0%
2	導入していない	3	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=3）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	1
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		3	100.0%

選択No	理由
1	職員の負担軽減とご利用者の安全の確保ができるため。
1	介護職員の業務負担軽減のため。
1	介護職員の負担軽減のため。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	33.3%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	4	66.7%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

選択No	理由
1	導入段階で製品をあてがうだけでは普及・促進は難しいと思う。定着し応用が利くまではフォローアップが必要だから。
1	人員不足がより深刻。
3	コロナ禍だから普及・促進に影響を及ぼすかとの問いのため。
3	分からない。
3	コロナ禍により促進したいが施設の減収もある為。
3	コロナ禍でなくても必要であると思えるため。

19. 山梨県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット山梨フォーラム 2020
開催日時	2020年12月18日(金) 11:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	山梨県
所属	福祉保健部 健康長寿推進課 介護基盤整備担当
住所	〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1
電話番号	055-223-1451

(3) 開催結果

一般来場者数	7人 (事前登録9人)
アンケート回収数 (回収率)	6件 (回収率85.7%)
出展企業数 /機種数	10社 / 11機種

2. WEB 展示 (出展企業・機種)

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES (ショウケアス)」	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
群馬電気(株)	おしらせハリくん	コミュニケーション
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	山梨県における介護ロボット導入等の取組みについて	山梨県福祉保健部健康長寿推進課 介護基盤整備担当
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化 ～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入に向けた教育事例	東京福祉専門学校 広報センター長 高橋 利明 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・参加者は事前登録者9名、当日参加者7名と集客に苦戦した。
- ・講演に関しては介護ロボットへの理解が深まったという意見が寄せられた一方、現在販売されている介護ロボットが扱いにくいという不満も寄せられた。
- ・介護ロボット導入に関しては、必要性を認識しつつも、感染症対策用品の購入優先度が高いため、簡単には進まないという意見が寄せられている。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	男性	4	66.7%
2	女性	2	33.3%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

② 年齢 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	16.7%
4	30代	2	27.3%
5	40代	1	16.7%
6	50代	2	27.3%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

③ 地域 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	県内	1	16.7%
2	県外	5	83.3%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	1	16.7%
2	医療関係	1	16.7%
3	自治体	1	16.7%
4	メーカー	3	50.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	50.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務	1
----	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	3	50.0%
2	参考にならなかった	1	16.7%
3	どちらともいえない	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

選択No	理 由
1	山梨の取り組みがよくわかった。
1	介護施設の取り組みがわかったので。
1	高齢化や介護人材を取り巻く状況がグラフと数値で示され、わかりやすかった。
2	既に把握している内容で真新しい内容ではありませんでした。
3	補助の情報より、どう使ったかの情報が欲しい。
3	時間が定まっているわけではないので閲覧がされるのか疑問でした。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=6)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	6	100.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=6)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	5	83.3%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=6)

1	複数出展していますが、毎回情報を入力するのはかなり面倒です。ひとつ入力すれば他県のサイトにも連動するようにしてほしい。
---	---

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=6)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	6
2	製品動画の閲覧	3
3	各種資料のダウンロード	2
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	0

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	あった	3	50.0%
2	なかった	3	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

興味があった機器 (MA、n=3)

企業名	機器名	回答数
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	3
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	2
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	1
富士ソフト(株)	PALRO	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	1
群馬電気(株)	おしらせハリくん	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	2	66.7%
2	どちらでもよい	1	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=6)

1	<p>様々なデモを施設で行っていますが、認知症の方でも利用できるものは少ないように思います。(ここを掴んでくださいと言われても理解できずつかめないなど) また職員はその設備を利用するかどうかの判断に手間がひと手間増えるか増えないかといった部分を重要視することが多く、手間がかかるなら今までのやりの方が良いと言ったケースが大半です。それだけ時間がない中で働いていると言えます。うちでは人員は充足しているにも関わらずです。ほとんどの設備が介護事業所の意見は聞いていないで開発しているのではないかと思われるほど現実の利用とかけ離れているケースが多く、まだまだ普及は程遠い印象です。使いこなせないほどの機能が追加されるより、今困っている事象に目を向けて一つ解決してくれる設備が開発されることを願っています。</p>
2	<p>介護関連はこれからますますニーズが高まるため、積極的に情報収集して活用できるように職場にも働きかけていきたい。</p>

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=2）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=2）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	0	0.0%
2	導入していない	2	100.0%
	無回答	0	0.0%
	計	2	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=0）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	介護はしないので、どういった場面のことを想像していかわかりませんが、安楽に仕事は出来るに越したことはありませんので、利用したいと思います。
1	事故を未然に防いだり、患者さんのQOL維持向上につながるので。人員不足のサポートにもなると思うので。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	1	50.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	接触の避けられない業界であるため。
3	三密対策や感染予防に有効だとは思いますが、一方で予算は消耗品などの感染予防品(かかりまし)に利用することになりますので、必ずしも普及にはつながらない可能性もあるのではないかと思います。優先順位は感染症予防品になるのではないのでしょうか?また、収入に影響が出ている状況で設備投資は難しい気がします。

20. 長野県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット長野フォーラム 2020
開催日時	2020年9月4日(金) 11:00 ~ 16:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 16:00 シンポジウム 13:00 ~ 15:00
主催	厚生労働省
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	キッセイ文化ホール (長野県松本文化会館) 国際会議室
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	長野県
所属	健康福祉部 介護支援課 介護人材係
住所	〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2
電話番号	026-232-0111

(3) 開催結果

一般来場者数	50人 (事前登録 32人 + 当日参加 18人)
アンケート回収数 (回収率)	37枚 (回収率 74.0%)
出展企業数 /機種数	12社 / 14機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
(株)金星	ピュアット	入浴支援
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
AssistMotion(株)	curara	移乗介助 (装着型)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	見守り (介護施設)
三昌商事(株)	見守りシステム "CareBird (ケアバード)	見守り (介護施設)
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
(株)中日諏訪オプト電子	睡眠見守りシステム	見守り (介護施設)
アロン化成(株)	歩行車リトルターン 電動アシスト	移動支援 (屋外)
	水洗ポータブルトイレキューレット	排泄支援
	家具調トイレセレクトR 自動ラップタイプ	排泄支援

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:00 ~ 13:10	開会あいさつ・発表者紹介	
13:10 ~ 13:40	長野県の介護ロボット導入支援の取組と AI・IOT等の利活用の取組について	長野県健康福祉部介護支援課 主任 福嶋 史皓 氏 長野県産業労働部産業立地・経営支援課 主任 小林 耕太 氏
13:40 ~ 14:10	～介護人材枯渇時代における～介護ICT・IoT・ロボットの活用にむけて	社会福祉法人青森社会福祉振興団 理事長 中山 辰巳 氏
14:10 ~ 14:40	次世代介護機器導入における組織全体の 合意形成	学校法人三幸学園 教育課程編成委員 柳沼 亮一 氏
14:40 ~ 14:55	質疑応答	
14:55 ~ 15:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・当日は50名が参加され、特に見守り機器を中心に、出展ブースに多くの方が立ち寄ってメーカーの方の話を熱心に聞いていた。
- ・当日、地元の信越放送より取材の申込があり事業責任者が対応した。会場の様子は地元の信越放送 SBC ニュースワイド内で放送された。特に人手不足への対策とコロナウイルス感染症対策としての接触を減らす対策として介護ロボットに注目が集まっているという観点でフォーラムを取り上げて頂いた。

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=37)

No	項目	回答数	割合
1	男性	28	75.7%
2	女性	9	24.3%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	37	100.0%

② 年齢 (SA、n=37)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	2	5.4%
4	30代	7	18.9%
5	40代	10	27.0%
6	50代	10	27.0%
7	60代	8	21.6%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	2	10.5%
	計	37	100.0%

③ 地域 (SA、n=37)

No	項目	回答数	割合
1	県内	32	86.5%
2	県外	3	8.1%
	無回答	2	5.4%
	計	37	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=37)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	29	78.4%
2	医療関係	1	2.7%
3	自治体	3	8.1%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	1	2.7%
6	その他	3	8.1%
	無回答	0	0.0%
	計	37	100.0%

その他の記載内容（自由記述）

公益法人	2
無記入	1

⑤ 職種（SA、n=30）

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	2	6.7%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	3.3%
5	作業療法士	1	3.3%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	4	13.3%
8	介護福祉士	8	10.5%
9	福祉用具専門相談員	1	5.3%
10	その他介護職員	3	10.0%
11	その他	8	26.7%
	無回答	2	6.7%
	計	30	100.0%

その他の記載内容（自由記述）

事務	2
管理者	1
経営者	1
社会福祉、PSW	1
無記入	3

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=37)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	29	78.4%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	4	10.8%
	無回答	4	10.8%
計		37	100.0%

選択No	理由
1	必要な情報を得ることができた。
1	介護ロボットの導入を具体的に考えていたのでどの介護ロボットを導入することがうちの施設にとってメリットがあるのか考えるいい内容でした。
1	展示。
1	知らないことなど。
1	新しい情報が取得できた。
1	新しい話が聞けた。
1	介護ロボット導入についての職場での取り組みが参考になった。
1	介護ロボット導入までの準備や、導入後の進め方が分かった。
1	三幸学園さんのお話すごくわかりやすかったです。
1	活用していきたい。
1	2025年問題とIOT機器の必要性を関連付けている論点に共感した。
1	導入の合意という視点がよかったので勉強になった。
1	AI・IOTの使い方の参考になった。
3	参考になるシンポジウムもあったが今の働いている分野で導入するにあたりイメージが湧きづらい部分もあった。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=37)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	30	81.1%
2	参考にならなかった	2	5.4%
3	どちらともいえない	4	10.8%
	無回答	1	2.7%
計		37	100.0%

選択No	理 由
1	介護ロボットを導入してもほこりがかぶって例は実体験をもとにお話しされていたので、うちも導入するにはスタッフ皆の同意が必要なことがよくわかった。
1	実機を見れて参考になった。
1	新しい話が聞けました。
1	実演させてもらえてよりわかりやすかった。
1	自身の知らないことが多く勉強になった。
1	センサーの種類について色々なタイプを見ることができた。
1	使用方法を詳しく知ることができてよかった。
1	皆さんとてもわかりやすく、実演もあり助かった。
1	今後使用していかなければいけないと思う節もありました。
1	実際試してみたい機器があったため。
2	会場が狭くて人が多く密が怖くて会場に入らなかった。
3	今現在在宅介護の分野で働いているため、施設分野だけでなく、自宅やデイサービス等でも使用できるものを見たい。
3	少ない、新しいものがない。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=37)

No	項 目	回答数	割 合
1	多いと感じた	1	2.7%
2	今回くらいでよい	15	40.5%
3	少ないと感じた	20	54.1%
	無回答	1	2.7%
	計	37	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=37)

No	項目	回答数	割合
1	あった	30	81.1%
2	なかった	4	10.8%
	無回答	3	8.1%
	計	37	100.0%

興味があった機器 (MA、n=30)

企業名	機器名	回答数
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	4
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	3
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	3
アド・ロールス(株)	ドリーマー	2
三昌商事(株)	CareBird (ケアバード)	1
AssistMotion(株)	curara	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=37)

1	展示が多いとさらによい。
2	介護ロボット紹介の種類がもっと多ければ良い。
3	講演中に、後ろのスペースからの声がかかり聞こえていたため、気になりました。
4	昨年も参加したがセミナー内容が今回もよかった。
5	今後、介護ロボットの導入が現実的に実現可能な世の中になっていて欲しいと切に願います。
6	実際に活用している現場の話、事例が参考になった。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=30）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=30）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	7	18.9%
2	導入していない	13	58.3%
	無回答	10	0.0%
	計	30	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=7）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	2
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	1
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	1
9	見守り（介護施設）	5
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	2
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	1
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=23)

No	項目	回答数	割合
1	思う	11	47.8%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	8.7%
	無回答	10	43.5%
	計	23	100.0%

選択No	理由
1	見守りセンサー等必要。
1	人手不足の解消、身体の負担の軽減、業務の効率化。
1	人材確保の困難な現状で職員の負担を減らし、介護サービスを向上させるには必要なツールと思う。
3	見守りセンサー、業務関係は活用したいと思う。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=30)

No	項目	回答数	割合
1	思う	12	83.3%
2	思わない	2	0.0%
3	どちらともいえない	5	16.7%
	無回答	11	0.0%
	計	30	100.0%

選択No	理由
1	人手が減っても対応できるのでは？
1	職員と利用者が直接的な介護を行う機会を減らせれば、感染リスクの軽減が見込まれると考える。
1	展示会を見に行く機会がない。(国際福祉機器展示等)
1	県外との交流ができない。
3	コロナ禍の社会展望が望めないため。

21. 岐阜県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット岐阜フォーラム 2020
開催日時	2020年12月21日(月) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	岐阜県
所属	健康福祉部 高齢福祉課 長寿社会推進係
住所	〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2丁目1番1号
電話番号	058-272-8296

(3) 開催結果

一般来場者数	26人 (事前登録 34人)
アンケート回収数 (回収率)	12件 (回収率 46.2%)
出展企業数 /機種数	12社 / 13機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじa	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	岐阜県における介護ロボット導入等の取組みについて	岐阜県健康福祉部高齢福祉課 長寿社会推進係
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化 ～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット・ICT 導入の職員教育	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 参加者は事前登録者 34 人、当日参加者 26 人となった。
- ・ 講演に関しては、導入事例が非常に参考になった、法人としての危機感、人を集めるために ICT やロボットが必要と感じたという意見が寄せられた。
- ・ 介護ロボットに関しては、導入の必要性を感じているが、導入施設の見学や業者を施設に呼ぶことの困難さなど、次の一歩につながりにくい現状が伝わってくる。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	男性	10	83.3%
2	女性	2	16.7%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

② 年齢 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	5	41.7%
5	40代	3	25.0%
6	50代	4	33.3%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

③ 地域 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	県内	8	66.7%
2	県外	4	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	9	75.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	3	25.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	1	11.1%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	11.1%
8	介護福祉士	2	22.2%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	5	55.6%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務員	4
管理者	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	9	75.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	3	25.0%
	無回答	0	0.0%
計		12	100.0%

選択No	理由
1	ささず苑での導入事例や介護ロボットの運用を継続させるための注意点など今現状しりたかった内容が多く聞けたので参考になりました。
1	今後の参考になります。
1	情報収集するには限界があるので、このように色々な企業を知る機会は大変ありがたい。
1	導入のポイント等、今後の役に立ちました。
1	岐阜県の取り組み内容がわかった。
1	グループウェア・インカム等の話が聞けて良かったです。
1	介護ロボット・ICT だけの話ではなく、法人が生き残るための手段だと感じたから。導入しないと人は集まらず、十分なサービスが出来なくなる。
1	新鮮な内容であったから。
1	いくつかについて新しく知ることが出来ました。
3	様々な製品の紹介があるとよい。
3	シンポジウムに参加していません。申し訳ありません。
3	流動数が多くなく、引き込まれる閲覧ではないようにおもう。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	8	66.7%
2	聞き取りにくかった	1	8.3%
3	どちらともいえない	3	25.0%
	無回答	0	0.0%
計		12	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	8	66.7%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	16.7%
3	どちらともいえない	2	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=12)

1	当日使用する使用データを事前にいただくと効果的にセミナーが聞けると思うので事前にいただきたい。
2	県外のセミナーが地元で受講出来るためとても良いです。
3	メーカーのセミナーがあるのは少々不公平感を感じます。
4	特になし (2件)

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=12)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	8
2	製品動画の閲覧	6
3	各種資料のダウンロード	3
4	企業担当者との個別連絡	1
5	企業の展示ページを見ていない	2

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	あった	7	58.3%
2	なかった	5	41.7%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

興味があった機器 (MA、n=7)

企業名	機器名	回答数
富士ソフト(株)	PALRO	6
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	4
(株)金星	ピュアット	3
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	3
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	3
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	3
(株)マッスル	ROBOHELPER SASUKE	2
(株)リンクジャパン	eMamo、eBell	2
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	2
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	2
ドーンコーラス(同)	もりん2	2
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	2

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	4	57.1%
2	どちらでもよい	3	42.9%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=12)

1	セミナーの映し出したパワーポイントの資料があれば資料をいただきたいです。
2	講師の方も分かりやすくお話しして下さり、経験からの学びを得る事ができたと感じております。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=9）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=9）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	7	77.8%
2	導入していない	2	22.2%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=7）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	5
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	1
14	その他	1

その他の記載内容（自由記述）

掃除	1
----	---

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	1	50.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	マンパワーが不足している現状、一人一人が疲労やストレスなく働けるようにしたいから。
3	介護する時の身体的負担が減るなら利用したいが、準備に時間が掛かったり、場所を取り過ぎるのなら利用しない。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	思う	8	88.9%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	11.1%
	無回答	0	0.0%
計		9	100.0%

選択No	理由
1	実際に商品の話や現地調査での最適な運用方法を相談しながら導入を検討したいがコロナ感染拡大の状況では施設内に入れられないため、時間がかかってしまう。
1	感染拡大に伴い人員不足が懸念されるため。
1	対面、接触などが難しい環境になっているため。介護職員人材不足。
1	無資格・未経験者も増えていく為。
1	接触しないから。
1	オンラインでの会議・面会が普及してくると思います。
1	お互いの施設を見学することがしにくいから。
1	非接触で進められるから。

3	コロナ禍とかはあまり関係ないと思うから。
---	----------------------

22. 静岡県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット静岡フォーラム 2020
開催日時	2021年2月17日(水) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	公益財団法人介護労働安定センター 静岡支部
所属	-
住所	〒420-0837 静岡県静岡市葵区日出町 2-1 田中産商第一生命ビル 2階
電話番号	054-252-0222

(3) 開催結果

一般来場者数	51人 (事前登録 65人)
アンケート回収数 (回収率)	24件 (回収率 47.1%)
出展企業数 /機種数	24社 / 25機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り(介護施設)
(株)フジクラエンジニアリング	どこでもナースコール・見守りセンサー	見守り(介護施設)
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り(介護施設)
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「ペイシエントウォッチャープラス」	見守り(介護施設)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り(介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	静岡県における介護分野 ICT 化事業の取組み	静岡県健康福祉部 福祉長寿局 介護保険課
11:00 ~ 17:00	業務改善の実践と介護ロボット、AI 等の先進的テクノロジーの活用	社会福祉法人善光会 理事 最高執行責任者 宮本 隆史 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボットの活用状況と政策支援	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長補佐 比留川 博久 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 協力機関である公益財団法人介護労働安定センター 静岡支部の広報活動により、参加者事前登録者 65 名、当日参加者 51 名と多くの方に参加いただけた。
- ・ 講演に関しては、介護ロボットの理解促進につながったほか、行政の補助金動向なども有益だったという意見があった。一方で音声等がよくないという不満も寄せられた。
- ・ 介護ロボットの導入に関しては、接触を避けるために有用という意見が多く寄せられた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	男性	12	50.0%
2	女性	11	45.8%
3	その他	1	4.2%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

② 年齢 (SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	4.2%
4	30代	3	12.5%
5	40代	4	16.7%
6	50代	9	37.5%
7	60代	5	20.8%
8	70代	1	4.2%
9	80代以上	1	4.2%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

③ 地域 (SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	県内	21	87.5%
2	県外	3	12.5%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	17	70.8%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	3	12.5%
5	販売代理店	1	4.2%
6	その他	3	12.5%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

公益財団法人	1
自営業	1
SI 企業	1

⑤ 職種 (SA、n=17)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	5.9%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	3	17.6%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	2	11.8%
8	介護福祉士	3	17.6%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	2	11.8%
11	その他	6	35.3%
	無回答	0	0.0%
	計	17	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務	2
----	---

介護施設事務員	1
施設長	1
高齢者福祉団体職員	1
社会福祉士	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	19	79.2%
2	参考にならなかった	1	4.2%
3	どちらともいえない	4	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

選択No	理由
1	静岡県の状況がよくわかった。
1	関係各所へ連絡し直活用したい。
1	今後の業務改善に向けて参考となる事案であった。
1	善光会様の講演は、事業者目線での取り組みで大変参考になった。
1	新しい知識を聞くことができました。
1	自施設においてどの部分の効率化を求めるのか？導入ありきで、その視点が欠如していた。
1	行政の補助事業理解と関心がある機器等の紹介があった。
1	現在の介護ロボット状況が把握できた。
1	効率良く介護が出来るそうなので。
1	介護ロボットの動向について理解が深まった。
1	介護ロボットの相談窓口があることを知らなかったことや、活用事例等も含め、情報収集も出来た。
1	先進的な施設や機器を知ることができたから。
1	I C T機器を活用した先進的な取り組みや様々な介護機器・ロボットの説明を聞くことができ参考になりました。小規模の法人では検討することから業務に追われ中々進まないのが実態です。
1	これからの介護現場では必要な事だと感じています。
1	弊社で取り扱いが無い商品について学ぶことが出来た。

1	静岡県の介護ロボットの状況が分かった。
1	複数の機器を併用することによって得られる効果について検討するべきだと思ったから。
1	助成金の説明がわかりやすかった。
1	介護ロボットの販売会社までそのような情報は降りてこないため、参考になった。
2	実際に介護現場でどのような商品がどのように使われるのかというシステムがあるのかが知りたかった。
3	今後決用したい。
3	介護保険課のものを視聴させてもらったが、早口だったり言葉に詰まったりで聞き取りにくい。
3	シンポジウムとはどのセッションを指すのか？ 4つのセッションを視聴しましたが、それぞれ客観的な統計データと具体的な事例の説明がわかりやすく、参考になりました。
3	知らなかった福祉機器の情報はあったが、期待していたほどたくさんの情報はなかったから。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	17	70.8%
2	聞き取りにくかった	2	8.3%
3	どちらともいえない	5	20.8%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	16	66.7%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	4	16.7%
3	どちらともいえない	4	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=24)

1	時間的制限がない方が視聴しやすい。
2	聞き取りやすい音声が必要だと思います。
3	WEB セミナーは今後も多く開催していただきたい。
4	栄養について。
5	動画の途中で他の動画を視聴したかったが、先に閲覧していた動画が止まらず、二十音声になってしまった。限られた時間で閲覧するので切り替えがスムーズなほうが良い。
6	途中で声が二重になることもあり、また、音声も速度も変わり聞きにくい部分がありました。
7	動画視聴は自分のスケジュールに合わせて行えるので良かったが、繰り返し見たいものや静止させて見たいものもあり、もう少し時間がほしかった。
8	ほぼ同じ介護ロボット事例紹介ではなく、他の介護ロボットも紹介していただけるとありがたいです。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=24)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	8
2	製品動画の閲覧	14
3	各種資料のダウンロード	3
4	企業担当者との個別連絡	2
5	企業の展示ページを見ていない	5

7. 展示機器の中で興味のある物がありましたか。(SA、n=24)

No	項目	回答数	割合
1	あった	16	66.7%
2	なかった	8	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	24	100.0%

興味があった機器 (MA、n=16)

企業名	機器名	回答数
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	6
(株)金星	ピュアット	5
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	4
(株)フジクラエンジニアリング	どこでもナースコール・見守りセンサー	4
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	4
富士ソフト(株)	PALRO	3
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	3
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	2
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	2
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
ドーンコーラス(同)	もりん2	1
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=16)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	13	81.2%
2	どちらでもよい	3	18.8%
	無回答	0	0.0%
	計	16	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=24)

1	大規模施設向けの利用のみでなく、小規模で資金が少なくても導入できることを提案してください。
2	シンポジウムでもありましたが、介護ロボット=高価というイメージがあり、導入にあたり躊躇してしまうこともあるので、導入実現するためにいろいろな情報や制度等を今後も知りたいと感じました。
3	企業の展示ページはどこから見ることができるのか不明だったため、見ることはできなかった。フォーラム案内のメールにも記載を確認できなかった。
4	今後も継続して開催して下さい。

5	自分の都合で聞くことができ良かった。別の日にも見るができるようになると職員で情報を共有できると思う。
6	いろいろな介護ロボットの紹介を見ることができ、有益でした。シンポジウム プログラムは全体として介護プラットフォーム構築へ誘導され感が強く、バイアスがかかっていると感じました。
7	お忙しい中、オンライン開催していただき誠にありがとうございました。 企業がそれぞれ時間をいただき、商品についてアピールする時間をいただけると嬉しく思います。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=17）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=17）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	12	70.6%
2	導入していない	5	29.4%
	無回答	0	0.0%
	計	17	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=12）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	4
2	移乗介助（非装着型）	3
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	1
9	見守り（介護施設）	7
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	2
12	入浴支援	2
13	介護業務支援	5
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	60.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	40.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

選択No	理由
1	職員の負担軽減=定着率安定。
1	少人数のデイサービスの効率を上げるため興味があります。
1	業務を簡略化し、見やすい記録や介護職員のスムーズな動きができるので良いサービス提供ができると思いました。また、職員の身体への負担軽減にもつながるので皆さんで相談して導入したいです。実際にどういうロボットがあるのかを見るのが出来たら実際の現場でどのように使えるのかが理解できたと思います。今回の内容だけではなく今後の研修や情報収集して自分たちの施設では何が使えるのかを考えていきたいと思っています。
3	福祉の現場ではないため。
3	自分の施設にとって必要かつ導入可能なものがまだない。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=17)

No	項目	回答数	割合
1	思う	13	76.5%
2	思わない	2	11.8%
3	どちらともいえない	2	11.8%
	無回答	0	0.0%
計		17	100.0%

選択No	理由
1	介護業界の慢性的な人手不足補充の為。
1	労働人口の減少。
1	職員が密になることを防ぐため、介護ロボットの導入が良いと思います。
1	職員の不足に伴い、普及すると思います。

1	介護は“直接的接触”により感染リスクが高い。その点についてリスク分散するための機器使用は必須となる。
1	ソーシャルディスタンス確保の必要性。
1	非接触の部分で介護ロボットの導入が促進されるのではないかと感じます。
1	介護人材不足を補えるから。
1	密接を避けるために必要。
1	介護の担い手不足がさらに進むと思われる。
1	実際に介護ロボットを試してから検討したい。
1	「接触を避けること」「健康な身体を維持すること」が推奨されるから。助成金が出るから。
1	3密対策による職員の肉体的負担軽減
2	法人、施設のICT化に対する考え方であると思うので。
2	コロナと導入するかどうかは関連性がないため。
3	人材不足により業務改善は必須だが、導入費用や人材育成など不安要素が大きいと感じるため。
3	介護職員不足のほうが重要な問題と感じる。

23. 愛知県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボットあいち・なごやフォーラム 2020
開催日時	■ セミナー（現地開催） 2020年11月22日 10:30～12:30 ※ 12月13日、2021年1月10日は集合形式での開催を中止し、後日 Web 配信に変更。 ■ シンポジウム（Web開催） 2020年12月13日 14:00 配信開始～2021年1月17日まで ■ 展示・体験・相談（期間展示） 2020年11月22日～2021年1月17日 10:00～18:00 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止策のため、セミナーおよび展示・体験・相談とシンポジウムは分離開催で実施。
主催	厚生労働省、社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団なごや福祉用具プラザ
開催形式	現地開催、WEB配信
会場名	なごや福祉用具プラザ
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	なごや福祉用具プラザ
所属	社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団
住所	〒466-0015 名古屋市昭和区御器所通三丁目 12-1
電話番号	052-851-0051

(3) 開催結果

一般来場者数	183人（事前登録 51人 + 当日参加 132人）
Web 視聴者数 （動画再生数）	461回（シンポジウム 180回 + セミナー 281回）
アンケート回収数 （回収率）	84枚（回収率 56.4%）
出展企業数 /機種数	38社 / 43機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	見守り (介護施設)
パラマウントベッド(株)	眠り SCAN	見守り (介護施設)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
(株)エイビス	みまもりシステム	見守り (介護施設)
(株)テクノスジャパン	ケアロボ1	見守り(在宅)
(株)知能システム	パロ	コミュニケーション
(株)東郷製作所	スマイビ S	コミュニケーション
(株)タカラトミーアーツ	夢の子 ユメル・ネルル	コミュニケーション
群馬電機(株)	おしらせハリくん	コミュニケーション
トレンドマスター(株)	なでなでねごちゃんシリーズ、 こんにちは赤ちゃん(女の子)	コミュニケーション
(福)善光会	SCOP (ス Copp)	介護業務支援
パラマウントベッド(株)	EGAO LINK	介護業務支援
CYBERDYNE(株) 名古屋ロボケアセンター	HAL 腰タイプ介護・自立支援用	移乗介助 (装着型)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
(株)ニック	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)
(株)スマートサポート	スマートスーツ	移乗介助 (装着型)
(株)モリタホールディングス	ラクニエ	移乗介助 (装着型)
(株)FUJI	移乗アシストロボット HugL 1 移乗アシストロボット HugT 1-02	移乗介助 (非装着型)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーネ Plus	移乗介助 (非装着型)

(株)金星	ピュアット	入浴支援
TOTO(株)	バスリフト	入浴支援
アロン化成(株)	リトルターン (電動アシスト付き)	移動支援 (屋外)
RT ワークス(株)	ロボットアシストウォーカー RT.1 ロボットアシストウォーカー RT.2	移動支援 (屋外)
(株)幸和製作所	リトルキーパス	移動支援 (屋外)
(株)今仙技術研究所	ACSIVE (アクシブ)	移動支援 (装着)
(株)今仙電機製作所	aLQ by ACSIVE	移動支援 (装着)
(株)ウィズ	自動排泄処理装置 キュラコ	排泄支援
(株)アム	流せるポータ君	排泄支援
日本セイフティー(株)	ラップポン・ブリオ ラップポン・エール2 (普通便座)	排泄支援
アロン化成(株)	水洗ポータブルトイレ キューレット 家具調 トイレ	排泄支援
トリプル・ダブリュー・ジャパン (株)	DFree Personal	排泄支援
(株)テクノスジャパン	くすりコール	その他 (服薬支援)
(株)エスケーエレクトロニクス	SEM Glove	その他 (機能訓練支援)
ダイヤ工業(株)	パワーアシストグローブ	その他 (機能訓練支援)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク® G-001 (マジックテープ・黒)	その他(認知症 関連支援)
加藤電機(株)	SAN フラワー見守りシステム	その他(認知症 関連支援)
(株)アイキューラボ	介護用おむつセンサー Adult Smart Diaper	その他
(株)第一システムエンジニアリ ング	声かけくん	その他

3. シンポジウム プログラム 12月13日（日）～Web 配信

時間	タイトル	登壇者
-	行政説明・自治体の取組紹介 愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金の紹介	愛知県福祉局高齢福祉課 介護人材確保グループ 課長補佐 田代 一夫 氏
-	介護ロボット等活用推進事業について	名古屋市健康福祉局高齢福祉部 介護保険課 主幹（事業者指定） 黒坂 貴光 氏
-	介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 相談窓口（地域拠点）の取組周知	株式会社シードプランニング（事務局）
-	介護施設における導入事例 名古屋市介護ロボット等活用推進事業介護ロボット導入効果検証 移乗支援ロボットCYBERDYNE HAL 腰タイプ介護・自立支援用の導入効果について	社会福祉法人なごや福祉施設協会 なごやかハウス野跡 ケア統括長 渡邊 信幸 氏

4. 実施による成果

<p>【 アンケートの結果 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者の半数が介護関係の職員であり、介護支援専門員、介護福祉士が主たる職種であった。 広報先として愛知県内の介護関連施設、行政、教育機関を中心にチラシ 6,000 枚を配布。昨年度のフォーラム参加者・職能団体へは、メールリスト等を活用して案内を行った。 初めての参加者が 80%を超え、新規参加者にも広く広報することができた。 介護ロボットを導入済ならびに検討中は 40%を超え、多くの参加者がフォーラム参加を「参考になった」と回答をしている。特に個別相談会では、メーカーや相談員から直接の機器の説明を受け、介護ロボットの実情や対象となる利用者と重ねながら導入を検討するにいったとのコメントがあった。 Web によるセミナー配信は自分のペースで理解できることが好評であった。 行政の助成金制度の説明は、今後介護ロボットを導入するにあたり有用とのコメントを得た。 特に実機に触れることができる特設展示、常設展示は体感を通じて機器の理解が進み、また先行事例を聞くことで具体的な導入の検討が可能とのコメントがあった。 <p>【 特徴的な取り組みについて 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回のフォーラムでは、「いつでも、どこでも、なんどでも」をコンセプトに、安全性の重視、長期開催、Web による情報発信を行った。
--

- ① 分離分散開催方式とし、展示には十分なスペースの確保
- ② 常設展示場機能を生かした、3ヶ月にわたっての開催
- ③ Webセミナーによる繰り返しの学習と情報保証

- ・ コロナ禍の状況変化にも、開催方式を変え参集方式から Web セミナーまで柔軟に対応することができたと考える。情報の発信の仕方については、予約制、小人数制を敷いたことで、例年より時間をかけて丁寧に説明をすることができた。
- ・ 参加者からはより時間をかけて説明を聞くことができ理解が深まった、勉強になった、現場で借りてみたい、今後の開発・活用方法の研究に活かしたいというコメントを得られ、被介護者（親）を支える家族（一般市民）や、現在困っている介護現場から、将来の開発まで情報提供をすることができたと考える。
- ・ 介護ロボットの情報を発信し、理解を深める手法として、参集と Web 開催を織り交ぜた、分離分散開催方式は、コロナ禍における開催の一手法として有効的であったと考える。

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	男性	32	38.1%
2	女性	52	61.9%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	84	100.0%

② 年齢 (SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	5	6.0%
3	20代	10	11.9%
4	30代	8	9.5%
5	40代	23	27.4%
6	50代	23	27.4%
7	60代	12	14.3%
8	70代	2	2.4%
9	80代以上	1	1.1%
	無回答	0	0.0%
	計	84	100.0%

③ 地域 (SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	県内	78	92.9%
2	県外	6	7.1%
	無回答	0	0%
	計	84	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	39	46.4%
2	医療関係	1	1.2%
3	自治体	2	2.4%
4	メーカー	6	7.1%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	34	40.5%
	無回答	2	2.4%
	計	84	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	医師	1	1.2%
2	看護師	6	7.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	1.2%
5	作業療法士	2	2.4%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	14	16.7%
8	介護福祉士	12	14.3%
9	福祉用具専門相談員	2	2.4%
10	その他介護職員	1	1.2%
11	その他	23	27.4%
	無回答	22	26.2%
	計	84	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

社会福祉士	2
施設管理者	1
教員	1
事務	2
製造業	1
学生	6

SSW	1
主婦、	1
障害者グループホーム管理者	1
相談員	1
無回答	6

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	56	66.7%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	1.2%
4	シンポジウムを見ていない	21	25.0%
	無回答	6	7.1%
	計	84	100.0%

選択No	理由
1	見守り支援の器械を4種類きくことができよかった。
1	仕事で活用できそうと感じた。
1	新旧のロボットに直接触れられてよかった。
1	在宅だが施設を選ぶ基準になった。
1	多くの情報を新たに知る事ができ、今後の業務に活かして行きたいと思いました。
1	転倒によるケガが何とか防げないかみんなで検討する参考になった。
1	自分でも困り自分一人で生活してどの言葉も参考になる。
1	詳しい案内をしてくれた方（長尾さん）の解説がよかったです。
1	初めて見るものが多く、説明のおかげで知ることができた。
1	普段見ないロボットについての説明を受けられて参考になりました。
1	将来の開発テーマについて参考になった。
1	製造メーカーとして介護用品の必要性を知ることができた。
1	いろいろな種類のロボットがあり、介護する人をたすけるのだと思いました。
1	マシンとのヒューマンインターフェイスのすすみぐあいを確認した。
1	実際に生の機械やデモを見て勉強になった。
1	世の中が少しわかった。
1	ベッド、入浴場（シャンプー、石けんなし）

1	介護ロボットの現状をよく理解できた。
1	介護分野の製品の盛況を見ることができた。
1	説明が分かりやすかった。
1	排泄機器やシルエット見守りセンサ等、未導入の製品を知ることができたため。
1	現在の利用者の状況に応じて、使えそうな道具が見つかった。
1	現在施設として機器の導入を考えているので参考になりました。
1	今後感染者対応を考えていくうえでいいと思うものがあった。
1	新しい機能など知らないことが多く、選択の幅が広がった。
1	個人で来ましたが新鮮でした。親の介護に参考になりました。
1	愛知県でも介護ロボットの助成を受けられるようになったことなど、知識として知ることができた。
1	Web で視聴できたので自分のペースでゆっくりと理解することができました。現在の状況が分かり勉強になった。
1	最新の制度（助成）についてよく分かりました。又代表の方（センター長）の挨拶を聞いて、介護ロボットの普及の重要性を理解することができました。Web による動画配信はコロナ対策にもなるし、安全な環境で繰り返し確認することができるので、これからも続けてほしいです。先行導入事例も勉強になり昔の介護施設のイメージとは違って、自分の家族も安心して預けられる環境が整いつつあるんだと思いました。
1	カタログだけでは分からない情報を頂けた。
1	介護ロボットの現状を知ることができた。
1	介護ロボットを導入しようと考えている事業所にとって、現状の導入事例を知ることは大いに参考になると思いました。
1	最新情報・施設での実際の取り組みが参考になった。
1	愛知県や名古屋市の介護ロボットへの取り組みや補助金があった。
1	普段なじみのない機器に触れる機会を持てたため。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	79	94.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	1.2%
	無回答	4	4.8%
	計	84	100.0%

選択No	理 由
1	メーカーの方が実物をもとにいていぬいに説明して下さり質問にも答えてくださった。
1	ニーズのある利用者があるため。
1	どの様なモニターがうつるのか、費用についても知ることができて面白かった。
1	わかりやすい説明だった。
1	現物を手にとって見たり実演を見るとよく分かる。
1	新旧のロボットに直接触れられてよかった。
1	人工知能のパロは、認知症の方にも大変喜ばれるかと思います。歌も歌ってくれるといいです。
1	はみ出し、起き上がりセンサーについては自分が寝起きのとき転倒ばかりするので非常に興味があります。
1	リフトについてとても参考になりました。
1	技術の進歩に感心した。
1	現物が見られた。
1	初めての参加の為、見るもの全て新鮮であった。
1	説明が分かりやすかったからです。
1	今まで見たことのない機器が多く、またあったらいいなと思っていたような機器もあり参考になった。
1	知らなかった介護ロボットを体験することができてとても勉強になりました。
1	見ただけでは分からない機器の説明をしていただいたので、勉強になりました。
1	いろいろなシチュエーションをあてはめながら人に紹介します。
1	介護の世界の現状が少しわかった。
1	現在の技術のレベルが少し分かった。
1	使ってみたい福祉機器がたくさんあり、とても参考になりました。
1	実際に使って利用者目線で体験できてよかった。
1	実際に装着したり、説明を聞くことができたので、よくわかりました。
1	他施設の状況や導入に向けた取り組みを知ることができたため。
1	実際に体験する事は現場に生かせるかどうか考える上で大切。
1	説明とても分かりやすかったです。補助金等も上手に活用できるよう上司と相談してみます。
1	実際に体験してみると、利用者の気持ちもわかる気がする。
1	導入事例をうかがうことができた。
1	実機を確認できたので、デモ・導入につなげたいと思います。
1	体験しないとわからないことを学ぶことができたから
1	それぞれの機器の使い方、課題の説明を受け、体験をさせていただき、とても丁寧に紹介して下さったため。

1	メーカーの方の丁寧な説明がとてわかりやすく、参考になりました。排泄は、今後の課題となる事と思います。利用者の立場に立ち、説明できるように致します。
1	施設で使用しているものと比較できるため。
1	介助者側も安心・安全・安楽に使用できるものがあったため。
1	わかりやすく説明していただき大変参考になりました。
1	とても良く説明され参考になりました。
1	最新の用具について実際にいろいろ触れることができた。
1	実際に体験することができてよかったです。係の方からも親切に分かりやすく教えて頂いたので、来てよかったですと思います。多くの知人にフォーラムのことを進めたいです。
1	実際の物に触れることはとても理解を進める方法だと思います。個別に相談時間を設けて下さったのもじっくりと話を聞くことができました。メーカーの方の話を聞いて機器のコンセプトをしっかりと理解することができ、実際に使ってみたいと思えるものばかりでした。
1	実際に触れることができた。
1	実際に触れることができて良かった。
1	実際に機器を作動させて使用の様子を説明付きで見られるのは、フォーラムに参加する魅力だと思います。
1	キュラコ：何度か聞いた説明でしたが、今回はより時間をかけて細かい部分まで説明を受けることができて、大変勉強になった。昨年気になっていた尾骨にあたる凸部分がミニムートンで解消されることにも期待したい。 リトルターン：RTワークス(株)との違いをしっかりと伺うことができて参考になった。
1	メーカーさんの説明を聞くことができ、参考になった。
1	担当の方が実演もお話も丁寧に伝えて下さったため。
1	実際に体験ができ、今後の業務に役立ちます。
1	実物を試す機会はこの時代貴重。
1	実際に見たり、試したりしたことで現場で導入して使うことのイメージが出来たため、具体的に検討するいい機会になった。
1	機器の特徴をわかりやすく説明していただき、今後の業務に活かそう。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	多いと感じた	12	14.3%
2	今回くらいでよい	50	59.5%
3	少ないと感じた	12	14.3%
	無回答	10	11.9%
	計	84	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	あった	76	90.5%
2	なかった	0	0.0%
	無回答	8	9.5%
	計	84	100.0%

興味があった機器 (MA、n=84)

企業名	機器名	回答数
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	12
パラマウントベッド(株)	眠りSCAN	17
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	20
(株)エイビス	みまもりシステム	9
(株)テクノスジャパン	ケアロボ1	11
(株)知能システム	パロ	22
(株)東郷製作所	スマイビS	14
(株)タカラトミーアーツ	夢の子 ユメル・ネルル	7
群馬電機(株)	おしらせハリくん	5
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃんシリーズ	5
トレンドマスター(株)	こんにちは赤ちゃん(女の子)	3
(福)善光会	SCOP(スコップ)	11
パラマウントベッド(株)	EGAO LINK	6
CYBERDYNE(株) 名古屋ロボケアセンター	HAL®腰タイプ 介護・自立支援用	16
マッスル(株)	SASUKE	14
(株)ニック	マッスルスーツ Every	17
(株)スマートサポート	スマートスーツ®	4
(株)モリタホールディングス	ラクニエ	13
(株)FUJI	移乗サポートロボット HugL1	21
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リシヨーンネ Plus	16
(株)金星	ピュアット	6
TOTO(株)	バスリフト	1
アロン化成(株)	歩行支援ロボット Tecpo(リトルタン電動アシスト付)	16
RTワークス(株)	ロボットアシストウォーカー RT.1	5

RT ワークス(株)	ロボットアシストウォーカー RT.2	8
(株)幸和製作所	リトルキーパス	3
(株)今仙技術研究所	ACSIVE (アクシブ)	2
(株)今仙電機製作所	aLQ by ACSIVE	2
(株)ウイズ	自動排泄処理装置 キュラコ	23
(株)アム	流せるポータ君3号	16
日本セイフティー(株)	ラップポン・ブリオ	12
日本セイフティー(株)	ラップポン・エール2	15
アロン化成(株)	水洗ポータブルトイレ キューレット	7
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree Personal (DFree Professional)	8
(株)テクノスジャパン	くすりコール	12
(株)エスケーエレクトロニクス	SEM Glove	2
ダイヤ工業(株)	パワーアシストグローブ	1
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク®G-001	4
加藤電機(株)	SAN フラワー見守りシステム	5
(株)アイキューラボ	介護用おむつセンサー Adult Smart Diaper	9
(株)第一システムエンジニアリング	声かけくん	9
その他		1
無回答		6

その他の記載内容 (自由記述)

1	移乗用リフト	1
2	スライディングボード	2
3	HugT102	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=84)

1	ていねいにご説明いただき、ありがとうございました。コロナ禍ですが、このような形で介護ロボットのことを知れたのは、とても良かったと思います。
2	人数が少ない為か身近に聞けた感じがしてよかった。
3	コロナの流行の中、ロボット導入が進むと思います。また是非見学に来たいと思います。
4	google と Amazon などに出ている音声でいろいろできる機械を普及 (古い照明器具、設定が難しい等問題があるが安価なのでロボットとは違うが、老人の大いなる手助けになると思うので音声で家のいろいろができたたり TV や音楽を楽しめるそんな方向も考えてほしい。

5	かわいいほしいと思うが価格が・・・！
6	大変有意義な情報を得ることができました。また、説明して下さった方が大変詳しくご丁寧に関わりやすく解説して下さいだったので、さらに理解を深めることができ心から感謝申し上げます。
7	大学の授業で移乗サポートをして大変だと感じたため移乗サポートロボットがすごく便利だと感じました。
8	コミュニケーションロボットの感情表情が豊かですごくいいと思いました。
9	初めて、福祉用具を実際に見て、とても勉強になりました。
10	また来たい。
11	今後も情報収集におおいに活用していきたい。
12	実際に体験して、現場で活用できるか考える事ができた。
13	様々な視点から介護に関する物が見られて良かった。
14	丁寧に説明いただきありがとうございます。実際に見る機会がないので、大変勉強になりました。ノーリフトケアを目指して行きたいと思っています。
15	実際、現場でお借りして（ある程度の期間）確かめたい。
16	今後もこのような機会があれば、参加させていただきたいです。
17	実際に介護ロボットを使用している所が見たことなかったため、どれもとても素晴らしい経験になったと感じました。ありがとうございました。
18	ロボットの良い面だけでなく、導入にあたっての問題点や段階的にサポートしていくことの大切さを教えていただき大変勉強になりました。ご丁寧に関わりありがとうございました。卒業研究に役立たせていただこうと思います。
19	アシストウォーカーは大変気になりました。 酸素ボンベ（軽量）のものを買い物かごに入ると近隣へのアシストできると考えました。かごの重量のご検討をよろしくをお願いします。
20	良い物多いが値段が高いので、すぐに導入はできないと感じた。
21	値段が高いので、導入しにくい。
22	自分の親にどうだろうと考えさせられる物がありました。
23	介護現場で多く取り入れられるようになると、介護職として働く人たちも安心。利用者さん達、経営者の方達がロボットの安全性など知ってほしいと思う。
24	コロナ禍での開催ありがとうございます。なごや福祉用具プラザの常設品でも展示されているそうなのでこれからも利用させていただきます。
25	フォーラムは介護ロボットの情報を収集するとても良い機会だと思います。ぜひ今後も開催して下さい。コロナ禍での開催の工夫もされていたので参加しやすく安心感がありました。
26	直接、介護ロボットメーカー担当者から話を伺うことができたことや、実際に導入された施設での使用例も聞くことができたことは参考になりました。
27	介護ロボットという言葉と実際の機器の認識には差があり、介護現場に興味を持ってもらうために、フォーラムや実機を体験できる場が必要だと思います。
28	最終日しか説明を伺うことができませんでしたが、昨年とは状況や会場が大きく変わったが、プラザで行うことで介護ロボットを身近に感じる事ができた。ゆっくり時間をかけて説明を伺うことができたのも良かった。YouTube 動画配信も何度も振り返って学べるので良いです。

29	ハードル低く使用できるようになると良い（レンタル、購入の価格等、取り扱い店）
30	実際に手に取り説明を聞くことで、カタログではわからない部分を知ることが出来参考になり、よかったです。ロボットが導入されることで長く現場で働き続けられ利用者にも良い環境になると思いました。
31	介護ロボットは現場に上手にマッチングすれば、利用者・介護者にとって必ず役に立つと思います。そのためには貴所のような普及センターの支援が欠かせません。現場に情報を届け、必要な支援を継続して行っていくことを期待します。
32	介護ロボットの導入だけでは介護負担軽減・介護人材不足への対応にはなりません。業務における課題抽出やそれに対応すべき優先順位が整理できてから行うことで効果的な介護ロボットの活用につながると思いますので、継続した介護ロボットを導入するための現場への支援を期待します。
33	テーマを決め一定期間の開催にしたことで、集中して知識を得ることが出来たと思う。スタッフは大変な苦勞であったと思うが、密を避け、コロナ対策も万全で良かったと思う。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=41）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=41）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	11	26.8%
2	導入していない	27	65.9%
	無回答	3	7.3%
	計	41	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=41）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	6
2	移乗介助（非装着型）	7
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	1
6	排泄支援	2
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	3
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	1
11	コミュニケーション	3
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	1
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=41)

No	項目	回答数	割合
1	思う	33	80.5%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	8	19.5%
	無回答	0	0.0%
	計	41	100.0%

選択No	理由
1	便利。
1	介護負担や職員の心理的負担を減らせるかもと思う。
1	介護者の負担を減らすことができる。
1	介護者、利用者の双方に役立つから。
1	両者（介護する側、される側）の負担が少ない。
1	利用者職員、両方の改善を目指したい。
1	人が介護するにも限界はある。
1	職員の腰痛、高齢化が進んでいる。
1	介護する側、される側、双方の負担軽減のため。
1	腰痛のため。
1	介護事故予防、負担軽減のため。
1	声掛けロボットをもっと開発してほしい。
1	人材不足もあり、介護機器・ロボットの活用は現在働いている職員の負担軽減につながる為。
1	介護者側の体力・腰痛防止のため。
1	身体的・精神的負担の軽減。
1	新人もベテランも同じ介護ができ、安全性も確保できるから。
1	介護する立場として、介護者の身体的、精神的負担は計り知れない。少しでも選択肢を増やせることは、介護を続けるにあたって心の余裕となり、助けになると思う。
1	人にしかできない仕事にするため。
1	介護負担の軽減のため、必要と考えているので利用したい。
1	要介護者の自分のことは自分でやりたい気持ちを尊重できるものは利用したいです。自身も使いたい。
1	お互いの身体と心の負担を少しでも軽減したいので、ぜひ利用したい。
3	今の値段では正直手がでない。もう少し安値になればためしてみたい。
3	想像が出来ません。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=41)

No	項目	回答数	割合
1	思う	30	73.2%
2	思わない	2	4.9%
3	どちらともいえない	9	19.9%
	無回答	0	0%
	計	41	100.0%

選択No	理由
1	コロナ禍の中でこそ対応できるロボットが良い。
1	利用者への関わりが個別となり、見守り支援が増加している状況。
1	日本は機械に頼る介護は「冷たい」ととらえがちであったが、マスクや手袋着用での介護に理解、安心感が深まったのと同様、人だけに頼らない介護が求められていくと思う。
1	導入のハードルが下がると思います。
1	人との接触を減らし、感染リスクを低減させることに貢献すると思います。
1	接触を回避するが、介護の質を維持するという意味で、介護ロボットの導入を考えるきっかけは増えると思います。
1	認知度や必要性は大いに高まったと思う。このまま普及・促進に拍車がかかることを望みたい。
2	関係ないと思う
2	場合によってはコロナ禍による活動制限で介護ロボットが必要な要介護者が増えるだろう。コロナ収束後で活動を再開できるときに備え、自立支援を助けるロボットの開発にも期待したい。

愛知県：追加アンケート

11. フォーラムの参加について (SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	はじめて参加した	67	79.7%
2	他の地域で参加した	2	2.4%
3	過去に愛知で参加した	13	15.5%
	無回答	2	2.4%
	計	84	100.0%

12. フォーラムを知った方法・場所 (MA、n=84)

No	項目	回答数
1	ポスター	15
2	FAX	11
3	ホームページ	18
4	ダイレクトメール	4
5	その他	34
6	無回答	16

13. 介護ロボットの導入 (SA、n=84)

No	項目	回答数	割合
1	導入済	7	8.3%
2	検討中	22	26.2%
3	導入予定なし	39	46.4%
4	無回答	16	19.1%
	計	84	100.0%

24. 三重県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット三重フォーラム 2020
開催日時	2021年2月10日(水) 10:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	三重県
所属	医療保健部ライフイノベーション課
住所	〒514-8570 三重県津市広明町13番地
電話番号	059-224-2331

(3) 開催結果

一般来場者数	15人 (事前登録 17人)
アンケート回収数 (回収率)	6件 (回収率 40.0%)
出展企業数 /機種数	23社 / 24機種

2. WEB 展示 (出展企業・機種)

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
(株)FUJI	移乗サポートロボット「Hug」	移乗介助(非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん (男の子・女の子)	コミュニケーション
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り(介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES (ショウケアス)」	見守り(介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症関連支援)
日本セイフティー(株)	ラップポン・ブリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーネ Plus	移乗介助(非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り(介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り(介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)イノフィス	マッスルスール Every	移乗介助 (装着型)
(株)ダイレオ	ネオシエスタ、ネオシエスタII	移動支援 (屋内)
(株)フジクラエンジニアリング	どこでもナースコール・見守りセンサー	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	三重県における介護ロボットに関する取組	三重県医療保健部ライフィノベーション課
11:00 ~ 17:00	次世代介護機器導入における組織全体の合意形成	学校法人三幸学園 教育課程編成委員 柳沼 亮一 氏
11:00 ~ 17:00	世界初の装着型サイボーグ HAL ～医療介護分野の応用～	鈴鹿ロボケアセンター株式会社 代表取締役 / CYBERDYNE 株式会社 取締役営業本部長 安永 好宏 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 参加者は事前登録者 17 名、当日参加者 15 名と他の都道府県と比較するとやや参加者が少なかった。
- ・ アンケートの内容を見る限り、セミナー内容に関するものより、実施形態に関する意見が多かった。特にオンデマンド配信でない、リアルタイムの WEB 配信を要望する意見もあり、傾向としてライブ配信のニーズが他地域と比較して高いという結果となった。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	男性	2	33.3%
2	女性	4	66.7%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

② 年齢 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	1	16.7%
5	40代	4	66.7%
6	50代	0	0.0%
7	60代	1	16.7%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

③ 地域 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	県内	6	100.0%
2	県外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	3	50.0%
2	医療関係	1	16.7%
3	自治体	1	16.7%
4	メーカー	1	16.7%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	2	50.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	2	50.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		4	100.0%

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	3	50.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	3	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

選択No	理由
1	機器導入の際、組織の考え方が参考になった。
1	他施設の現状を知ることができた。
1	機器導入の際、組織の考え方が参考になった。
3	製造業に従事しており介護に携わっていないが、技術の進化に興味がある。
3	わかりません。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	4	66.7%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	4	66.7%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	33.3%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=6)

1	チャットのQ & A をまとめて見せていただけると参考になる。
2	オンデマンドはワクワク感が感じられないように思います。WEB の場合もリアルタイムのライブ配信が好ましいと考えます。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=11)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	3
2	製品動画の閲覧	4
3	各種資料のダウンロード	1
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	0

7. 展示機器の中で興味のある物がありましたか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	あった	3	50.0%
2	なかった	3	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

興味があった機器 (MA、n=3)

企業名	機器名	回答数
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	2
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	2
富士ソフト(株)	PALRO	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	1
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	1
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	1
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	1
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	1	33.3%
2	どちらでもよい	2	66.7%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=6)

1	もっとしましょう。
2	動画だったので聞き逃した部分も再生でき、自分の都合のいい時間に視聴できたので良かったです。
3	新型コロナウイルスが終息したら、ぜひ集合型のフォーラムを開催してください。よろしく願いいたします。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=4）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=4）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	1	25.0%
2	導入していない	3	75.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=1）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	66.7%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	33.3%
	無回答	0	0.0%
計		3	100.0%

選択No	理由
1	やってみないとわからないからです。
3	導入する予算がない。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	思う	4	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		4	100.0%

選択No	理由
1	人に変わって動く可能性がある。
1	展示会等がないので機器の体験ができない。
1	ソーシャルディスタンスを取れる。

25. 滋賀県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット滋賀フォーラム 2020
開催日時	2020年12月22日(火) 11:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	滋賀県
所属	健康医療福祉部医療福祉推進課 介護・福祉人材確保係
住所	〒520-8577 滋賀県大津市京町 4-1-1
電話番号	077-528-3597

(3) 開催結果

一般来場者数	14人 (事前登録 17人)
アンケート回収数 (回収率)	6件 (回収率 42.8%)
出展企業数 /機種数	21社 / 22機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り(介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
(株)FUJI	移乗サポートロボット「Hug」	移乗介助(非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り(介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り(介護施設)
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助(非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り(介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り(介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじa	見守り (介護施設)
群馬電気(株)	おしらせハリくん	コミュニケーション

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	滋賀県における介護ロボットの取り組みについて	滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化 ～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入に向けた教育事例	東京福祉専門学校 広報センター長 高橋 利明 氏
11:00 ~ 17:00	企業の導入支援事例	パラマウントベッド株式会社
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前登録は17名、当日参加者14名と他都道府県と比較するとやや少ない人数であった。
- ・ 自治体からの要望もあり、シンポジウムについてはロボットの導入事例や、活用事例を多く取り上げた。アンケートも好評であり、具体的な事例があり参考になるという意見があった。
- ・ 介護ロボットへの関心も高く、いわゆる物理的なロボットではなくオンラインの活用もロボットの一环として捉えられており、導入に前向きな意見が多かった。今回のようなオンラインでのセミナーにも期待が寄せられている。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	男性	3	50.0%
2	女性	3	50.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

② 年齢 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	16.7%
4	30代	0	0.0%
5	40代	2	33.3%
6	50代	3	50.0%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

③ 地域 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	県内	4	66.7%
2	県外	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	3	50.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	3	50.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	1	33.3%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	2	66.7%
	無回答	0	0.0%
計		3	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

管理職	1
管理者	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	6	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

選択No	理 由
1	滋賀県の取り組みがよくわかった。
1	具体的な補助金内容。
1	勉強になった。
1	県内のICT・介護ロボットの導入状況や機器活用による人材確保の効果、眠りスキャンの新機能(Eye) 等を知る事ができた。
1	参加前は製品の紹介だけかと思っていたが、導入の支援や導入後の実際などの話が聞いて良かった。
1	各県の介護福祉課の補助事業の動向が分かり良い。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=6)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	5	83.3%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

4. 今後、興味があるテーマのWEBセミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=6)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEBセミナーを積極的に受講したい	6	100.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=6)

1	県レベルでは滅多に聞けないセミナーが良い。
2	もう少し視聴可能時間が長いとありがたいです。
3	メーカー側からすると来場者情報が分からない。資料ダウンロード時に情報送信の同意などを取り、共有されるような仕組みがあった方がより多くの情報発信ができる。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=6)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	3
2	製品動画の閲覧	2
3	各種資料のダウンロード	0
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	3

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	あった	3	50.0%
2	なかった	3	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

興味があった機器 (MA、n=3)

企業名	機器名	回答数
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
(株)リンクジャパン	eMamo、eBell	1
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	1	66.7%
2	どちらでもよい	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=3)

1	試せる期間があれば良いと思う。
2	やむを得ないとは思いますが、メールアドレスとパスワードを登録する方式は手間と不安がありました(実際にログインできなくなり、焦りましたが、事務局の方に丁寧に対応していただきました)。
3	是非お客様情報をメーカーに共有できる仕組みを入れていただけますようお願い申し上げます。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=3）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=3）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	1	33.3%
2	導入していない	2	66.7%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=1）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	1
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	具体的な使用方法、職員の負担軽減。
1	身体のため・効率のため。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		3	100.0%

選択No	理由
1	関節的な介護、人員不足になった時の身体、気持ちの余裕に繋がる。
1	何となく。
1	感染拡大を避けるために非接触型のケアの機会を増やすため、普及が進むのではないか。

26. 京都府

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット京都フォーラム 2020
開催日時	2020年10月3日(土) 10:00～16:00
	介護ロボットの体験展示 10:00～16:00 シンポジウム 13:00～15:20
主催	厚生労働省、京都府
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	京都産業会館ホール 北室・中室
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	京都府
所属	健康福祉部 地域福祉推進課 福祉人材・法人指導係
住所	〒602-8570 京都府京都市上京区下立売通新町西入
電話番号	075-414-4675

(3) 開催結果

一般来場者数	23人 (事前登録 18人 + 当日参加 5人)
アンケート回収数 (回収率)	19枚 (回収率 82.6%)
出展企業数 /機種数	11社 / 11機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
(株)金星	ピュアット	入浴支援
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	見守り (介護施設)
三昌商事(株)	見守りシステム "CareBird (ケアバード)	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)中日諏訪オプト電子	睡眠見守りシステム	見守り (介護施設)
サンコール(株)	Orthobot (オルソロボット)	その他 (機能訓練支援)
(株)アム	水洗式ポータブルトイレ「流せるポータくん3号」 洗浄便座付き	排泄支援
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)

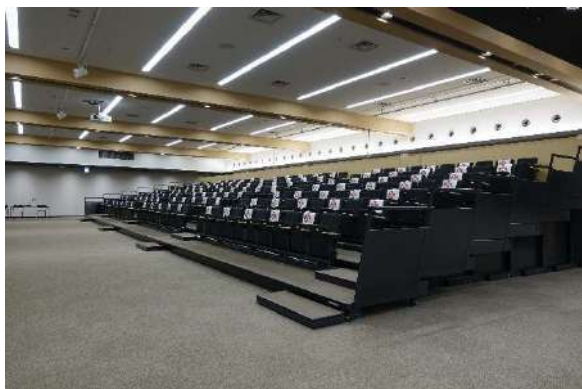
3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:00 ~ 13:05	開会あいさつ	
13:05 ~ 13:15	「京都府の介護ロボット導入支援の取組と事業説明」	京都府健康福祉部 地域福祉推進課 福祉人材・法人指導係 主幹 安部 広明 氏
13:15 ~ 13:25	事務局からのご案内	
13:25 ~ 13:55	「介護ロボットの活用に向けて - 介護ロボットが広げる可能性 -」	京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 講師 大畑 光司 氏
13:55 ~ 14:00	休憩	
14:00 ~ 14:30	「介護施設における水洗式ポータブルトイレ導入」	株式会社アム 福祉事業部 河口 泰範 氏
14:55 ~ 15:00	「介護事業所における介護ロボット導入・活用事例」	社会福祉法人山彦会 総務課長 池田 英治 氏
15:00 ~ 15:20	質疑応答、閉会あいさつ	

4. 実施による成果

<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府独自の導入支援制度の話や、介護ロボットを導入した施設職員へアンケートを取ったところ、7割が満足をしていると答えた施設の具体的事例の発表など、非常に有意義な発表が多かった。参加者の満足度も高かった。 ・ アンケートの集計結果では、参加者には展示した機器に興味を持ってもらえた。 ・ 一方、コロナの影響もあり集客が伸びず、広い会場や有意義な発表内容を十分に生かすことができなかった。
--

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	男性	15	78.9%
2	女性	3	15.8%
3	その他	0	0.0%
	無回答	1	5.3%
	計	19	100.0%

② 年齢 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	5.3%
4	30代	2	10.5%
5	40代	6	31.6%
6	50代	3	15.8%
7	60代	5	26.3%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	2	10.5%
	計	19	100.0%

③ 地域 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	県内	18	94.7%
2	県外	0	0.0%
	無回答	1	5.3%
	計	19	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	12	63.2%
2	医療関係	3	15.8%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	2	10.5%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	2	10.5%
	計	19	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	医師	1	5.3%
2	看護師	2	10.5%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	3	15.8%
8	介護福祉士	2	10.5%
9	福祉用具専門相談員	1	5.3%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	9	47.4%
	無回答	1	5.3%
計		19	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務局	1
事務	1
法人職員	1
施設長	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	15	78.9%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	10.5%
	無回答	2	10.5%
計		19	100.0%

選択No	理 由
1	導入するきっかけとなった。
1	福祉用具に興味があったので楽しめた。
1	離床による転倒で患者様から目が離せないとのスタッフからの訴えが多く、何か参考にならないか参加。みまもりセンサーに興味あり。ただし費用が問題。
1	京大、大畑講師の話は興味深いものがあった。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=19)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	14	73.7%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	5.3%
	無回答	4	21.1%
	計	19	100.0%

選択No	理 由
1	導入するきっかけとなった。
1	実際に見て触れ効果を感じることができた。
1	自身の知らないことが多く勉強になった。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=19)

No	項 目	回答数	割 合
1	多いと感じた	0	0.0%
2	今回くらいでよい	6	31.6%
3	少ないと感じた	12	63.2%
	無回答	1	5.3%
	計	19	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物がありましたか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	あった	16	84.2%
2	なかった	1	5.3%
	無回答	2	10.5%
	計	19	100.0%

興味があった機器 (MA、n=16)

企業名	機器名	回答数
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	7
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	7
(株)SHINKO	MSK@CARE AI 見守りシステム	6
サンコール(株)	Orthobot (オルソロボット)	5
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	5
(株)アム	流せるポータくん3号	4
(株)金星	ピュアット	3
三昌商事(株)	CareBird (ケアバード)	3
(株)中日諏訪オプト電子	睡眠見守りシステム	2
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care (ネオスケア)	2
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	2
無回答		1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=19)

1	いずれの機器も導入時のコストが壁になる。
2	パワーポイントの資料があればよいのだが。
3	参加者が少なかったのでゆっくり機器の話が聞けました。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=12）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=12）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	5	41.7%
2	導入していない	7	58.3%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=5）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	思う	7	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		7	100.0%

選択No	理由
1	介護する、される人双方にとって多くのメリットがあると感じるから。
1	今はベッドセンサーのみを使っているが部屋の中が見れないのでカメラが良いと思っている。
1	今後必ず必要となる(自立支援、人材確保には不可欠)
1	ロボットを使用する部分としない部分を考えて使用すればいいと思う。
1	人材でまわらないため。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	思う	10	83.3%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	16.7%
	無回答	0	0.0%
計		12	100.0%

選択No	理由
1	職員内でコロナが出たときに他からのヘルプの手伝いになる気がする。
1	働き方が変わるので促進されるのではないのでしょうか

27. 大阪府

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット大阪フォーラム 2020
開催日時	2021年1月22日(金) 10:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	大阪府
所属	福祉部 高齢介護室 介護事業者課 整備調整グループ
住所	〒540-8570 大阪府大阪市中央区大手前2丁目
電話番号	06-6944-7104

(3) 開催結果

一般来場者数	41人 (事前登録 61人)
アンケート回収数 (回収率)	11件 (回収率 26.8%)
出展企業数 /機種数	24社 / 25機種

2. WEB 展示 (出展企業・機種)

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「バイシエントウォッチャープラス」	見守り(介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
(株)FUJI	移乗サポートロボット「Hug」	移乗介助(非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん (男の子・女の子)	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り(介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES (ショウケアス)」	見守り(介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症関連支援)
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助(非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り(介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り(介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
凸版印刷(株)	SensingWave®介護・睡眠見守りシステム	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	大阪府の介護ロボット導入・活用支援の取組	大阪府福祉部高齢介護室介護事業者課
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化 ～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
15:00 ~ 15:45	介護ロボット・ICT 導入の職員教育	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前申込は 61 名、当日参加者は 41 名と他都道府県と比較して多くの方が参加された。
- ・ 今回、国際医療福祉大学大学院の小林氏講演をライブ配信で行ったが、介護事業所の場合、途中で呼ばれることもあるため、ライブ配信より動画配信のほうがよいという意見もあった。
- ・ アンケートでは、対人接触機会を減らすという観点から、今後介護ロボットの普及が進むという意見が多々寄せられている。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	男性	7	63.6%
2	女性	4	36.4%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

② 年齢 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	9.1%
4	30代	3	27.3%
5	40代	4	36.4%
6	50代	2	18.2%
7	60代	1	9.1%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

③ 地域 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	府内	8	72.7%
2	府外	3	27.3%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	9	81.8%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	2	18.2%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

求人サービス関連	2
----------	---

⑤ 職種 (SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	2	22.2%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	1	11.1%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	11.1%
11	その他	5	55.6%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

管理職	2
事務員	1
支援相談員	1
相談員兼施設長代理	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	10	90.9%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	9.1%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

選択No	理 由
1	知らない知見を得たため。
1	知見が広がったため。
1	介護ロボットに関する意識を高めるよいきっかけとなったため。
1	新年度の補助金の内容が把握でき、予算に盛り込めそうだ。
1	今後に活かせるものがあった。
1	介護業界におけるロボット、ICTの導入の現状が概ねイメージできたため。
1	導入にあたって職員への働きかけ方が参考になった。
1	他施設の取組を知ることができた。
1	介護現場が抱えているリアルな課題感を得ることができたから。
1	今後の方向性や導入事例から運用方法を検討していく指標となった。
3	講演数が展示会等と比較して少ない為。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=11)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	8	72.7%
2	聞き取りにくかった	1	9.1%
3	どちらともいえない	2	18.2%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

4. 今後、興味があるテーマのWEBセミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=11)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEBセミナーを積極的に受講したい	9	81.8%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	1	9.1%
3	どちらともいえない	1	9.1%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=11)

1	業務の関係があるため、随時参加できる内容のものを増やしてほしい。
2	自分の施設内だけ、避けられない用事が発生すると、セミナーを中断せざるを得ないから。
3	時間には限りがあるかもしれませんが、こちらから質問できるチャット機能などがあれば良いかもしれません。
4	一定期間は好きな時間で視聴できるなど、もっと視聴期間の幅が広いとさらに見ることが出来る人が増えるのではと思いました。
5	特になし。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=11)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	3
2	製品動画の閲覧	4
3	各種資料のダウンロード	5
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	4

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	あった	5	54.5%
2	なかった	6	45.5%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

興味があった機器 (MA、n=5)

企業名	機器名	回答数
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	3
凸版印刷(株)	SensingWave® 介護・睡眠見守りシステム	2
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	1
(株)アルコ・イーエックス	ペイシエントウォッチャープラス	1
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	1
(株)リンクジャパン	eMamo、eBell	1
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	1
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	1
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	0	0.0%
2	どちらでもよい	5	100.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=11)

1	新年度の補助金の動向が知れてよかった。
2	講演数の増加。
3	詳しい補助金の制度など、多忙な日々で情報収集が足りていない介護施設も多いように感じました。また、思っている以上にスタッフの腰痛が課題感であることを知り、求人広告会社に勤める者として、今後新たな視点で、求職者によりそった求人広告を作成できる糸口が見えたのではないかと感じました（こういう機器があるので、腰痛予防ができるなど）ありがとうございました。
4	見守りセンサーが多かったためもっと色々な製品があるといいなと思った。

5	<p>知識として得られたことがたくさんありました。費用面などは導入の壁のひとつになっていると考えていましたが、補助金等は比較的充実しており、うまく活用すれば手が届かないものではないものだと思います。ただ、「介護ロボット・ICT 導入の職員教育」内でおっしゃっていた介護職が感情労働であるというところで導入になんとかの嫌悪感を感じられていたり、そもそも「難しそう」「扱いにくそう」といった感情から受け付けられなかったりすることもあるかもしれません。こういった時期なので難しいかもしれませんが、導入施設への施設見学などができれば、イメージが変わるような気がしました。介護職員さんのリアルな声も聞いてみたいです。</p>
6	<p>特になし。</p>

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=9）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=9）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	5	55.6%
2	導入していない	4	44.4%
	無回答	0	0.0%
	計	9	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=5）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	2
2	移乗介助（非装着型）	2
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	2
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	1
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	4
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	2
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	75.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	25.0%
	無回答	0	0.0%
計		4	100.0%

選択No	理由
1	人材不足への懸念。
1	利用者、介護者の安全、安心、快適の為。
1	職員の負担軽減が出来そうなので。
3	大層な気がする。軽量化、操作のしやすさ、着脱のしやすさなどまだまだな気がする。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	思う	7	77.8%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	22.2%
	無回答	0	0.0%
計		9	100.0%

選択No	理由
1	人的な接触がリスクになるから。
1	対面、対人における業務リスクの軽減につながるため。
1	介護ロボットの導入で、利用者身体への接触が少しでも減るから。
1	利用者、介護員との接触を減らし、感染予防を図るためにも介護ロボットの普及が進むと思う。
1	一部、コロナ関連の補助金が使え導入が容易になる。
1	人との接触をできる限り減らす必要があるため。
1	感染疑義者の出勤停止などによる人員不足を少し解消できるかなと思う。

3	人材が介護業界に流れ込んだ場合は普及は遅れるのでは。
3	コロナ禍によらず介護人材の確保は困難な状況にあるため普及、促進は進むと考える。

28. 兵庫県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	ひょうご KOBE 福祉用具・介護ロボットフェスティバル
開催日時	2021年2月19日(金) 10:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00～17:00
	シンポジウム 10:00～17:00
主催	厚生労働省、福祉のまちづくり研究所
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団 福祉のまちづくり研究所
所属	介護ロボット開発支援・普及推進・研修センター課
住所	〒651-2134 兵庫県神戸市西区曙町 1070
電話番号	078-927-2727

(3) 開催結果

一般来場者数	36人 (事前登録 45人)
アンケート回収数 (回収率)	7件 (回収率 19.4%)
出展企業数 /機種数	30社 / 31機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)イノフィス	マッスルスール Every	移乗介助 (装着型)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーネ Plus	移乗介助 (非装着型)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)
(株)FUJI	移乗サポートロボット Hug	移乗介助 (非装着型)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症 関連支援)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
(株)フジクラエンジニアリング	どこでもナースコール・見守りセンサー	見守り (介護施設)
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	その他(機能 訓練支援)
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	見守り (介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
アイ・ソネックス(株)	スカイリフト	移乗介助 (非装着型)
(株)今仙技術研究所	歩行支援機 ACSIVE	移動支援 (屋内)
(株)ウェル・ネット研究所	各種移乗用リフト	その他 (福祉用具)
(株)カワムラサイクル	WAVITRoo	その他 (福祉用具)
(株)タイカ	アルファプラ FII、スマイルシート (M・L)、 ウェルピーHC	その他 (福祉用具)
(株)帝健	ラクラックスシリーズ	その他 (福祉用具)
パシフィックサプライ(株)	モーリフトシリーズ	移乗介助 (非装着型)
(株)モルテン	ウィーリィ、リーチ 電動式	その他 (福祉用具)
ヤマハ発動機(株)	JW アクティブ PLUS シリーズ	その他 (福祉用具)
(株)ユーキ・トレーディング	Little Wave Flip、ETHOS、ROGUE、LIBERTY FT、FOCUS CR、AXIOM シリーズ	その他 (福祉用具)
サンライズメディカルジャパン (株)	Quickie、RGK、Zippie	その他 (福祉用具)
(株)ダイレオ	ネオシエスタ、ネオシエスタII	移動支援 (屋内)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
10:00 ~ 17:00	兵庫県における介護ロボット導入支援の取組	兵庫県健康福祉部少子高齢局 高齢政策課
10:00 ~ 17:00	介護ロボットの活用状況と政策支援	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長補佐 比留川 博久 氏
10:00 ~ 17:00	介護ロボットの活用と定着に向けた取り組み の紹介	社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 万寿の家 次長兼支援課長 野上 雅子 氏

4. 実施による成果

- ・ 兵庫県では例年福祉のまちづくり研究所が中心となり福祉機器展と介護ロボットフォーラムを同時に開催していた。本年度も「ひょうご KOBE 福祉用具・介護ロボットフェスティバル」として現地開催を予定していたが、コロナウイルス感染症の感染者数増加に伴い、現地開催を中止、WEB開催へと変更を行った。
- ・ WEB開催への変更に伴い、福祉機器展に出展を予定していた企業のうち、WEB出展を希望した企業には出展いただいた。
- ・ 参加者に関しては、事前登録45名、当日参加者36名となった。
- ・ アンケート結果をみると、介護ロボットを導入する際の環境設定や道具選定、利用者のADL把握等に関する興味、関心が高い結果となった。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	男性	3	42.9%
2	女性	4	57.1%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

② 年齢 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	0	0.0%
5	40代	2	28.6%
6	50代	5	71.4%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

③ 地域 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	県内	7	100.0%
2	県外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	4	57.1%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	1	14.3%
6	その他	2	28.6%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

教育機関	1
介護福祉士養成機関	1

⑤ 職種 (SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	25.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	2	50.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	25.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	7	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		7	100.0%

選択No	理由
1	県内、国内の状況がよくわかりました。
1	実際に多くの現場で受け入れられている機器を知れたこと、導入時に重要視すべきところを学べたこと。
1	知らなかった事が解説されていた。大変参考になった。
1	内容は良かったと思います。第一歩の法人の事務局長が受講して下さったことが前進なので兵庫県の考えや世の中の動向を知るきっかけとなった事に意義を感じています。
1	機器の特徴と使い方課題がよく分かった。また施設での導入準備として、環境設定から用具選定、対象者の細かなADL把握などの手順がわかり参考になった。
1	今後の国としてのロボットの導入計画等が非常に良かった。
1	実際の施設の動向がみられて良かった。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	5	71.4%
2	聞き取りにくかった	1	14.3%
3	どちらともいえない	1	14.3%
	無回答	0	0.0%
計		7	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	5	71.4%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	28.6%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=7)

1	国立研究開発法人産業技術総合研究所の補佐 比留川先生による講演は、目から鱗が落ちるような情報が含まれており、大変興味深かった。惜しむべくは音声に混信?があったのか、キーボードを叩くような音が混じていたのは講師の話が聞き取りにくく残念であった。
2	慣れてないので、時間が遅れての参加だとどう入って良いのかがわからず悩む。
3	今回は貴重な機会をいただきましてありがとうございました。ぜひ万寿の家での、具体的な機器の導入について定着までの経過を介護者視点からはもちろんのこと、利用者への効果も含めて伺いたいと思いました。 最新の機器の紹介もお願いしたいです。 音声割れていたり雑音が少し気になりました。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=7)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	3
2	製品動画の閲覧	3
3	各種資料のダウンロード	0
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	3

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	あった	5	71.4%
2	なかった	2	28.6%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

興味があった機器 (MA、n=5)

企業名	機器名	回答数
(株)イノフィス	マッスルスール Every	2
日本セイフティー(株)	ラップポン・ブリオ、ラップポン・エール2	2
(株)FUJI	Hug	2
富士ソフト(株)	PALRO	1
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	1
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	1
アイ・ソネックス(株)	スカイリフト	2
(株)ウェル・ネット研究所	各種移乗用リフト	2
(株)タイカ	アルファプラ FII、スマイルシート (M・L)、 ウェルピーHC	2
(株)帝健	ラクラックスシリーズ	2
(株)今仙技術研究所	歩行支援機 ACSIVE	1
(株)カワムラサイクル	WAVITRoo	1
パシフィックサブライ(株)	モーリフトシリーズ	1
(株)ユーキ・トレーディング	Little Wave Flip、ETHOS、ROGUE、LIBERTY FT、FOCUS CR、AXIOM シリーズ	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	3	60.0%
2	どちらでもよい	2	40.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=4)

1	フォーラムの合計時間がどのくらいあるのか、先にわかると、時間調整して参加しやすかったと思います。ありがとうございました。
2	手軽に参加できて良かった。また、オンデマンドだったので途中で急用が発生したが、要件が終了した後に続きから視聴できて満足した。
3	ありがとうございます。
4	今後も最新の情報を定期的に行っていただければと思います。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=4）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=4）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	2	50.0%
2	導入していない	2	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=2）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	2
3	移動支援（屋外）	1
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	1
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	1
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	2
13	介護業務支援	1
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	ノーリフティングケアは必要だと思うから。
1	職員の負担軽減。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	75.0%
2	思わない	1	25.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		4	100.0%

選択No	理由
1	直接接触を避けることを目的とした機器導入は促進すると思う。
1	介助時の距離が取れることや負担が減ることから、これまでは、金額面で積極的になれなかった施設の管理者の方が前向きに考えてくれそうな気がする。
1	密着する頻度が減るし、利用者、介護者の双方を守ることが出来ると思うから。
2	施設内介護は変わらない。

29. 奈良県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット奈良フォーラム 2020
開催日時	2021年1月17日(日) 10:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省、社会福祉法人奈良県社会福祉事業団
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし ※出展機器を奈良県営福祉パークにて1ヵ月展示

(2) 実施協力機関

機関名称	社会福祉法人奈良県社会福祉事業団
所属	奈良県障害者総合支援センター
住所	〒636-0393 奈良県磯城郡田原本町多 722
電話番号	0744-32-0200

(3) 開催結果

一般来場者数	8人 (事前登録 8人)
アンケート回収数 (回収率)	1件 (回収率 12.5%)
出展企業数 /機種数	21社 / 21機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
凸版印刷(株)	SensingWave®介護・睡眠見守りシステム	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケ アス）」	見守り (介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症 関連支援)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケ ア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り (介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじa	見守り (介護施設)
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	開会の挨拶	奈良県総合リハビリテーション センター 院長 川手 健次 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボットの活用状況と政策支援	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長補佐 比留川 博久 氏
11:00 ~ 17:00	医療現場におけるアシストスーツの使用例 ～介助とリハビリテーション現場での導入の 試み～	西大和リハビリテーション病院 リハビリテーション部 副技師長 北別府 慎介 氏
11:00 ~ 17:00	奈良県における介護ロボット導入・活用支援の 取り組みについて	奈良県福祉医療部長寿・福祉人材確保 対策課
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 日曜日の開催ということや、周知宣伝活動の遅れもあり、事前登録8名、当日参加者8名と集客に苦戦した。
- ・ 奈良県のフォーラムに関しては、協力団体である社会福祉法人奈良県社会福祉事業団が運営受託している、奈良県営福祉パーク内に設置されている福祉住宅体験館のなかで1ヶ月間体験展示を実施しており、多数の方が来場されている。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	男性	1	100.0%
2	女性	0	0.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

② 年齢 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	0	0.0%
5	40代	1	100.0%
6	50代	0	0.0%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

③ 地域 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	県内	1	72.7%
2	県外	0	27.3%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	1	100.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	100.0%
11	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		1	100.0%

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	1	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		1	100.0%

選択No	理由
1	知らなかった事が学べた。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	0	0.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	100.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

4. 今後、興味があるテーマのWEBセミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	WEBセミナーを積極的に受講したい	0	0.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	1	100.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=1)

記載なし

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=1)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	1
2	製品動画の閲覧	1
3	各種資料のダウンロード	1
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	0

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	あった	1	100.0%
2	なかった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

興味があった機器 (MA、n=1)

企業名	機器名	回答数
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	1
凸版印刷(株)	SensingWave® 介護・睡眠見守りシステム	1
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	1
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	1	100.0%
2	どちらでもよい	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=1)

1	参考になりました。ありがとうございました。
---	-----------------------

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=1）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=1）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	0	0.0%
2	導入していない	1	100.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=0）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	思う	1	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		1	100.0%

選択No	理由
1	身体に負担なく仕事ができるため。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	思う	0	0.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	100.0%
	無回答	0	0.0%
計		1	100.0%

選択No	理由
3	わかりません。

30. 和歌山県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット導入・活用セミナー令和2年度福祉施設等経営者セミナー 介護ロボット和歌山フォーラム2020
開催日時	2021年2月24日(水) 10:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省、社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会
所属	福祉事業部 人材班
住所	〒640-8545 和歌山県和歌山市手平 2-1-2 県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛 7階
電話番号	073-435-5211

(3) 開催結果

一般来場者数	42人 (事前登録 51人)
アンケート回収数 (回収率)	28件 (回収率 66.7%)
出展企業数 /機種数	24社 / 25機種

2. WEB 展示 (出展企業・機種)

企業名	機種名	カテゴリー
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
パワーアシストインターナショナル(株)	モーター式パワーアシストスーツ「PAIS-M100」	移乗介助 (装着型)
パラマウントベッド(株)	眠り SCAN	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん (男の子・女の子)	コミュニケーション
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)
(株)イノフィス	マッスルスール Every	移乗介助 (装着型)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES (ショウケアス)」	見守り (介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	その他(機能 訓練支援)
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症 関連支援)
(株)帝健	ラクラックスシリーズ	その他(福祉用 具)
(株)ダイレオ	ネオシエスタ、ネオシエスタII	移動支援 (屋内)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入支援の取り組みと事業説明	和歌山県福祉保健部 福祉保健政策局 長寿社会課
11:00 ~ 17:00	介護ロボットを活用した業務効率化について 事例報告 ～見守り負荷軽減で本来の介護サ ービスの質が向上～	社会福祉法人光栄会 特別養護老人ホ ーム白水園 課長代理 畑野 孝明 氏 ノーリツプレジジョン株式会社 リー ダー 巽 敦司 氏
11:00 ~ 17:00	わかうら会におけるロボット・ICT 化の現状と 可能性	社会福祉法人わかうら会 事務長 土山 徳泰 氏
11:00 ~ 17:00	眠りスキャン導入による介護業務効率化 ～利用者との関わりを充実する～	社会福祉法人安原福祉会 施設長 今西 基之 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 和歌山フォーラムは2020年12月11日(金)に現地での開催を予定していたが、コロナウィルス感染症の感染者数増加に伴い、現地開催を中止、WEB開催へと変更を行った。ただ、講演の内容自体は現地開催と同じプログラム内容で実施している。
- ・ 集客は協力団体である社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会を中心に実施したことから、事前登録51名、当日参加者42名と、他地域と比較して多くの方に参加していただけた。

- アンケート内容を見ると、実際の導入施設の発表が多かったことから、参考になったという意見が多数寄せられた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=28)

No	項目	回答数	割合
1	男性	25	89.3%
2	女性	3	10.7%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	28	100.0%

② 年齢 (SA、n=28)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	7	25.0%
5	40代	11	39.3%
6	50代	9	32.1%
7	60代	1	3.6%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	28	100.0%

③ 地域 (SA、n=28)

No	項目	回答数	割合
1	県内	28	100.0%
2	県外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	28	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=28)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	23	82.1%
2	医療関係	2	7.1%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	2	7.1%
6	その他	1	3.6%
	無回答	0	0.0%
	計	28	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	医師	1	4.0%
2	看護師	1	4.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	2	8.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	3	12.0%
8	介護福祉士	2	8.0%
9	福祉用具専門相談員	3	12.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	13	52.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務職員	2
事務長	2
管理者	1
施設長	1
経営管理者	1
生活相談員 システム管理者	1
副施設長	1
事務責任者	1
特養施設生活相談員	1
経理責任者	1
役員	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=28)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	23	82.1%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	5	17.9%
	無回答	0	0.0%
	計	28	100.0%

選択No	理由
1	色々な事例がみれたのでよかったですと思います。
1	ほかの業務が入ってきてしまい、ほんの短時間の参加でしたがわかうら会のセミナーは具体的でわかりやすく拝聴しました。いろいろとロボットを導入されて活用されておりうらやましい限りです。
1	助成金の存在などを知る事で、ロボット機器の導入を検討することができた。
1	他事業所の導入事例や課題を知ることができた。
1	各法人の取り組み状況を伺えたことと、導入していない機器の説明も聞いたことが勉強になった。
1	機器の導入により、業務負担の軽減、安全性の向上の説明があったので。
1	実例を聞かせていただいたことによってメーカーや販売店側の目線と現場の要望とのギャップが理解できました。
1	導入の動機、参考になった。
1	今後、Wi-Fiを活用した機器の選択を検討していたため。
1	眠りSCANの導入を考えているため。
1	いろいろな取り組みが知れてよかった。
1	眠りスキャンを実際に導入し、運用している施設の説明やインタビューを聞くことで、より明確なメリットを知ることができたと考えます。
1	商品の情報がわかって参考になった。
1	他施設の導入実績を確認できたこと。
1	他施設の使用状況を知ることが出来た。
1	導入事例を客観的に考察できるから。
1	知識の向上に繋がった為。
1	動画や資料で具体的に知ることができた。
1	施設の具体的な導入事例を知ることができて良かった。
1	当社が提案した「眠りスキャン」(安原福祉会)と以外の改善案を知れた。

1	介護ロボット導入には、費用の面での心配や機器の信頼度が不明であることから億劫になってしまいがちであった。しかし補助費の制度の説明や現在の技術や商品の説明を聞くことで導入に対して積極的になれた。
1	ご利用者の安全と信頼。スタッフの負担軽減への取り組みの必要性を感じた。
1	施設への提案として、自分自身の知識向上に役立った。
3	知っている情報も多く、もう少し突っ込んだ内容を期待していた為。
3	先程の回答でも述べましたが、実際使用する介護職に・・・と参加してもらったのですが、補助金等の話は少し難しいと思います。事例報告でも使用の様子は写真ではなく動画が良かったとの声もありました。
3	参考にはなるが金額も高く、使いこなせるかどうか分からないため。
3	現状に合ったものがなかった。知識としては知ることが出来た。
3	当院の状況とは異なる内容であったため。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=28)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	17	60.7%
2	聞き取りにくかった	6	21.4%
3	どちらともいえない	5	17.9%
	無回答	0	0.0%
	計	28	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=28)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	20	71.4%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	4	14.3%
3	どちらともいえない	4	14.3%
	無回答	0	0.0%
	計	28	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=28)

1	配信期間が2～3日あればうれしいです。
2	介護記録システムの導入事例について詳しく知りたい。
3	現在の感染状況を考えれば WEB 開催は仕方ありませんが、視聴時間をもう少し柔軟に対応してもらえれば良かったと思います。
4	資料を使用してご説明していただく際に共有画面にされて見やすい方とそうでない方がいらっしゃり、画面と手持ちの資料の両方を見なければいけない場面がありました。資料は共有画面を使っただけのほうが受講がしやすいと感じました。
5	行政機関の発表者音声小さくて聞き取りにくかった。その他は良い。
6	ボリュームが小さくてせっかくの話が聞き取りにくかったです。
7	数名の講師はもう少し声を大きくしてほしい。
8	グループワークや双方向の時間があればいいと思います。
9	講師の録音レベルがバラバラ(特に県からの説明)なので、合わせてほしい。
10	zoom など質問できるようなセミナーの方が良い。(質問できる)
11	質問が文字化けして読めません。
12	タイムフリーの期間を設けてほしい。
13	ネット環境により、声が小さい講師の話は聞こえにくい。
14	講師の話は概ね聞きやすかったのですが、和歌山県の「介護ロボット導入支援の取り組みと事業説明」については音声が聞こえづかったです。
15	ログインパスワードを設定してもログインできなかったことがあった。
16	安原福祉会のスライドが見えにくかった。
17	マイクの距離の加減で非常に聞きづらい発表があった。当社の会議室でプロジェクターで視聴したが。。
18	音声の音響が聴きにくかった。
19	特になし。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=28)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	12
2	製品動画の閲覧	16
3	各種資料のダウンロード	6
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	4

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=28)

No	項目	回答数	割合
1	あった	20	71.4%
2	なかった	8	28.6%
	無回答	0	0.0%
	計	28	100.0%

興味があった機器 (MA、n=20)

企業名	機器名	回答数
パラマウントベッド(株)	眠り SCAN	12
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	9
日本セイフティー(株)	ラップポン・ブリオ、ラップポン・エール2	4
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	3
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	3
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	3
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	3
パワーアシストインターナショナル(株)	パワーアシストスーツ PAIS-M100	2
(株)金星	ピュアット	2
第一実業(株)	パワードウェア MODEL Y	2
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	2
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	2
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	2
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	2
(株)イノフィス	マッスルスール Every	1
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	1
(株)帝健	ラクラックスシリーズ	1
(株)ダイレオ	ネオシエスタ	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=20)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	9	45.0%
2	どちらでもよい	11	55.0%
	無回答	0	0.0%
	計	20	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=28)

1	急な業務の関係でゆっくりと参加できなかったので残念でした。
2	会場での参加はできませんでしたが、WEBでも十分伝わりました。ありがとうございました。
3	介護ロボットがレンタルやリースで対応でき、もっと現場に導入しやすく介護者の負担軽減につながっていけるような仕組みづくりを知ることが必要だと感じました。また企業努力の範囲で活用が促進されるような事も考えていこうと思いました。
4	継続的に使っている施設の経験談が聞きたい。
5	音声小さくてほとんど聞き取れませんでした。
6	日本でも北欧の様に、機器がもっと普及すれば良いと思います。
7	お忙しいところ、色々と注文をつけたにもかかわらず、対応していただきまして誠にありがとうございます。当日参加者もいて、お手間を取らせてしまいまして申し訳ございません。大きなトラブルもなく、終わりありがとうございました。
8	施設の実際の導入事例は参考になるので今後も続けていってほしい。
9	コロナで延期延期となっていたが動画配信して頂いて受講しやすかった。ありがとうございました。
10	ご利用者の安全。スタッフの負担軽減となる情報があれば、今後も教えていただければありがたいです。
11	自身の知識として、大変向上に役立ちました。
12	特になし。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=25）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=25）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	17	68.0%
2	導入していない	8	32.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=17）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	5
2	移乗介助（非装着型）	5
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	1
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	12
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	2
12	入浴支援	4
13	介護業務支援	1
14	その他	1

その他の記載内容（自由記述）

ベッド離床アシスト	1
-----------	---

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	思う	6	75.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	25.0%
	無回答	0	0.0%
計		8	100.0%

選択No	理由
1	介護者の負担軽減、事故防止など。
1	今後、減少する労働人口をITで補う必要があると考えているため。
1	職員の高齢化のため。
1	人的介護を減らす事により、離職率増減の回避につながる為。
1	労働環境改善。人材確保等。労働局の人材確保等支援助成金のも併用しながら改善目指す。
1	日本の介護は北欧などに比べ、人力介護が多く、職員が定着しないため。
3	金銭的な問題。
3	状況にあったロボットがあって、コストと相談のうえ可能であれば。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	思う	14	56.0%
2	思わない	5	20.0%
3	どちらともいえない	6	24.0%
	無回答	0	0.0%
計		25	100.0%

選択No	理由
1	介護職員とご利用者様の接触回数を減らすことが感染予防になると考えるから。
1	職員と利用者の接触の機会を減らし、感染リスクを低下できる。
1	WEB面会や会議、研修など新たな取り組みが進んでいるのも事実です。
1	利用者と利用者家族との対面時間等に制約があるため。

1	人を介さないサービスが可能となるから。ただ人とのかわりも必要な為、どこまでかは不明。
1	安い物ではないため、実際に触れて確認をしたい。しかし、現状はそういう密となる場への参加が出来ない状態であるため。
1	今回のコロナウイルスの蔓延により、オンライン化が進んだことで、自施設にもWIFIが整備され、オンライン面会のためのタブレットも配備することができた。WIFIやタブレットの配備は今後IT化をする上で下地となると考えており、介護ロボットを導入することに対する理解を得やすくなったと考えている。
1	介護の各場面で職員との物理的接触の機会が減ったり、職員が感染し休んだ場合でも業務の負担を軽減できる可能性があると思う。
1	接触機会（感染リスク減らす）などの削減。医療・介護従事者の離職防止。
1	身体の接触機会が減少すると考える為。
1	ネット環境の普及が進みICT化へ影響があると思った。
1	人との接触が密にならないようにしたいと思っているので、ロボットの活用が有用。
1	職員同士の接触機会を減らすことができるような機器については、導入する事業所が増えると思う。
1	特に入所や入居施設など、ご家族に会えないストレスなどコミュニケーションロボットがあれば少しは気持ちが和むかもしれないし、もし職員が感染した場合に人員不足に陥った際は、いろいろな介護ロボットが活用されると思います。 ただ導入するにあたってはある程度の投資が必要となりますので、これ以上コロナによる利用控えや受診控えが継続されると、経営面での圧迫が悪化し事業を継続すること自体が危ぶまれるのではと思っています。
2	人材不足の事もあり、また各事業所ごとへの導入が済んでいない為。
2	日本人はアナログな人が多いため、現場では使いこなすのが困難。
2	コロナ禍の時こそ、介護ロボットを活用するなど前向きにとらえては？
2	日本人はアナログな考えが多いから。
2	介護業務への影響は少ないと思う。
3	コロナとロボット普及の影響がどうあるのかわからない。
3	コロナ禍のあるなしに関わらず介護ロボットの普及は進んでいくと考えている。
3	コロナ禍で他業種からの転職があった場合は、介助の手助けとして必要だとは思いますが、実際使用する介護職が本当に欲しいと思うものでなければ、勿体ないものになってしまうと考えます。
3	介護人材不足と補助金の拡大が普及に最も影響する要素だと思う。
3	介護ロボット導入により業務負担軽減していると現場が本当に感じているかどうかわかりにくい。
3	コロナ禍だけではなく、生産人口の減からも必要と感じる。

31. 鳥取県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット鳥取フォーラム 2020
開催日時	2021年2月17日(水) 10:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省、福祉用具プランナー研究ネットワーク鳥取
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	福祉用具プランナー研究ネットワーク鳥取
所属	株式会社トータルゲート
住所	〒680-0864 鳥取県鳥取市吉成 239-3
電話番号	0857-30-5268

(3) 開催結果

一般来場者数	25人 (事前登録 29人)
アンケート回収数 (回収率)	4件 (回収率 16.0%)
出展企業数 /機種数	24社 / 25機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	その他（機能 訓練支援）
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症 関連支援)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	見守り (介護施設)
(株)ダイレオ	ネオシエスタ、ネオシエスタⅡ	移動支援 (屋内)

企業名	機種名	カテゴリー
パシフィックサプライ(株)	モーリフトシリーズ	移乗介助 (非装着型)
(株)帝健	ラクラックスシリーズ	その他(福祉用具)
(株)イノフィス	マッスルスール Every	移乗介助 (装着型)
アイ・ソネックス(株)	スカイリフト	移乗介助 (非装着型)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	鳥取県介護ロボット導入支援事業補助金について ~介護人材問題対策の一環として~	鳥取県健康保健部ささえあい福祉局長寿社会課
11:00 ~ 17:00	テクノロジー(福祉用具・介護ロボット・ICT)を使ったこれからの介護	森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究科 教授 上田 喜敏 氏
11:00 ~ 17:00	社会福祉法人こうほうえんにおける介護ロボット・IT技術の活用と取り組み	社会福祉法人こうほうえん よなごエリア総合施設長 / 介護老人福祉施設よなご幸朋苑 施設長 高岡 久雄 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 鳥取フォーラムは2020年12月12日(土)に現地での開催を予定していたが、コロナウイルス感染症の感染者数増加に伴い、現地開催を中止、WEB開催へと変更を行った。ただ、講演の内容自体は現地開催と同じプログラム内容で実施している。
- ・ 参加者数は事前申込29名、当日参加者数25名となった。
- ・ アンケートでは、見守りセンサーだけではなく、身体機能の改善に寄与する機器の紹介をしてほしいという意見も寄せられている。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	男性	1	25.0%
2	女性	3	75.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

② 年齢 (SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	25.0%
4	30代	0	0.0%
5	40代	1	25.0%
6	50代	1	25.0%
7	60代	1	25.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

③ 地域 (SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	県内	3	75.0%
2	県外	1	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	4	100.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	25.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	2	50.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	1	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

その他の記載内容（自由記述）

事務	1
----	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=4)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	3	75.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

選択No	理 由
1	自施設に活かせる内容が多かった。
1	具体的に聞いたから。
1	他施設の事例、外国の感染症状況も交えておられ、活かしやすい内容だった。
3	勤務の都合上しっかり聞くことができなかったため。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=4)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	3	75.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=4)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	4	100.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=4)

1	他の職員にも内容を伝達したいので、発表された資料が欲しいです。
2	印刷できる事前資料があるとありがたい。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=4)

No	項 目	回答数
1	テキスト等を読む	1
2	製品動画の閲覧	2
3	各種資料のダウンロード	2
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	2

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=4)

No	項 目	回答数	割 合
1	あった	2	50.0%
2	なかった	2	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

興味があった機器 (MA、n=2)

企業名	機器名	回答数
(株)イノフィス	マッスルスール Every	2
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	1
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	1
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	1
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	1
ドーンコーラス(同)	もりん2	1
パシフィックサプライ(株)	モーリフトシリーズ	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	1	50.0%
2	どちらでもよい	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	2	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=4)

1	とても良い内容だったと思います。県外から参加しましたが、機会があればまた参加したい。
2	排泄、立位、食事支援の物が少なかったように思う。感染症対策や人手不足による業務改善のために見守りセンサーが多くなるのは分かるが、ADL 支援にも力を入れたいので理解していただきたいです。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=4）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=4）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	2	50.0%
2	導入していない	2	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=2）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	2
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	1
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	1	50.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	必要だから。
3	実際を確認できていないため。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	50.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	50.0%
	無回答	0	0.0%
計		4	100.0%

選択No	理由
1	非接触のケアが重要になってくると思うから。
1	コロナに強いから。
3	分からないため。
3	感染症対策による業務量や疲労感増大な中で、さらに使い慣れないロボットを導入しても使わないと思う。感染症対策以外への予算が多くない。

32. 島根県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット島根フォーラム 2020
開催日時	2020年11月15日(日) 11:00～16:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～16:00 シンポジウム 13:00～15:30
主催	厚生労働省、江津市
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	江津市地場産業振興センター
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	江津市
所属	高齢者障がい者福祉課高齢者福祉係
住所	〒695-8501 島根県江津市江津町 1525
電話番号	0855-52-7480

(3) 開催結果

一般来場者数	45人 (事前登録 36人 + 当日参加 9人)
アンケート回収数 (回収率)	25枚 (回収率 55.5%)
出展企業数 /機種数	6社 / 8機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	排泄予測
岡山口ボケアセンター(株)	① 介護 / 自立支援腰 HAL ② 自立支援単関節 HAL ③ 福祉用下肢 HAL	その他 (機能訓練支援)
エイアイビューライフ(株)	A.I.Viewlife	見守り (介護施設)
(株)ジーアイシー	mittell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:00 ~ 13:05	開会の挨拶	江津市顧問 村上 郁夫 氏
13:05 ~ 13:15	事務局からのご案内	
13:15 ~ 13:45	「介護ロボットの活用状況と政策支援」	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 領域長補佐 比留川 博久 氏
13:45 ~ 14:15	「ロボケアセンター；装着型サイボーグ HAL の地域実証」	岡山口ボケアセンター株式会社 代表取締役 向谷 隆 氏
14:15 ~ 14:20	休憩	
14:20 ~ 14:50	「介護ロボットでの生産性・QOL 向上 ～D-Free を用いて～」	社会福祉法人みずうみ 特別養護老人ホームうぐいす 副施設長 武田 和也 氏
14:50 ~ 15:10	「mittell 導入事例」	株式会社ジーアイシー 企画課係長 若木 充 氏
15:10 ~ 15:25	島根県の介護ロボット導入支援の取組と事業 説明について	島根県健康福祉部高齢者福祉課 企画幹 勝部 祐二 氏
15:00 ~ 15:20	閉会の挨拶	江津市高齢者障がい福祉課 課長 大石 勤 氏

4. 実施による成果

- ・ 島根フォーラムは江津市という、島根県の一自治体主催で開催された。当日は江津市内の介護事業所を中心に、50名近くの方に参加いただいた。
- ・ 当日は介護ロボットに関する講演として、導入施設の事例発表のほか企業のプレゼンテーション等様々な内容が網羅されており、普段介護ロボットを見る機会が限られているためか、参加者の満足度も高かった。
- ・ 介護ロボット導入に関しては、コロナ禍の影響以上に「介護職員の高齢化」の観点から推進する必要が高いという意見が複数寄せられていた。この点は地方ほど問題が深刻と推察される。

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	男性	10	40.0%
2	女性	15	60.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

② 年齢 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	2	8.0%
4	30代	5	20.0%
5	40代	9	36.0%
6	50代	5	20.0%
7	60代	4	16.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

③ 地域 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	県内	25	100.0%
2	県外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	12	48.0%
2	医療関係	1	4.0%
3	自治体	10	40.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	2	8.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

教育関係	1
包括支援センター	1

⑤ 職種 (SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	3	12.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	2	8.0%
5	作業療法士	2	8.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	5	20.0%
8	介護福祉士	4	16.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	2	8.0%
11	その他	1	4.0%
	無回答	6	24.0%
	計	25	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

行政事務	1
------	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	20	80.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	8.0%
4	シンポジウムを見ていない	1	4.0%
	無回答	2	8.0%
	計	25	100.0%

選択No	理由
1	労働者のためだけでなく、リハビリに使えることもわかった。
1	ロボットAIの重要性、必要性がよく分かった。
1	介護ロボットの使用状況の説明があり、導入を考えている者にとって参考になった。
1	実際の取り組みを理解できた。
1	講演により介護ロボットに関する考えが変わりました。
1	テレビなどで存在は知っていてもこういう機会がないと考えに及ばない所がある。
1	介護ロボットに関する研修は少なく、大変参考になりました。
1	介護ロボットの必要性、どういう場面で活かせるか考えることができた。
1	HALの障害児童への取り組み、現場作業場でのアシストは知らなかった。今後の期待が大きい。
1	現在の全国の状況が知ることが出来ました。難病の方の改善も見れてよかった反面現状介入なく残念に思った。
1	介護ロボット=介護する人のためのものと思い込んでいたから、今回のシンポジウムでリハビリにも活用できることを知った。
1	最新の状況がよくわかった。
1	どのような機器がどのような状態で役に立っているかわかった。
1	介護ロボットの現状を知ることが出来た。
1	最新の機材に触れることができてよかったです。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	23	92.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	4.0%
	無回答	1	4.0%
計		25	100.0%

選択No	理由
1	使用した立場での説明であり、デメリットの内容もありよかった。
1	可能性をかんじました。
1	介護施設に導入できたらいいですね。
1	実際のロボットを見るのが出来た。
1	実際に実物を見ることができ、また使用することができ、大変よかった。
1	現場での実際の利用状況 (D Free)
1	現在の全国の状況が知ることが出来ました。難病の方の改善も見れてよかった反面現状介入なく残念に思った。
1	実際に体験することで実用性が実感できた。
1	単価が高い。
1	腰の補助をするロボットの必要性を強く感じた。
1	体験することが出来たのでよかった。
1	利用者の片麻痺リハビリ用ロボットについてと職員の負担軽減について。
1	最新の機材に触れることができてよかったです。
3	現場にいかせるとなると介助用ロボットをもう少し欲しかった。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	多いと感じた	1	4.0%
2	今回くらいでよい	14	56.0%
3	少ないと感じた	9	36.0%
	無回答	1	4.0%
計		25	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	あった	24	96.0%
2	なかった	0	0.0%
	無回答	1	4.0%
	計	25	100.0%

興味があった機器 (MA、n=24)

企業名	機器名	回答数
岡山ロボケアセンター(株)	腰 HAL 介護/自立支援用	10
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	6
(株)ジーアイシー	Mittell	5
岡山ロボケアセンター(株)	下肢タイプ HAL 福祉用	4
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	Dfree	4
(株)キング通信工業	シルエット見守りセンサ	3
エイアイビューライフ(株)	A.I.Viewlife	3
岡山ロボケアセンター(株)	腰 HAL 自立支援用	2
岡山ロボケアセンター(株)	単関節 HAL	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=25)

1	とても参考になりました。
2	介護ロボットとは何か、具体的に理解できてよかったです。介護現場に希望を見いだせる分野かと思いました。
3	すべてにおいて島根県の遅れを実感します。介入を積極的に情報あると良いかと思いました。
4	将来 PT もロボットの装着ができるようにならないといけないかも。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=12）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=12）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	1	8.3%
2	導入していない	10	83.3%
	無回答	1	8.3%
	計	12	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=1）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	思う	10	83.3%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	8.3%
	無回答	1	8.3%
計		12	100.0%

選択No	理由
1	サービスの質の向上や職員の負担軽減のため。
1	実際に負担軽減につながると感じたから。
1	腰痛予防も含め苦痛なく介護の仕事をしていきたい。
1	女性スタッフが多く高齢化している。カ仕事は男性スタッフに頼られるが限界がある。
1	介護する側の高齢化のため。
1	利用者との体格差で介助するにも限界がある。行動が多い方もみつつ数十人をホールで見守るのも限界があるので。
1	利用者スタッフ双方の負担軽減につながればよいと思います。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	25.0%
2	思わない	2	16.7%
3	どちらともいえない	6	50.0%
	無回答	1	8.3%
計		12	100.0%

選択No	理由
1	1度に体験する側も紹介する方も多く呼べないので
2	コロナ禍でも高齢者がおられる限り、介護の仕事は常に必要なので普及・促進に影響はないと思う。
3	先が読めない。

3	今日のような機会、研修が増えればよいと思う。
3	コロナで増えた手間は検温や手指の消毒などでそのことに対応した技術があれば、活用できるが、力仕事の負担軽減に関してはコロナは関係ないため。
3	コロナ渦により利用者の負担や不安感が高まるときに見慣れない機材を受け入れてもらえるかわからない。

33. 岡山県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット岡山フォーラム 2020
開催日時	2021年2月5日(金) 10:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	岡山県
所属	保健社会部長寿社会課 長寿社会企画班
住所	〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下 2-4-6
電話番号	086-226-7326

(3) 開催結果

一般来場者数	21人 (事前登録 26人)
アンケート回収数 (回収率)	7件 (回収率 33.3%)
出展企業数 /機種数	25社 / 26機種

2. WEB 展示 (出展企業・機種)

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「バイシエントウォッチャープラス」	見守り(介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
(株)イノフィス	マッスルスール Every	移乗介助(装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん (男の子・女の子)	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り(介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES (ショウケアス)」	見守り(介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症関連支援)
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーネ Plus	移乗介助(非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り(介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り(介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじa	見守り (介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	見守り (介護施設)
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	その他(機能 訓練支援)
(株)ダイレオ	ネオシエスタ、ネオシエスタII	移動支援 (屋内)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	岡山県における介護ロボット導入・活用支援の 取り組みについて	岡山県保健福祉部長寿社会課
11:00 ~ 17:00	岡山市の総合特区における介護ロボットを 活用した取組	岡山市保健福祉局保健福祉部医療政策 推進課
11:00 ~ 17:00	介護事業所における介護ロボット導入・活用事 例	社会福祉法人みずうみ 特別養護老人ホームうぐいす 副施設長 武田 和也 氏
11:00 ~ 17:00	次世代介護機器導入における組織全体の合意 形成	学校法人三幸学園 教育過程編成委員 柳沼 亮一 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前登録者数 26 名、当日参加者 21 名の参加であった。
- ・ 内容に関しては岡山市の取り組みのほか、介護施設による導入事例や職員への教育事例など、様々な参加者を対象としており、好評であった。
- ・ アンケートのなかには、岡山市の事業について、敬遠していたが次年度もあれば応募してみたいという意見があるなど、次年度以降につながる反応があった。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	男性	4	57.1%
2	女性	3	42.9%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

② 年齢 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	1	27.3%
5	40代	3	42.9%
6	50代	3	42.9%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

③ 地域 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	県内	7	100.0%
2	県外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	6	85.7%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	1	14.3%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	16.7%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	2	33.3%
8	介護福祉士	1	16.7%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

生活相談員	1
施設長	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	7	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

選択No	理 由
1	岡山市の介護ロボット支援政策などの概要が理解できた。
1	行政の取り組み・事業所の活動事例などが参考になった。
1	導入事例が参考になった。
1	行政の取り組みと、実践施設の話があり、方向性や利点がわかりやすかった。
1	事業者の指導的立場として、ロボット導入を進めているが、現場の冷めた様子がわかった。施設長は現場上りが多いから、道が遠いということも理解できた。
1	思いも及ばない情報があつた。
1	介護ロボット導入には、職員全員が介護ロボットの情報共有をすることが重要で、どのようなことに困っているのか・負担になっているのかを事前にきちんと洗い出さないと導入を行い、負担軽減はもちろんですが、その先にあるケアの質の向上を目指したいと思った。 また、岡山市は介護ロボット普及事業として3か月の無償貸与事業が今年度もあつた。以前は「逆に大変そう」との思いが強く申し込みを行わなかったが、次年度も同事業があれば職員と情報共有を行いPALRO や眠りスキャンを試してみたいと思う。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=7)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	7	100.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=7)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	7	100.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=7)

1	レジメ、動画を開放し、事業者がその気になったときいつでもアクセスできるよう要望します。
2	講義画面を、I pad にて画面を大きくしようとすると、都度消える。
3	特になし。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=7)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	5
2	製品動画の閲覧	1
3	各種資料のダウンロード	0
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	2

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	あった	3	42.9%
2	なかった	4	57.1%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

興味があった機器 (MA、n=3)

企業名	機器名	回答数
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	3
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	2
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	2
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	1
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	1

富士ソフト(株)	PALRO	1
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	1
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	1
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	1
(株)宇宙電子	見守りアウル、パレモスマートコール	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	1	33.3%
2	どちらでもよい	2	66.7%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=7)

1	参加する機会ができ、勉強になった。
2	資料の配布等、あれば法人に説明しやすいので、ダウンロードできると助かりました。
3	このような取り組みをしていただくことに、感謝します。今後とも続けていただき、介護現場への浸透を図っていただきたいと思います。
4	仕事の空き時間を利用して、講習をうけたので良かった。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=6）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=6）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	2	33.3%
2	導入していない	4	66.7%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=2）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	1
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	2
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	思う	4	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		4	100.0%

選択No	理由
1	科学的介護の実践が必要であると考えから。
1	効率性の向上、介護負担の軽減で利用者とのケア時間の増加。
1	職員の介護負担を軽減させたい。
1	フォーラム参加するまでは、導入によって作業効率が低下したり面倒ではないかといったマイナスのイメージのほうが強く、市が実施していた普及事業にも迷いながら応募しなかった。今回、話を伺う中で前向きに考えたいと思えた。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	50.0%
2	思わない	1	16.7%
3	どちらともいえない	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

選択No	理由
1	感染対策に重点をおくため、他の業務の効率化を時間的にも図りたい。
1	事業所の収益、感染対策等により影響すると思う。
1	後の経営がどうなるか不安な為、消極的になっている。
2	他の産業分野の求人低下で、介護分野のマンパワーが確保されやすくなる。
3	人の出入りを極力減らし感染予防に努めています。導入や設置などによる人の出入りを考えるとどちらとも言えません。

3	ロボットは普及すると思うが、それがコロナ渦だからかの因果関係はわからない。
---	---------------------------------------

34. 広島県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	令和2年度 経営者・管理職対象セミナー / 介護ロボット広島フォーラム
開催日時	2020年12月11日(金) 14:00 ~ 16:30
主催	広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会 (広島県社会福祉協議会)
共催	広島県社会福祉法人経営者協議会、広島県社会福祉法人経営青年会 広島県老人福祉施設連盟、(社福) 広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センター (一社) 日本福祉用具供給協会 広島県ブロック
開催形式	WEB開催 (Zoom ウェビナー)
会場名	-
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	一般社団法人日本福祉用具供給協会 広島県ブロック 事務局
所属	日本基準寝具株式会社 エコール事業部
住所	〒731-0124 広島県広島市安佐南区大町東 1-18-44
電話番号	082-877-1079

(3) 開催結果

参加者数	119人
アンケート回収数 (回収率)	39件 (回収率 32.8%)
出展企業数 /機種数	企業展示なし

2. セミナー プログラム

時間	タイトル	登壇者
14:00 ~ 14:10	開会	
14:10 ~ 14:20	広島県の介護ロボット導入支援事業について	広島県健康福祉局 医療介護人材課
14:20 ~ 15:20	介護ロボット・ICTの導入による業務改善 ～ 北九州モデルから～	北九州市保健福祉局 馬場 宗一郎 氏
15:20 ~ 15:25	休憩	
15:25 ~ 15:45	リフトから ICT 機器まで、選定から導入時における取り組みについて	社会福祉法人広島県同胞援護財団 可部南静養園 沖田 和也 氏
15:45 ~ 16:05	導入事例紹介	リコージャパン株式会社 広島支社 ソリューション営業部 浜田 晋 氏
16:05 ~ 16:10	休憩	
16:10 ~ 16:30	質疑応答、閉会	

3. 実施の経緯と成果

- ・ 広島県では例年大々的な介護ロボット・福祉用具展示会を開催しており、本年度も例年通り開催のために準備を進めてきたが、コロナウイルス感染症による感染者拡大のため、現地での開催を断念した。
- ・ 今年度に関しては、WEB 展示会形式での実施ではなく、セミナー形式での開催とした。
- ・ 結果として、北九州市の取り組みが非常に参考になったという意見が多く寄せられており、導入プロセスに関する理解が進んだ結果となった。また、自治体がどのように協力すべきかという点についても意見が寄せられた。

4. アンケート集計結果

1. 本日のセミナーの満足度を教えてください。(SA、n=39)

No	項目	回答数	割合
1	大変参考になった	13	33.3%
2	参考になった	26	66.7%
3	やや難しかった	0	0.0%
4	難しかった	0	0.0%
	未記入	0	0.0%
	計	39	100.0%

2. 本日のセミナーで印象に残った点や今後職場で活かしたい点等をご記入ください。(FA、n=39)

1	介護ロボット導入方法が大変参考になった。
2	介護ロボット等の導入を行うだけでなく、運用してくためにはP D C Aサイクルを組織的に 行う必要性があること。
3	介護現場の見える化からI C T・介護ロボットを導入した点、トップからの方針のみでは現 場は動かないと思った。
4	機器の導入前の職員への丁寧な説明の必要性。
5	高齢者人口の多い北九州市が積極的に介護ロボットを導入し、取り組んでいる事が分かった。
6	今後の進め方について、大きな示唆をいただいた。
7	北九州が作業分析から始めたこと。
8	北九州モデルの内容は、他の介護施設でも活かせる事例と感じた。
9	北九州モデルで実施されている見守りセンサー及びインカム等I C Tを活用した職員の負担 軽減の実績。
10	北九州モデルをはじめ、高齢者福祉分野の介護ロボット導入やI C T化に向けた取り組みに ついて学びが多くあった。
11	様々な記録が転記されていて、それだけで手間と時間がかかっていること。
12	I C T導入支援事業来年度もあれば申請したいと思った。インカムを活かしたいと思う。
13	介護ロボットやI C Tの導入で、業務改善だけでなく、働き方改革にもつなげることができ るので実践に向けていきたい。
14	タブレットを活用した記録業務の改善について。
15	I C T・ロボットを導入するメリット幅広く知ってもらおう足掛かりとなった。
16	I C T等を導入することだけが重要ではなく、何が課題で、導入することで何がどのように 改善されるかを検討する必要性について、大変参考になった。

17	I C T導入により、記録の転記をはじめとした様々な業務を効率よく行え、それに伴い最小限の職員で利用者対応が行えること。また、余剰の時間で利用者とのコミュニケーションなど心に寄り添える支援を図ることができることが印象的であった。
18	リコージャパン（株） 広島支社浜田氏の「タブレットを活用した記録業務の改善」について、今後の取り組みの検討に向けて大変参考となった。
19	移乗用のリフトについて参考になった。今後ご利用者の体格がよくなってくると想定され、ますます腰痛予防と移乗時の安全確保の対策が必要と思われる。
20	介護ロボット・I C Tを導入するにあたり、やはり現場と管理職が一体となって、目的（ゴール）をハッキリさせておくことが重要であることを、当社もより一層にやっていたいかなければと思った。
21	業務改善の為にロボット、I C T導入について、まず目的の設定が必要であること。現状比較できるように感覚論でなく、工数や時間を数値化する手法を取り入れる必要があることを改めて感じたので、その点を活かしていきたいと思う。
22	高額な為しり込みしてなかなか着手できないているが、現場の意見を吸い上げ業者から情報を集め働きやすい働きがいのある職場づくりを目指していきたい。
23	北九州の発表の中で介護作業の見える化で直接介護より間接介護の方が多く、作業姿勢で体位変換・更衣・清拭・移動・移乗での身体的負担が大きいことが感覚ではそうではないかと思っていたが、グラフ化することでより実感した。
24	2025年に向けて「生産性」「ケアの質の向上」は重要になってくる。その対応策として介護ロボット、I C T導入が当施設に必要なだと判断できれば、前向きに検討していきたい。「将来的に高齢者は増える。高齢者はお客様。考え方を変えればお客様が増えるということ。そこをどう取り込んでいくかが課題になってくる」といわれた言葉は、いろんな意味で印象に残った。
25	現在、当施設でも介護ロボットの導入を行っているが、当初新たな物を開始するにあたり、職員に戸惑いが多くあった。今回のセミナーで改めて導入時に職員へ説明し、納得した上での稼働が重要であることが分かった。今後新たに介護ロボット・I C Tの導入等も検討しているので、職員に利便性等しっかり説明して上手く活用していけたらと思う。
26	施設での実証実験などの根拠は職員にI C Tの利用を進めるにあたり良い資料になると思った。実際にI C Tを導入されている施設の方のお話はとても現実味があった。まず、効果や目的、シーンなどを現場でしっかりイメージさせてから検討を始めるなど、これまでの当園での導入事例を思い出しても職員の納得感が必要だと再確認できた。
27	導入に向けたプロセスについて、北九州モデルの様に行政のサポートなどがあると進めやすい。一つのパッケージになり全て共通のものがあれば悩むことなくすすめることができる。とはいえ、自施設で取り組むしかないので、この度の研修で今までのやり方に課題がみえたので改善して取り組みたい。リビングラボの取り組みを知ることができたので、活用したい。
28	訪問介護事業所でヘルパーをしている。施設さんのようにロボットがそこにあって、皆が共有するということが簡単には行えない状況だが、I C T等を導入する事で業務改善や職場の魅力向上に繋がることを実例として聴いたので、再度情報収集を行い、業務に合ったものを取り入れられるように根気強く行いたい。
29	北九州モデルの話がとても興味深く参考になった。働きやすい職場をつくるためというのが目的で、職員間の情報共有や業務の省力化を図ることが大切で、I C Tや介護ロボットありきではないことに共感した。I C Tや介護ロボットをどのように活用していくかの議論がさ

	れていないと宝の持ち腐れになることがよくあるので、介護ロボットマスター育成事業等は必要だと思う。
30	北九州市のモデル事業の説明に感銘した。介護ロボットやICTの利活用は、福祉事業所単独では導入しづらいと思うが、官民一体で組織的に動くことで導入が加速できることがわかり大変参考になった。
31	北九州方式の導入展開について。導入前より、具体的イメージを持つことが必要であると感じた。コスト面からみても費用対効果を重視したいと思うので、導入課程を学べたことが参考となり、活かしていきたい点である。
32	切迫した日々の業務のなか、スタッフ同士の情報共有の機会がどんどん減ってきている。当施設でもインカムの導入を検討したことがあるが、使用には至っていない。本日発表された事例のように業務の効率をあげるため機器を利用できればと日々考えている。
33	北九州市で行われている介護ロボット・ICT導入による業務改善の取り組みについて、とても勉強になった。介護事業所の取り組みだったが、障害分野においても同様の課題はあるので、今回の研修を参考にさせて頂き、業務改善・職員の負担軽減に取り組みたいと思う。

3. 今後、貴法人で導入してみたい取り組み・機器等についてご記入ください。(FA、n=39)

1	ICTツール、タブレットなどの導入。
2	ICT機器について詳しく分からないので、今後勉強して操作し易いものを探す。
3	インカム。
4	インカム・眠りスキャンを具体的に考えている。その前段階として Wi-Fi 環境を整える必要があるのが現状。
5	インカムとタブレットによる記録。
6	タブレットによる記録。
7	タブレット端末。
8	記録の転記の効率化。
9	全事業所のICT化。
10	見守り・移乗支援機器（マッスルスーツ系）
11	見守りセンサーとタブレット端末を使った入力。
12	電動介助リフト。「ほのぼの」は、導入済み。
13	まだ、どういうものなのかよく理解できていない。
14	見守りセンサーから連動される記録様式の実際について。
15	更に情報収集を進め、インカムや見守りのシステムの導入を検討していく予定。
16	移乗支援機器や見守り・情報共有の機器についてはもう少し情報が欲しい。
17	入所施設における見守りセンサー等の導入。インカムの使用やタブレット端末等を利用した記録の作成。

18	安価な方法で iPod をインカムのように使ったり出来れば・・・走行リフト・一般浴槽へのリフトの使用・勤務作成ソフト
19	介護人材不足の中、ICT/介護ロボット購入は必須だと思うので、今後は導入リーダーを決めて、選定していきたいと思う。
20	人材不足の中で情報管理業務（帳票等）が増大する事で、サービスの質低下（介護事故）にも繋がるなどで、IT化に興味がある。
21	NDソフトの「ほのぼの」を使っているが、タブレット利用がまだ出来ていないので補助金等を利用して「ケアパレット」が導入出来ればと思う。
22	介護ロボットを過去に導入したことがあるが、継続的に利用出来ていないケースが目立つため、組織的に評価考察を行い、現場が継続利用出来るようにしたい。
23	建物が枝葉のような作りで、ナースコールがなくても死角が多く、詰め所でなければ、どこから発信されているかがわからない状態なので、ナースコールや見守り機器を整備したい。
24	今年、委員会を立ち上げノーリフティングケアへの取り組みを開始した。その取り組みの一環として、今後必要であれば機器の導入を検討することになるかもしれない。
25	デイサービス等でバイタル測定後の記録をもっと効率よく一元的に管理できないか。（看護師がバイタルサインを測定し、一覧表に記録したものをケースファイルに転記し、受診時にその記録からメモに転記して医師に見せるなど無駄が多い。コストが安く一元的に管理できる機器の導入）
26	介護システムやタブレットは導入しているが、サーバーシステムのため、うまく活用できていない状態。今後インターネット環境が整備できればインカムの導入、現在ほとんど使用していないタブレットの活用もできるのではないかと考えている。
27	介護ロボットの導入やICT導入は以前より導入に向けて取り組みを行っているが、訪問介護に特化した商品がなく、とても苦戦し、未だに導入には至っていない。現在、NDソフトほのぼのを使っているので、このままタブレットの導入が出来れば一番良いが、業務内容や金額面等の検討も必要と考える。
28	国の地域医療介護総合確保基金を活用して「介護施設等の大規模修繕に合わせて行う介護ロボット・ICTの導入についての支援」助成金を活用する方向で申請をしているところ。北九州モデルのように眠りSCANやインカム、自動記録システム等を整備したいと考えている。

4. 現在、貴法人でお困りのことについてご自由にご記入ください。（FA、n=39）

1	記録業務。
2	記録業務に時間がかかっている。
3	業務の効率から人材確保（定着）。
4	腰痛予防。見守り方法。
5	利用者に関わる情報の一元管理。
6	ICT導入取組みのリーダーとなる職員の不在。
7	多床室のため、稼働空間に限りがあり使用可能な機器が無い。
8	経営側が考える課題と、現場職員が抱える課題の差異。

9	ICTの導入など進めたいが、現場では困っていると思っていないこと。
10	コロナ対策で、利用者様の外出等が出来無くなりご迷惑をかけていること。
11	タブレットでの入力と手書きでの記録で二度手間になっているので改善したい。
12	介護職員の高齢化と介護職員が入社しないこと（特に若い世代の人）。
13	各セグメントにおける記録等ペーパーレス化を目的にした帳票類のプラットフォーム化。
14	特定事業所加算の処理等はほのほの一本での作業ができない。人員不足で作業が溜まる。職員の高齢化。
15	情報共有の場の減少。病院母体の複合施設のためインターネット環境の整備やセキュリティ対策に関して設備が難しい。
16	転倒事故を未然に防ぐために、転倒リスクの高い人の動作分析ができ、移動機器の適切なマッチングができるものがないか。
17	法人で導入しているソフトを全事業所で共有できていない。また、事業間連携が取れていないので、伝達不備などが多い。
18	コロナウイルス感染症のため研修の機会が減ったが、オンラインでの研修や情報共有を少しずつ進めている。それでも職員の学びたいというニーズになかなか応えられていない。
19	ほのほのソフトを導入しているが、記録は紙でおこない、パソコン入力を後で行うほうがスムーズという現場の意見があり、タブレット入力がすまない状況がある。これも導入リーダーが事業所に不在であったことが理由だとわかった。
20	介護ロボットを過去に導入したことがあるが、継続的に利用出来ていないケースが目立つため、組織的に評価考察を行い、現場が継続利用出来るようにしたい。
21	高齢の職員が多いので、説明を理解してもらうまで時間がかかる。自分は苦手だからといって人に任せてしまうという人も。頑張ってデータを入力したが、思いもよらぬ入力になって、後で訂正に時間がかかったということもあった。
22	支援記録が非効率（手書き→転記）。介護（移乗）で使用する道具（スライドボード）はあるが、活用されていない。機器・道具の使用が長続きしない。
23	年々職員も年齢を重ね今までのやり方の継続に疲労感がある。職員補充もままならない状況なので、現職員にこれからも働き続けていただける手立てを早く行わないといけなない。
24	法人内の事業所間において共有のソフトが利用できていない。（全事業所ソフトの導入は出来ていても、使用しない事業所がある。）事業所間で業務改善に取り組む姿勢に温度差があること。

5. 本日のセミナーに関するご意見・ご質問等がありましたらご記入ください。（FA、n=39）

① 質問

1	設備経費以外でのデメリットはありますか？
2	直接業務と間接業務に分けて、介護入力システム、グループウェア、業務の外注などを行っている事業所があるが、この北九州モデルを導入することで大幅な業務省力化が進むのでしょうか？

3	北九州方式の効果を示された時の、施設夜勤職員のシフト表がどのように変化したのかを具体的に教えてください。当方、シフト変更することへの壁（職員の意識が主）があるので、仮に職員から反対意見がでた場合に、どのようにして納得を得たのか？伺いたいと思う。
---	--

② 意見

1	導入リーダーを決めてから、ご相談したい。
2	補助金のことに関して、大変参考になった。
3	他事業所さんの成功例を拝聴しとても参考になった。
4	段取りなど大変でしょうが、引き続き、継続的な開催をお願いしたい。
5	今回、ICTについていろいろ勉強になったので、これからも継続して欲しい。
6	WEBセミナーは事業所に居ながら参加できるので、このような取り組みを今後も行って欲しい。
7	本日は、ありがとうございました。今後も介護ロボット・ICT機器の導入事例セミナーをされるのであれば、次回も参加させていた頂きたい。
8	福祉分野でICTやロボットの活用が進展しないことを危惧していたので、今回の研修は大変良かったと思う。本学で介護福祉士養成教育をしているので、次世代を担う介護人材に最新機器等の教育が必要との認識を新たにしました。
9	前日に別のWEBセミナーを受けたが、参加者人数や名前が分からない形になっていた。今回は参加人数も、名前も分かるようになっていたが、匿名性が高い方が良いのではないかと思った。また、折角動画での配信の為、資料での説明に加えて使用状況（方法）が分かるよう実際の動きが取り入れられると、より興味を引くのではないかと思う。山口県からの視聴だったが、移動なく最新の情報が入るのはWEBならではの事だと思う。有難うございました。

35. 山口県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット山口フォーラム 2020
開催日時	2020年12月23日(水) 11:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	山口県
所属	健康福祉部長寿社会課 施設班
住所	〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号
電話番号	083-933-2793

(3) 開催結果

一般来場者数	20人 (事前登録 25人)
アンケート回収数 (回収率)	5件 (回収率 25.0%)
出展企業数 /機種数	19社 / 20機種

2. WEB 展示 (出展企業・機種)

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん (男の子・女の子)	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES (ショウケ アス)」	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケ ア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り (介護施設)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り (介護施設)
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り (介護施設)
群馬電気(株)	おしらせハリくん	コミュニケーション
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	山口県における介護ロボットの現状と 取り組みについて	山口県健康福祉部長寿社会課
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化 ～法人ブランドアップで人材確保・定着化を 目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボットの導入とその効果について	パラマウントベッド株式会社
11:00 ~ 17:00	介護ロボットの導入事例	パナソニック株式会社
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前申込は25名、当日参加者は20名と他都道府県と比較して比較的参加者は少なかった。
- ・ 自治体からの要望もあり、実際の導入事例や活用事例を多めに取り扱った。製品の事例がわかってよかったという意見がある一方で、もっと多くの事例が見たいという意見もあった。
- ・ アンケートから今後も負荷軽減の観点から介護ロボットが普及していくという意見があり、介護ロボット、セミナーへの期待がうかがえた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	男性	5	100.0%
2	女性	0	0.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

② 年齢 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	0	0.0%
5	40代	1	20.0%
6	50代	2	40.0%
7	60代	2	40.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

③ 地域 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	県内	4	80.0%
2	県外	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	3	60.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	1	20.0%
4	メーカー	1	20.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	3	100.0%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

管理職	1
総務	1
理事長	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	4	80.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

選択No	理 由
1	山口県の取り組みがよくわかった。
1	オンラインでも、実際に聴く成果があった。
1	いろいろな介護機器を動画も含めて確認することができました。
1	製品を紹介していただけだったので良かったです。
3	新しい情報がなかった。導入施設事例がたくさん欲しかった。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=5)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	4	80.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=5)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	4	80.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	1	20.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=5)

記載なし

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=5)

No	項 目	回答数
1	テキスト等を読む	4
2	製品動画の閲覧	4
3	各種資料のダウンロード	1
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	0

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=5)

No	項 目	回答数	割 合
1	あった	4	80.0%
2	なかった	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

興味があった機器 (MA、n=4)

企業名	機器名	回答数
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
アド・ロールス(株)	ドリーマー	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	1	25.0%
2	どちらでもよい	3	75.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=5)

1	今後も開催して下さい
---	------------

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=3）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=3）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	3	100.0%
2	導入していない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=3）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=0)

No	項目	回答数	割合
1	思う	0	0.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	0	0.0%

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	66.7%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

選択No	理由
1	負荷軽減。
1	できることが限られてくるため、これは良いと感じるものがあれば、普及していくのではと感じます。
3	介護ロボットとコロナは直接結びつかない。

36. 徳島県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット徳島フォーラム 2020
開催日時	2020年11月26日(木) 13:30～15:40
	介護ロボットの体験展示 13:30～15:40 シンポジウム 13:30～15:40
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	徳島ビジネスチャレンジメッセ

(2) 実施協力機関

機関名称	徳島県
所属	徳島県保健福祉部 長寿いきがい課 介護支援担当
住所	〒770-8570
電話番号	088-621-2213

(3) 開催結果

一般来場者数	44人 (事前登録 48人)
アンケート回収数 (回収率)	19件 (回収率 43.2%)
出展企業数 /機種数	14社 / 14機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケアス）」	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオケア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーネ Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
港産業(株)	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)
アド・ロールス(株)	自動排泄処理装置「ドリーマー」	排泄支援

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
13:30 ~ 13:35	開会あいさつ	
13:35 ~ 13:50	徳島県の取組み紹介	徳島県保健福祉部長 寿いきがい課 介護支援担当 高田 和昌 氏
13:50 ~ 14:50	介護ロボットに関する政策・業界動向	産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 招聘研究員 比留川 博久 氏
14:50 ~ 15:10	介護ロボット導入事例①	健祥会グループ 経営戦略推進部 部長 柴山 義明 氏
15:10 ~ 15:30	介護ロボット導入事例②	社会福祉法人東紅会 特別養護老人ホームヒワサ荘 施設長 坂千代 雅之 氏
15:30 ~ 15:40	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前申込は 48 名、当日参加者は 44 名と他都道府県と比較して多くの方が参加された。
- ・ 今回、県内の介護ロボット導入事例の動画を 2 件配信したところ、その動画を評価する意見が多くあった。
- ・ アンケートでは、対人接触機会を減らすという観点から、今後介護ロボットの普及が進むという意見が多々寄せられている。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	男性	10	52.6%
2	女性	9	47.4%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

② 年齢 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	3	15.8%
5	40代	6	31.6%
6	50代	6	31.6%
7	60代	3	15.8%
8	70代	1	5.3%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

③ 地域 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	県内	17	89.5%
2	県外	2	10.5%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	11	57.9%
2	医療関係	4	21.1%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	1	5.3%
5	販売代理店	1	5.3%
6	その他	2	10.6%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

団体役員	1
社会福祉協議会	1

⑤ 職種 (SA、n=15)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	6.7%
5	作業療法士	2	13.3%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	4	26.7%
8	介護福祉士	2	13.3%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	6	40.0%
	無回答	0	0.0%
	計	15	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

管理者	1
安全衛生管理者 薬剤師	1

管理職者	1
事務	1
社会福祉士	1
本部管理業務	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	18	94.7%
2	参考にならなかった	1	5.3%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

選択No	理由
1	実際に使用しているところが見られる。
1	いろいろな介護ロボットがあり、介護従事者の大変さ。
1	様々なロボットについて、実際の現場での使用実例を拝見することができ大変勉強になりました。
1	介護ロボットのメリット・デメリットが参考になったため。
1	産総研の説明内容。
1	具体的な器機の紹介があり参考となった。
1	知識が増えた。
1	施設で取り入れたい機種があった。
1	現在の徳島県や介護ロボット等の最新情報を得た。
1	介護ロボットを俯瞰的に見る事が出来た。
1	参考になった。
1	最新の情報を得られた。
1	分析結果、導入・活用事例。
1	介護ロボットの利便性だけでなく、課題についても伺えたので良かった。
1	実績報告内容を見てメリットデメリットが理解できた。
1	説明が具体的。
1	ロボットのイメージがつかめた
1	これからの介護ロボットの展望や事例発表で、今後の導入検討がしやすくなった。

2	情報を得る方法や無料で貸し出しがあることが分かった。
---	----------------------------

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	19	100.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	17	89.5%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	10.5%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=19)

1	事前に資料ダウンロードが可能な旨等、連絡があれば手元に用意ができたと思います。
2	時間指定でなく、一部期間内で聴講できると仕事を休まなくて良い。
3	当方の操作不慣れかも知れないが幾つかのセクションがある場合希望のセクションから開始出来るようになれば良い。 後のアンケートで商品名が掲載されているが例 aams の製品がどれかわからない。
4	セミナー資料は、事前にダウンロード出来るようになれば良い。
5	文字がぼやけて見えにくい。資料が手元にあれば理解しやすい、後にも残る。
6	使用資料のダウンロード。
7	特になし (2件)

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=19)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	5
2	製品動画の閲覧	10
3	各種資料のダウンロード	3
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	8

7. 展示機器の中で興味のある物がありましたか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	あった	11	57.9%
2	なかった	8	42.1%
	無回答	0	0.0%
	計	19	100.0%

興味があった機器 (MA、n=11)

企業名	機器名	回答数
港産業(株)	マッスルスーツ Every	4
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	4
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	3
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	2
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	2
日本セイフティー(株)	ラップオン・プリオ、ラップオン・エール2	1
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	1
昭和電工(株)	SHOCARES (ショウケアス)	1
アド・ロールス(株)	ドリーマー	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	6	54.5%
2	どちらでもよい	5	45.5%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=19)

1	大変勉強になりました、今後とも宜しくお願い致します。
2	ありがとうございました。
3	クリック&モルタル（web と実際）という言葉があるが両方大事と思います。 但し今回初めて視聴してみて聞直しや見直しができる点はとても良い。徳島ビジネスチャレンジメッセ自体が一つのイノベーションだと思いました。
4	新たな機器があればぜひ見たいです。
5	導入に向けて、職員での話し合いや意思統一が必要。
6	普段事業で使用しないロボットについても知ることができ、勉強になりました。お世話になりました。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=15）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=15）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	9	60.0%
2	導入していない	6	40.0%
	無回答	0	0.0%
	計	15	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=9）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	3
2	移乗介助（非装着型）	4
3	移動支援（屋外）	3
4	移動支援（屋内）	2
5	移動支援（その他）	1
6	排泄支援	1
7	排泄予測	2
8	排泄支援（動作）	3
9	見守り（介護施設）	5
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	4
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	2
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	思う	4	66.7%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	33.3%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

選択No	理由
1	介護者の身体的な負担軽減。
1	利用者の安心と安全、介護者の負担軽減、効率的・効果的なケアを提供したい。
1	介護負担軽減や業務省力化を図りたいため。
1	見守りセンサーを導入する予定。
3	実際に使ってみないと、判断できない。
3	何の為に活用するか？施設の方針が曖昧だから。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=15)

No	項目	回答数	割合
1	思う	12	80.0%
2	思わない	2	13.3%
3	どちらともいえない	1	6.7%
	無回答	0	0.0%
計		15	100.0%

選択No	理由
1	展示会等がないため、実際に見られない。
1	非接触型ロボットの活用が増えるため。
1	感染予防の観点から、非接触型の機器の整備が進むと考えます。
1	三密をさけるため。
1	介護以外の感染対策などが大変である。
1	人材不足。
1	普及により介護人材の不足を解消し、今後の就労者確保につながる可能性がある。

1	職員数の確保が難しい場合は有効と思う。
1	人員不足。
1	業務の改善をせまられるから。
1	マンパワーの不足。
1	面会制限等で IT 化が急速に進み業務効率化をむため。
2	感染対策を実施した上で使用する意義は高いと考える。
2	感染対策を行った上での介護サービスが継続できるため。
3	コロナ禍でなくとも介護分野における介護ロボットの普及は促進されるべきものであり、その方向に進んでいるため。

37. 香川県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット香川フォーラム 2020
開催日時	2020年11月11日(水) 11:30～18:00
	介護ロボットの体験展示 11:30～16:40 シンポジウム 16:40～18:00
主催	厚生労働省
開催形式	現地開催 — 現地開催のみ
会場名	サンメッセ香川 小展示場、中会議室
共催イベント	かがわ介護王座決定戦

(2) 実施協力機関

機関名称	香川県
所属	健康福祉部長寿社会対策課 介護人材グループ
住所	〒760-8570 香川県高松市番町 4-1-10
電話番号	087-832-3267

(3) 開催結果

一般来場者数	17人 (事前登録 13人 + 当日参加 4人)
アンケート回収数 (回収率)	11枚 (回収率 64.7%)
出展企業数 /機種数	7社 / 7機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO	コミュニケーション
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
(株)金星	ピュアット	入浴支援
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リシヨーン Plus	移乗介助 (非装着型)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
16:40 ~ 16:50	「香川県の取組み紹介」	香川県健康福祉部長寿社会対策課 主事 宮宇地 直人 氏
16:50 ~ 17:05	「令和元年度のニーズ・シーズ連携協調協議会 成果報告」	香川県協議会 委員長 松本 嘉次郎 氏
17:05 ~ 17:50	「次世代介護機器導入における組織全体の合 意形成」	三幸学園 東京未来大学福祉保育専門 学校 講師 柳沼 亮一 氏
17:05 ~ 13:15	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 香川フォーラムは例年開催されている、かがわ介護王座決定戦との共催で実施された。本年はコロナウイルス感染症対策の影響もあり、例年よりも参加者が限られていたが、それでも多くの参加者でにぎわっていた。
- ・ 当日は近隣の高校生や専門学校生も会場に訪れたこともあり、出展企業各社ブースには多くの人が訪れ、介護ロボットを体験していた。
- ・ 一方で、シンポジウムはかがわ介護王座決定戦終了後に開始ということもあり、当初申し込んでいたよりも参加者が少なくなりましたが、参加者は最後まで熱心に講演内容を聞き入っていた。

5. 会場写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	男性	4	36.4%
2	女性	7	63.6%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

② 年齢 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	4	36.4%
4	30代	1	9.1%
5	40代	4	36.4%
6	50代	2	18.2%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

③ 地域 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	県内	10	90.9%
2	県外	1	9.1%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	6	54.5%
2	医療関係	1	9.1%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	4	36.4%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

専門学生	3
------	---

⑤ 職種 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	2	28.6%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	3	42.9%
8	介護福祉士	2	28.6%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	8	72.7%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	9.1%
4	シンポジウムを見ていない	1	9.1%
	無回答	1	9.1%
計		11	100.0%

選択No	理由
1	導入のための合意形成はとても参考になりました。
1	時々、話題に上がっているのを耳にするものの、具体的には無知に等しいため新鮮だった。
1	使えないロボット 共感しました。
1	ロボットについて勉強になった。
3	事例の話があればよかった。どういう風に使っていくかをもっと知りたい。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	9	81.8%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	2	18.2%
計		11	100.0%

選択No	理由
1	介護王座との併せて実施だったので、少し見づらかったです。
1	間近で見たことが、今回初めてだったため。
1	体感できたこと。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	多いと感じた	0	0.0%
2	今回くらいでよい	2	18.2%
3	少ないと感じた	6	54.5%
	無回答	3	27.3%
	計	11	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	あった	8	72.7%
2	なかった	1	9.1%
	無回答	2	18.2%
	計	11	100.0%

興味があった機器 (MA、n=8)

企業名	機器名	回答数
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care」	4
(株)キング通信工業	シルエット見守りセンサ	3
アド・ロールス(株)	ドリーマー	2
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	2
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=11)

1	ドリーマーをケアマネにもっと知っていただいたら良いと思いました。ケアマネの会議で金額やレンタル料金など知らせたらよいと思いました。
2	ロボットを使用できる場面がどうしても少ないように思えてしまう。使用・導入について理解を深めていきたい。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります (n=6)

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	導入している	1	16.7%
2	導入していない	5	83.3%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。(MA、n=1)

No	項目	回答数
1	移乗介助 (装着型)	0
2	移乗介助 (非装着型)	0
3	移動支援 (屋外)	0
4	移動支援 (屋内)	1
5	移動支援 (その他)	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援 (動作)	0
9	見守り (介護施設)	1
10	見守り (在宅)	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	思う	5	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

選択No	理由
1	ドリーマーがあればねたきりでも在宅が可能になると思いました。
1	専門職が利用者様と接する時間を増やす。本当に必要な介助を実施するために利用したいと思います。
1	見守り系のシステムは事故の原因をアセスメントするのに有用であると感じた。
1	安心感、安定感がある。
1	ロボットの使用で男女問わず同じケアができればと思う。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	思う	4	66.7%
2	思わない	1	16.7%
3	どちらともいえない	1	16.7%
	無回答	0	0.0%
計		6	100.0%

選択No	理由
1	コロナ対策に負担がかかっているため、無駄なことは避けたいため。
1	機器の導入（搬入）に時間がかかる。
1	遠方とのコミュニケーションツール等の変化があるのでは？と思っている。
1	人との距離が近すぎない為。
2	特に問題ない

38. 愛媛県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット愛媛フォーラム 2020
開催日時	2021年1月13日(水) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	愛媛県
所属	保健福祉部生きがい推進局 長寿介護課
住所	〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2
電話番号	089-941-2111

(3) 開催結果

一般来場者数	28人 (事前登録 39人)
アンケート回収数 (回収率)	11件 (回収率 39.3%)
出展企業数 /機種数	12社 / 12機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	その他（機能 訓練支援）
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	見守り (介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)イノフィス	マッスルスール Every	移乗介助 (装着型)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リシヨーネ Plus	移乗介助 (非装着型)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	愛媛県の実践紹介	愛媛県保健福祉部生きがい推進局 長寿介護課
11:00 ~ 17:00	令和元年度のニーズ・シーズ連携協議会 成果報告	公益財団法人 愛媛県作業療法士会 会長 池之上 卓治 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット・ICT 導入の職員教育	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 県からの案内もあり、事前申込は 39 名、当日参加者は 28 名と他都道府県と比較して多くの方が参加された。
- ・ 今回 WEB 展示で 12 機種のロボットを展示したところ、色々な機種の情報を見ることが出来てよかったという声が多かった。
- ・ アンケートでは介護の業務効率アップやリスク軽減のために介護ロボットを活用したいという声が多く寄せられていた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	男性	7	63.6%
2	女性	4	36.4%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

② 年齢 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	3	27.3%
5	40代	5	45.5%
6	50代	2	18.2%
7	60代	1	9.1%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

③ 地域 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	県内	10	90.9%
2	県外	1	9.1%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	4	36.4%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	4	36.4%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	2	18.2%
6	その他	1	9.1%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

社会福祉協議会	1
---------	---

⑤ 職種 (SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	25.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	25.0%
11	その他	2	50.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

経営者	1
生活相談員	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=11)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	8	72.7%
2	参考にならなかった	1	9.1%
3	どちらともいえない	2	18.2%
	無回答	0	0.0%
計		11	100.0%

選択No	理 由
1	率先した事業所の取り組み紹介が参考になった。
1	機器の情報について、一つのWEBでいろいろ見ることができた。
1	現状の県内介護人口と介護ロボットに求められる施設側の意見が聞けた。
1	愛媛県の取り組み状況や介護ロボットの導入についての職員への対応など大変勉強になりました。
1	各種いろいろなロボットを同じタイミングで見ることができ、カタログもすぐダウンロードでき、参考になりました。
1	具体例を知れたので。
1	いくつか気になる介護ロボットを見つけられたから。
1	今後の業務改善の選択肢の幅が広がった。
2	フォーラムが少なくすでに介護ロボットを導入している施設向けの内容だと感じました。
3	すでに知っている内容も含まれていた。
3	介護ロボットの目的についてはよくわかった。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=11)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	4	36.4%
2	聞き取りにくかった	2	18.2%
3	どちらともいえない	5	45.5%
	無回答	0	0.0%
計		11	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=11)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	5	45.5%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	18.2%
3	どちらともいえない	4	36.4%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=11)

1	現在の接続数などが表示され、コメントや展示情報などでリアルタイムな情報の更新や表示がされれば、一堂に会している感じが出てよりフォーラムらしく感じると思う。
2	実際に使用している画像などがあればよかったと思う。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=11)

No	項 目	回答数
1	テキスト等を読む	7
2	製品動画の閲覧	6
3	各種資料のダウンロード	4
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	1

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=11)

No	項 目	回答数	割 合
1	あった	8	72.7%
2	なかった	3	27.3%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

興味があった機器 (MA、n=8)

企業名	機器名	回答数
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	4
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	4
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	3
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	3
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	3
(株)金星	ピュアット	2
富士ソフト(株)	PALRO	2
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	2
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	6	75.0%
2	どちらでもよい	2	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=11)

1	来場者からのメッセージは無かったが、このフォーラム全体の来場者数や自社へのページへのアクセス数知りたい。
2	シフト作成ソフトの活用での業務効率改善などの事例紹介が良かった。介護ロボットの展示などは、実際に目の前で見ることでより実感できたと思うが、このご時世では致し方ない。参考になりました。
3	コロナ禍でいろいろと大変なことと存じます。本日はどうもありがとうございました。
4	このコロナ禍の中、介護現場では、コロナ感染症予防をはじめとした負担が増え、緊張感をもって働く介護職員の方や利用者が介護ロボットを活用することによって負担軽減が図られたらと思います。そのためにも、さらなる介護ロボットの普及啓発により、少しでも介護ロボット活用のすそ野を広げることができればと思います。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=4）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=4）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	1	25.0%
2	導入していない	3	75.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=1）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	思う	3	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		3	100.0%

選択No	理由
1	業務効率アップやリスク軽減につながる。
1	介護職員・利用者様双方の負担や身体のリスクを軽減させることができると期待しているから。
1	介護職員の負担を減らすことができる方策を探している為。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	50.0%
2	思わない	1	25.0%
3	どちらともいえない	1	25.0%
	無回答	0	0.0%
計		4	100.0%

選択No	理由
1	人的な接触がリスクになるから。
1	対面、対人における業務リスクの軽減につながるため。
2	ロボットの有無は感染症対策には関係がないため。
3	施設の方針に寄る所が大きいと思うので、導入する施設ではコロナ禍の関係なしに導入していくように思う。

39. 高知県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット高知フォーラム 2020
開催日時	2021年1月30日(土) 10:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 10:00 ~ 17:00 シンポジウム 10:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	高知家ノーリフティングフォーラム

(2) 実施協力機関

機関名称	高知県
所属	地域福祉部地域福祉政策課 福祉・介護人材対策室
住所	〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号
電話番号	088-823-9631

(3) 開催結果

一般来場者数	98人 (事前登録 122人)
アンケート回収数 (回収率)	42件 (回収率 42.9%)
出展企業数 /機種数	11社 / 11機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	その他（機能訓練支援）
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	見守り (介護施設)
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)
パラマウントベッド(株)	眠り SCAN	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
10:00 ~ 17:00	ICF の視点に基づくケアマネジメントと 介護ロボット等福祉機器の活用	公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 氏
10:00 ~ 17:00	看護師・介護士の業務時間 1日3時間短縮を 目指す	株式会社高度介護施設運営管理センタ ー 代表取締役 大嶋 三郎 氏
10:00 ~ 17:00	施設の ICT 化とは?~この際、業務内容を 見直してみませんか?~	社会福祉法人梅仁会 理事長 / 全国老人福祉施設協議会 ロボット・ ICT 推進委員会 委員長 阿比留 志郎氏
10:00 ~ 17:00	介護ロボット導入への取り組みと効果	社会福祉法人シルヴァーウィング 理事長 石川 公也 氏
10:00 ~ 17:00	~介護ロボット・ICT の導入・効果分析①~	介護老人保健施設リゾートヒルやわら ぎ
10:00 ~ 17:00	~介護ロボット・ICT の導入・効果分析②~	特別養護老人ホームはるの若菜荘
10:00 ~ 17:00	介護福祉機器等導入支援事業費補助金・ 令和3年度予算要求の概要について	高知県地域福祉部地域福祉政策課 福祉・介護人材対策室
10:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前申込は 122 名、当日参加者は 98 名と他都道府県と比較して非常に多くの方が参加された。 ・ シンポジウムでは5つの介護施設の導入事例が紹介されており、介護施設の方から「参考になった」という声が多く寄せられた。 ・ WEB 開催について参加者の方からは「慣れていないため戸惑った」という意見があった一方で、「コロナ禍でも参加が出来てよかった」という意見も多かった。
--

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=42)

No	項目	回答数	割合
1	男性	18	42.9%
2	女性	24	57.1%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	42	100.0%

② 年齢 (SA、n=42)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	1	2.4%
4	30代	6	14.3%
5	40代	16	38.1%
6	50代	13	31.0%
7	60代	6	14.3%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	42	100.0%

③ 地域 (SA、n=42)

No	項目	回答数	割合
1	県内	24	57.1%
2	県外	18	42.9%
	無回答	0	0.0%
	計	42	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=42)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	27	64.3%
2	医療関係	7	16.7%
3	自治体	2	4.8%
4	メーカー	2	4.8%
5	販売代理店	2	4.8%
6	その他	2	4.8%
	無回答	0	0.0%
	計	42	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

公益財団法人日本理学療法士協会	1
個人事業主	1

⑤ 職種 (SA、n=34)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	3	8.8%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	10	29.4%
5	作業療法士	3	8.8%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	11	32.4%
9	福祉用具専門相談員	2	5.9%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	5	14.7%
	無回答	0	0.0%
	計	34	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

管理者	2
施設長	1
経営者・管理者	1
ソーシャルワーカー	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=42)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	40	95.2%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	4.8%
	無回答	0	0.0%
	計	42	100.0%

選択No	理 由
1	改めてロボットの必要性が確認できた。
1	県の補助制度の情報が得られた。
1	具体的事例を知り、取り組み過程などがわかったので。
1	施設内の業務は移乗だけではなく、多彩な業務とコミュニケーションで成り立っていることがわかってよかった。
1	阿比留様の話がよかった。勉強になりました。また、当施設の発表もあったから。
1	全国の先進的な内容が良かった。
1	ICT化、ロボット化をすでに導入している施設の話は影響を受けた。
1	励みになった。
1	実際にどのように活用しているかなど現場の実践状況もあったから。
1	分からなかった事、聞いてみたかったことが、具体的に紹介されていた。
1	現場の率直な意見を聞くことができた。
1	介護現場でも今後、益々、ICTが進んでいくと思った為、参加しました。
1	導入に向けた注意や、今後の医療・介護現場の変化に対するイメージができた。
1	今後の介護ロボット導入時の考えが整理できた。
1	日本人の介護は「人の手が最高である」という考え方を今一度見直していくことをそれぞれの立場から考えるうえで参考になった。
1	実際に使用している機器のメリットデメリットが解る。
1	福祉用具と機器、ロボットを目的別に展開する具体例を聞いたから。
1	導入に至るまでの経過が参考になった。
1	先進的な取り組みについて知ることができた。また良い点だけでなく失敗例やデメリット等も知ることができて参考になった。
1	現場のICT導入に向けて参考になった。
1	さまざまな介護ロボットを駆使されているご施設や県内でも見守りセンサーを導入しているなどとても参考になりましたし、自施設で導入する時には、直接ノウハウなどお習いしたいと思いました。
1	介護ロボットや福祉用具を取り入れることの目的をあらためて考えることができました。
1	補助金予算の内容の説明。
1	大橋さんの話が参考になりました。
1	ロボット、イコール機能を補うものではなく、生活をたのしむその人らしさを実現するものである発想、ICFを取り入れ発想の視点を世に広める意義を痛感した。離島においての最先端の事業所の取り組み・・・凄いいと思いました。できないことの言い訳ばかりを言うことが恥ずかしい限りです。

1	昨年以上に各地に実践しているところが出てきて効果のある取り組みに繋がっていた。
1	施設の実践報告はとても参考になりました。
1	すぐに実行できるかは別として、方向性は間違えていないと実感できた。
1	実例があったため。
1	効果分析、見通しがたちそう。
1	ICT機器の使用により業務効率改善には一定の時間とマニュアルや考え方の変換など障害となる場面もあるが、総合的にみても費用対効果はあり今後、超高齢化（高知県はすでに迎えつつあるので、今後は利用者数の減少）とそれに伴う就業者の減少が課題となり若年層の新規雇用が厳しい現状がすでに起こっている。そのため、いかに現状の人員で業務水準を効率化していくのかが、課題である。ICTはその可能性を広げるツールとして有効なのではと考えています。
1	良い点だけでなく、失敗例、デメリットも知ることができた。
1	明日から自施設で活かせる内容が多々ありました。
1	いろいろな情報を得た。
1	様々な事業所の活用事例が知れた。特に機器の種類等が聞けたのはよかった。
1	眠りスキャンの増設を予定していたので、検討材料に繋がりました。また、インカム導入施設のまとめはとても分かりやすかったです。
1	考え方と具体策を知ることができた。
1	セミナーがためになった。
1	新しい機器の情報があつた。
1	他県での取り組みについて今後の参考になりました。
3	システムの中で見れないものがあつた。
3	介護ロボットHALの導入を考えているから。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=42)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	31	73.8%
2	聞き取りにくかった	1	2.4%
3	どちらともいえない	10	23.8%
	無回答	0	0.0%
	計	42	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=42)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	34	81.0 %
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	4.8%
3	どちらともいえない	6	14.3%
	無回答	0	0.0%
	計	42	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=42)

1	WEB セミナーであれば、いつでも視聴できるメリットを生かして、夜間でも視聴できるようにしてほしい。
2	有識者の講演は 30 分程度でよいのでは？
3	ネットワーク設定、動画設定にとまどい業者を呼んだ、設定が難しかった。
4	画質や、音声の質の改善。録画する際の場所の考慮。
5	オンデマンドの場合、再生のスピードを変更できるようにしていただければありがたい。
6	補助金とプラットフォームがつかず、聴講できず残念だった。
7	会場に行かなくても研修が受けれる所が魅力です。
8	申し込み方法が少し複雑で気軽に申し込みできなかった。パソコンではできたがスマホでは申し込まれていなく、当日困惑した。
9	もっと普及してほしい。
10	特にありません。このような形で情報発信して頂ければ、感染に配慮しつつ幅広い情報が取得でき大変有意義と思います。
11	画像に資料を反映していただくと分かりやすい。
12	特に感じたことはありませんでした。ありがとうございました。
13	難しいところと思いますが、講演をしてくださる方のしゃべり方による聞き取りにくさがありました。 コロナ禍による活動の困難さもありませんが、今回の WEB セミナーの形態のおかげで自分の可能な時間帯を調整でき全てのセミナーを聴講できました。 ありがとうございました。
14	音声がつつ切れるところが気になった。
15	繰り返し聴講する時間をもう少し延長していただきたいです。

16	1つ1つの講演時間をもう少し短くして欲しい。(30分程度に)
17	聴講時間に幅があるとありがたい。
18	一部音声聞き取りにくい講演があった。また、背後の雑音があったのでそういった点も改善していく必要がある。
19	受講可能時間がもう少し余裕があればよかった。
20	アーカイブ配信だと日程の選択がしやすい。オンラインでリアルタイムの質疑応答もその場で聞きたいことを聞けるので良いと感じた。
21	特にありません。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=42)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	13
2	製品動画の閲覧	18
3	各種資料のダウンロード	11
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	13

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=42)

No	項目	回答数	割合
1	あった	27	64.3%
2	なかった	15	35.7%
	無回答	0	0.0%
	計	42	100.0%

興味があった機器 (MA、n=27)

企業名	機器名	回答数
パラマウントベッド(株)	眠りSCAN	16
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	12
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	DFree	12
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	8
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	6
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	6
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	6
富士ソフト(株)	PALRO	4
(株)金星	ピュアット	3
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	3
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	2

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=27)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	20	74.1%
2	どちらでもよい	7	25.9%
	無回答	0	0.0%
	計	27	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=42)

1	福井のフォーラムを見逃してしまい、今回参加させて頂きました。ありがとうございます。
2	時間がなくて、展示ブースを見るができなかった。展示ブースの商品は数日間の猶予がほしい。
3	高知の介護事業所が、他県に負けられないように進んでいけるように頑張りたい。
4	ウェブ参加が良かったです。講義はウェブで参加したいです。
5	コロナ禍において、ウェブで介護ロボットフォーラム2020に、参加させて頂き、貴重な情報を得られた事に感謝いたします

6	<p>テクノエイド理事長のお話にあった福祉従事者の役割として、「最低限度の生活支援」から、「豊かな人生の支援」の意味が、非常に分かりやすく、自分自身の理解に役立ちました。</p> <p>私は日頃、行政の相談員として働いておりますが、理事長のお話を聞き、毎日の仕事の中で、腑に落ちずモヤモヤしていたことが、ハッキリ見えたような気持ちです。ありがとうございました。</p>
7	<p>また、各施設の方々の実践を通して、介護従事者の体を守る事、また「生産性の向上」という意味が非常に深く理解出来ました。ロボットを導入していく事で、できた時間を入居している方に、どの様に還元していけるか。</p> <p>次の段階で、そんな話が生まれたら良いなと介護の未来に希望が持てました。</p>
8	残念ながら、高知県の予算要求のお話や、地域における介護事業のプラットフォームのお話は、動画が流れず聞けませんでした。違う機会に、またうかがってみたいです。
9	本日は、ありがとうございました。
10	参加させていただき、ありがとうございました。
11	良い研修でした。ありがとうございました。
12	より住みやすい社会になって欲しいと思いました。
13	気になる情報を好きな時間に取得することができ、効率的であった。
14	今後の施設の取り組みに向けて大変参考になった。
15	貴重なご講演を企画していただきありがとうございました。
16	開催時間内で、自社への訪問者の有無が分かればもう少し張り合いがあるのだが。
17	昨年に比べて内容もさらに充実して各地で取り組まれてきていることが先進的で高知県ももっともっとやれることから、頑張らねばと思います。
18	WEB開催だと参加の敷居が低くなるので、非常に良いと思います。
19	組織で働き方を変えたいと強く感じた。
20	とても参考になり、学びが多くありました。ありがとうございました！
21	今後も同様なフォーラムや講演・実践報告会・リモートでの参加者交流会・意見交換会などに期待します！ありがとうございました。
22	大変お世話になりました。勤務日のため、合間にWEB視聴等となり見逃した部分が残念でした。
23	特にありません。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=34）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=34）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	9	26.5%
2	導入していない	25	73.5%
	無回答	0	0.0%
	計	34	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=9）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	2
2	移乗介助（非装着型）	2
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	3
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	1
7	排泄予測	1
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	6
10	見守り（在宅）	1
11	コミュニケーション	3
12	入浴支援	3
13	介護業務支援	2
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	思う	24	96.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	4.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

選択No	理由
1	施設内にあるため 介護者様の負担が大きいと思うため。
1	介護の負担削減、利用者へのケア提供の質改善。
1	介護の負担を減らしたいから。
1	生産性向上のため。
1	職員の介護負担や業務改善を考えると、利用していくのは必然であると考えられるから。
1	介護者、患者の安全のため。
1	業務改善に繋がる事がありそうだからです。
1	利用者、介護者双方の心身が守れる。
1	業務改善が可能になる。
1	利用者の安全と介護員の負担軽減。
1	介護人材の定着と確保。
1	利用者、職員双方にとって身体的負担が軽減されると思います。
1	ご利用者の生活がより豊かになるとともに、職員のやりがいや負担軽減等につながると思います。生産性の向上に期待します。
1	セミナーを聞いてさらに深く勉強したい効果的なものを取り入れてみたい。
1	施設所在地が郡部なため圧倒的に働き手が少ない。もう今後職員を充足させることはできないと考えている。当面は中高年の転職者をなんとか取り込めないかが問題。業務の省人力化・合理化は急務。
1	腰痛が減少する。
1	業務効率改善・就業者確保。
1	人材確保・定着。
1	自分も対象者も安全で安楽だから。
1	業務の効率化と利用者への好影響。
1	安全楽しくやりがいが伸びる職場環境づくりとご利用者の安全・安心・QOL 向上に向けて。

1	インカムの導入で職員の情報共有を感じたから。
1	入居者、職員双方にやさしい。
1	これからは、様々な介護ロボットを併用していく必要性を感じるため。
3	適応の判断が現在ではできない。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=34)

No	項目	回答数	割合
1	思う	27	79.4%
2	思わない	1	2.9%
3	どちらともいえない	6	17.6%
	無回答	0	0.0%
	計	34	100.0%

選択No	理由
1	簡単にデモがしにくく使用確認ができにくい。
1	よい意味でコミュニケーションの拡大、感染対策などに寄与できる。
1	コロナ禍では、施設に外部の職員の出入りが制限されるから。
1	ソーシャルディスタンスによる感染予防。
1	従来通りの業務が行えない中、社会主導でパラダイムシフトが起こっているから。
1	時代が変わる時期。
1	遠隔対応など必要だから。
1	見守り回数や人との距離をとった介入でも状態把握や安全、清潔保持など行えたり、密な情報共有を行える可能性があるため。
1	感染症対策に活用できると思います。
1	感染予防の観点から見ても有用である為。
1	人材不足を補える。
1	三密を避け、遠隔でできることはできるだけそのようにし、安心安全な介護を目指すとき、IT機器の導入は必至であると思う。
1	医療・在宅における多職種間での会議開催が困難となるケースが増加。コロナ禍における患者及びサービス利用者ケアの質向上の為に介護ロボット等の普及がますます必要になると考える。
1	リモートでの研修、面会に活用できる。

1	非接触やオンラインでの面会や研修の必要性を感じた。
1	接触するケアが減るため、感染対策に効果的だと思います。
1	商品を直接的に紹介するなどの活動の制約を受けるデメリットがあるが、介護する側とされる側との接近を避け、密を避ける意味でのメリットもあり、双方への種々の影響があると思う。
1	コロナ禍によって働き方を見直すきっかけになっているように感じる。無駄に密をつくっていた今までの人によるケアが本当に利用者への介護品質向上に結びついてきたのかを改めて考え、効果的にどの介護作業に対してどんな介護ロボットへ移行するかも十分考慮しなければならないと思う。
1	密接、密着の解消に繋がるため。
1	非接触を基本とした感染対策の実施・WEB 環境下での研修や面会などが促進されているから。
1	リモート研修、面会が増えている。
1	極力密着しない介護が可能だから。
1	コロナ感染症の緊急包括支援事業での助成金の活用。
1	密着したケアを避けることが可能になるため。
1	人と人をつなげる有効な社会資源だから。
1	気になる用具の実演が難しいから
1	直接触れなくても介護が出来る。
2	密着や密接ももちろん防げる部分もありながら当然忙しくなっている部分の業務改善など無理や無駄が従事者の負担も取り除けると思うので。
3	法人の取り組み姿勢次第。
3	接触機会の減少を考慮するとコロナ感染対策も相まって促進に影響を与えることも考えられるが、コロナ感染がなくても介護業界の人員不足や職場環境改善などに対して有効であると考えられるため、コロナによって直接的に普及促進につながるかはわからないところである。
3	コロナへの対応で予算を使ってしまうている。
3	密接回避などメリットは大きいと思います。どちらともいえないとしたのは、費用的なこと、そして、近い将来にもっとよい商品が出てくるのではないかという面での躊躇があります。
3	入所施設であるが、短期入所者数が減ったことで減収である。法人ではデイサービスも運営しているため、新しい事業には消極的である。
3	コロナ禍の影響があるのかどうか分からないため。

40. 福岡県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット福岡フォーラム 2020
開催日時	2021年1月25日(月) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	福岡県
所属	高齢者地域包括ケア推進課 介護人材確保対策室
住所	〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号
電話番号	092-643-3327

(3) 開催結果

一般来場者数	34人 (事前登録 46人)
アンケート回収数 (回収率)	12件 (回収率 35.3%)
出展企業数 /機種数	18社 / 20機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リシヨーン Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り (介護施設)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)
(株)エイビス	エイビスみまもりシステム	見守り (介護施設)
(株)AK システム	車いす用着脱式足漕ぎペダルユニット「こいじゃる！」	その他(機能訓練支援)
	車いす用着脱式転倒防止器具「ピタッとストッパー」	その他(認知症関連支援)
ムービーノート(同)	ビデオ通話型 movienote ナースコール	その他(通信機器)
(株)テムザック	RODEM	移動支援 (屋外)
(株)ラムロック	みまもり CUBE	見守り (介護施設)
(株)ワイズマン	すぐろくシリーズ 他	介護業務支援
ND ソフトウェア(株)	ほのぼのシリーズ 他	介護業務支援

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	福岡県介護ロボット導入支援事業について	福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課 介護人材確保対策室
11:00 ~ 17:00	福岡市「介護ロボットのエキスパートになろう！」	福岡市保健福祉局高齢社会部高齢社会政策課 倉員 知子 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット等を活用した北九州市の取組について	北九州市保健福祉局先進的介護システム推進室 次長 堀江 吏将 氏
11:00 ~ 17:00	北九州市の実証施設事例紹介	社会福祉法人無何有の郷 特別養護老人ホーム杜の家 施設長 中村 哲也 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 福岡市、北九州市と自治体として介護ロボット導入を推進している先進地域ということもあり、事前申込は46名、当日参加者は34名と他都道府県と比較して多くの方が参加された。
- ・ シンポジウムについて「行政の取組みについて知ることが出来た」という意見が多かった。
- ・ アンケートでは、対人接触機会を減らすという観点から、今後介護ロボットの普及が進むという意見が多々寄せられている。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	男性	9	75.0%
2	女性	3	25.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

② 年齢 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	2	16.7%
5	40代	4	33.3%
6	50代	6	50.0%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

③ 地域 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	県内	10	83.3%
2	県外	2	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	7	58.3%
2	医療関係	1	8.3%
3	自治体	2	16.7%
4	メーカー	1	8.3%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	1	8.3%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

公益財団法人	1
--------	---

⑤ 職種 (SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	12.5%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	1	12.5%
5	作業療法士	1	12.5%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	12.5%
8	介護福祉士	2	25.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	2	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務	2
----	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	12	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

選択No	理由
1	介護ロボットの状況について把握できた。
1	政令市の補助事業や各企業の製品を知ることができた。
1	現場のニーズを把握し、現場職員の満足感が得られる介護ロボットを導入しなければ意味がないことを実感した。
1	行政の今後の対応について多少把握できた。
1	プラスチックを製造する企業に勤めており、介護ロボット等に当社製品が貢献できないかを調査しており、現状やプラットフォームを学ぶことが出来ました。ありがとうございました。
1	導入の目的がわかった。
1	本気度が伺えた。
1	導入するためのヒントがあった（特に事例）福岡市の今後の取り組みに興味があります。
1	様々な取り組み内容。
1	介護ロボットについての知識を深めることができたため。
1	現在、インカムや眠りスキャンを導入していますが、活用方法等が定まっていません。今回参加させて頂き、ある程度の方向性や使用方法を明確にしていくことを学ばせていただきました。
1	利用者がほしいと言っていたベッドがあった。ただ部屋が狭いので・・・。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	11	91.7%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	8.3%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	10	83.3%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	1	8.3%
3	どちらともいえない	1	8.3%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=12)

1	講師の話が聞き取れるようなマイクの設定。
2	再生スピード調整、スクリーンショットの導入。
3	オンラインより今回のような録画だと見逃がしなく聴講ができる。
4	受講しやすかったです。
5	進め方が分からなかったなので、戻るをクリックすると、最初の動画が何回も再生され、止めるのが大変だった。
6	特になし

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=12)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	7
2	製品動画の閲覧	8
3	各種資料のダウンロード	5
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	1

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=12)

No	項目	回答数	割合
1	あった	10	83.3%
2	なかった	2	16.7%
	無回答	0	0.0%
	計	12	100.0%

興味があった機器 (MA、n=10)

企業名	機器名	回答数
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	3
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	3
キング通信工業(株)	シルエット見守りセンサ	3
富士ソフト(株)	PALRO	3
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	3
(株)AK システム	こいじやる!	3
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	2
(株)金星	ピュアット	2
(株)リンクジャパン	eMamo、eBell	2
(株)テムザック	RODEM	2
日本セイフティー(株)	ラップポン・ブリオ、ラップポン・エール2	1
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	1
(株)AK システム	ピタッとストッパー	1

企業名	機器名	回答数
(株)ラムロック	みまもり CUBE	1
(株)ワイズマン	すぐろくシリーズ	1
ND ソフトウェア(株)	ほのぼのシリーズ	1

8. 興味があつた機器を実際に使用・体験してみたいと思いませんか。(SA、n=10)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	7	70.0%
2	どちらでもよい	3	30.0%
	無回答	0	0.0%
	計	10	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=12)

1	オンライン開催は地方在住者にとっては非常にありがたかった。
2	大変使いやすかった。会場への移動が省かれるため、時間が有効活用できる。
3	貴重な公演をありがとうございました。 滋賀県に工場があるプラスチックを扱う企業の技術検討、開発部門に所属しております。当社材が貢献可能であるかを検討するにあたり、知見を広めたく、オンライン聴講可能であったため、参加させていただきました。 プラットフォームの支援等を知ることができ、大変参考になりました。ありがとうございました。
4	介護ロボットの導入について、大変勉強になりました。管内の施設へ、積極的に周知していきたいと思えます。
5	今回、リビングラボネットワークの存在を知ることが出来、より現場で介護ロボットを活用していけるように進んでいることがわかりました。経営側が介護ロボットを購入しても、現場で活用できないことがありましたが、レンタルにて職員の意見を傾聴しながら取り組んでいけると感じました。
6	営業はいりません。
7	特になし。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=8）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=8）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	6	75.0%
2	導入していない	2	25.0%
	無回答	0	0.0%
	計	8	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=6）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	2
2	移乗介助（非装着型）	2
3	移動支援（屋外）	1
4	移動支援（屋内）	1
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	1
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	3
13	介護業務支援	4
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	業務削減。
1	必要とする部分に介護ロボットを導入したい。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=8)

No	項目	回答数	割合
1	思う	6	75.0%
2	思わない	2	25.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		8	100.0%

選択No	理由
1	非接触観察が可能となるため。
1	施設内への業者出入禁止や感染対応に経費を使用しているから。
1	補助金の拡充、接触機会を減らす、人材確保の取り組み促進。
1	非接触の重要性が高まっているため。
1	機器の搬入遅延。
1	直接介護の接触時間短縮や小人数での支援が可能になると思います。
2	幾分影響はあるかと思うが、それ以上に職員の意識、介護目標の設定が必要だと思う。
2	必要なところは必要なので、後はタイミングと費用と書類作成力です。

41. 佐賀県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット佐賀フォーラム 2020
開催日時	2020年10月18日(金) 10:00 ~ 15:30
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 15:30 シンポジウム 10:30 ~ 12:30
主催	厚生労働省、佐賀県在宅生活サポートセンター
開催形式	現地開催 — 現地開催+WEB配信
会場名	佐賀県在宅生活サポートセンター いきいき館
共催イベント	さがサポセンターいきいき館祭

(2) 実施協力機関

機関名称	佐賀県在宅生活サポートセンター
所属	-
住所	〒840-0804 佐賀県佐賀市神野東2丁目6番1号
電話番号	0952-31-8655

(3) 開催結果

一般来場者数	42人
アンケート回収数 (回収率)	40枚 (現地参加者分9枚 + WEB参加者分31枚 : 回収率 95.2%)
出展企業数 /機種数	7社 / 7機種

2. 体験展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
(株)東郷製作所	スマイビ S	コミュニケーション
(株)ラムロック	みまもり CUBE	見守り(在宅)
(株)知能システム	メンタルコミュニティーロボ パロ	コミュニケーション
(株)タカラトミーアーツ	ユメル、ネルル	コミュニケーション
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
トレンドマスター(株)	こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)RT ワークス	ロボットアシストウォーカー RT1 / RT2	移動支援(外部)
フランスベッド (株)	自動寝返り支援ベッド	移乗介助 (非装着型)
(株) FUJI (株) アステム	HUG	移乗介助 (非装着型)
(株) E&I	スイッチテレコールシステム	見守り (在宅)
富士ソフト (株)	PALRO ビジネスシリーズ高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
10:30 ~ 10:45	介護現場へのロボット導入に向けた佐賀県の取り組みについて	佐賀県健康福祉部長寿社会課
10:45~ 11:05	介護ロボットを導入して	社会福祉法人済昭園 特別養護老人ホーム済昭園・清涼館 中川 良太 氏、織田 智子 氏、 信國 匡希 氏
11:05 ~ 11:25	見守り支援システム 眠り SCAN の活用 「お客様の安眠と介護負担の軽減」	社会福祉法人佐賀キリスト教事業団 介護保険総合ケアセンターシオンの園 石井 亮児 氏
11:25~ 11:30	事務局からのご案内	
11:30~ 12:30	介護ロボットのプレゼンテーション	フランスベッド株式会社 株式会社 FUJI / 株式会社アステム 富士ソフト株式会社 株式会社 E&I

4. 実施による成果

- ・ 佐賀県では例年佐賀県在宅生活サポートセンターが中心となり福祉機器展と介護ロボットフォーラムを同時に開催していた。本年度も現地開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、現地参加の規模を縮小し、WEB 参加を中心に実施した。
- ・ 当日の参加者は、現地参加 12 名、WEB 参加 30 名であった。
- ・ アンケート結果からは、最新の介護ロボットの動向が分かり参考になった、実際の導入事例や導入課題が参考になった、介護ロボットの導入に関して具体的なイメージを持つことが出来た、といった意見が挙げられた。

5. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=40)

No	項目	回答数	割合
1	男性	22	55.0%
2	女性	18	45.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	40	100.0%

② 年齢 (SA、n=40)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	19	47.5%
4	30代	5	12.5%
5	40代	7	17.5%
6	50代	6	15.0%
7	60代	3	7.5%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	40	100.0%

③ 地域 (SA、n=40)

No	項目	回答数	割合
1	県内	29	72.5%
2	県外	11	27.5%
	無回答	0	0.0%
	計	40	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=40)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	9	22.5%
2	医療関係	10	25.0%
3	自治体	2	5.0%
4	メーカー	1	2.5%
5	販売代理店	1	2.5%
6	その他	16	40.0%
	無回答	1	2.5%
	計	40	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

学生	11
熊本保健科学大学の学生	1
大学生 (医療系)	1
教育関係	1
介護福祉士養成校教員	1
電気工事士	1

⑤ 職種 (SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	5.3%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	4	21.1%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	5.3%
8	介護福祉士	3	15.8%
9	福祉用具専門相談員	2	10.5%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	7	36.8%
	無回答	1	5.3%
計		19	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

学生	5
施設管理者	1
生活相談員	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=40)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	37	92.5%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	5.0%
	無回答	1	2.5%
計		40	100.0%

選択No	理由
1	導入施設の情報。
1	最新の情報を知ることができた。実際取り組んでいる施設の話がわかりやすい。
1	現場での取り組み状況や課題が聞いて良かった。
1	これからの案内の方法を変える必要があると思った。
1	佐賀県内の介護ロボット導入が理解できた。
1	事例を見せて頂いたのがとてもよかったです。
1	医療現場の現状を知ることが出来たため。
1	介護現場の取り組みを知ることができた。
1	介護職の現状がとても分かりやすくとても良いシンポジウムだった。
1	知らなかった情報を得た。
1	既に導入された施設のメリットや課題が知れたこと。
1	理解しやすかった。
1	多くの介護ロボットについて見ることができたから。
1	いろいろな福祉用具があり、様々な用途で使えることがわかったから。
1	さまざまな面からいろいろな話が聞けたから。
1	知らなかった福祉用具について知ることが出来た。最新のものが次々に出てきているんだと思った。
1	今後リハビリテーションの領域で仕事を行っていくにあたって介護ロボットの導入は重要な要素になっていくため参考になった。
1	今後の機器導入の参考になった。
1	新しい発見があった。
1	ADLの様々な用途に応じた介護ロボットの使い方を知ることができたため。
1	色々な福祉用具があると学べたから。
1	初めて知ることが多かったから。
1	勉強になりました。
1	介護現場で働く方と利用者様お互いが活用できる色々な物を知る事が出来たからです。
1	介護ロボット・福祉機器の情報を知ることができたから。
1	導入事例が、特に導入後の変化などが学べて参考になった。
1	今後役に立てたい。
1	色々は介護ロボットがあることがわかったから。
1	他の施設の取り組みや、最先端の技術を知ること、介護ロボットの導入に関して具体的なイメージを持つことが出来たため。

1	さまざまな介護用ロボットをみることができた貴重な体験だったから。
3	シンポジウムを拝聴していないため。
3	歩行介助のロボット支援の導入事例を期待していた。

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	8	88.9%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	11.1%
	無回答	0	0.0%
計		9	100.0%

選択No	理由
1	百聞は一見に如かず。一応知っとりますが・・・。
1	最新の情報が得られ、実際実物も見ることができた。
1	抱えない介護の行い方のすすめかたを学ばせてもらった。
1	新しい福祉機器の紹介で参考になった。
3	デモだけでは利用者の事が十分把握できないので。

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	多いと感じた	0	0.0%
2	今回くらいでよい	6	66.7%
3	少ないと感じた	2	22.2%
	無回答	1	11.1%
計		9	100.0%

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=9)

No	項目	回答数	割合
1	あった	7	77.8%
2	なかった	0	0.0%
	無回答	2	22.2%
	計	9	100.0%

興味があった機器 (MA、n=7)

企業名	機器名	回答数
(株)FUJI / (株)アステム	Hug	4
富士ソフト(株)	PALRO	2
フランスベッド(株)	寝返り支援ベッド	1

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=40)

1	介護ロボットの評価は判ったが、それでもカバーしきれない所はどんな所なのか、導入したことで生じる新たな課題などが聞けるともっとよかった。
2	今後活用していきたい。
3	質疑応答の時間があればよかったです。
4	済昭園さんが言われていた通り、介護ロボットを使用するだけでなく多方面からの Total なケアが大切だということが伝わっていけばよいと思います。
5	対象者だけではなく医療者や介助者にも役立つことを知ることができたいい機会になったので今回参加してよかったです。また支援制度などを使って将来必要なときに導入できたらいいなと思いました。
6	今回のフォーラムから得た情報を。今後の勉強や実習に活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。
7	特に Hug という福祉用具が印象に残っている。高齢化に伴い介護の人員が不足しているため Hug という福祉用具があれば対象者や介護者の負担は大きく減少すると思った。しかし、値段がかかると思った。
8	デメリットについてもしっかり提示してほしいです。導入するにあたって参考になるため。
9	今日の介護ロボットシンポジウムを受講させて頂いて、色々な方のプレゼンテーションを聞いて大変勉強になりました。

10	仕事の都合で途中からの参加でしたが、それを許可してくださってありがたかったです。ありがとうございました。
11	さいしょうえんさんの。夜間の体動にて転倒ではなく、地面に降りているシーンなどありましたが、あそこから転倒ではない分析のみではなく、なぜあのような行動をするのか？畳上で寝たいのか？など本人のデマンドが見えてくるかもしれません。そこを分析するとより本人の行動が理解でき、ベッド横に畳があると快適に寝れるかもしれません。お疲れ様でした。
12	非常に良かった。いろいろとご苦労様でした。
13	コロナで研修への参加が制限される中、ZOOMで参加することができて良かったです。
14	Hugの動画を視聴して介護者の負担が軽減されている様子がすごく伝わった。介護者の8割が腰痛を発症しているということだったのでHagの機能性の高さを感じた。その他にも睡眠がきちんとできているかどうかを確認できるロボットや対象者の方と話ができるロボットなどもみることができた。実際に見てみたかったけどリモートでできる最大のことを学べたと思った。
15	特になし。(3件)

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=19）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=19）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	5	26.3%
2	導入していない	13	68.4%
	無回答	1	5.3%
	計	19	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=5）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	2
2	移乗介助（非装着型）	3
3	移動支援（屋外）	2
4	移動支援（屋内）	2
5	移動支援（その他）	2
6	排泄支援	2
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	4
10	見守り（在宅）	2
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	2
14	その他	1

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=13)

No	項目	回答数	割合
1	思う	7	53.8%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	6	46.2%
	無回答	0	0.0%
計		13	100.0%

選択No	理由
1	身体的負担が軽減できると思うので。
1	スタッフの負担軽減。マンパワー不足を補う為に。
1	導入は良いと思うが、自立支援との両立を考える事が重要ではないか。
1	従来の介護方法では、職員・利用者にとって有効とは言えず変革が必要であるため。
1	見守りや移乗に効果がある。
1	利用者も介護者も安心出来る介護をしたいため。
3	教育分野のため。
3	使う時と場合を考えて使わなければならないから。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=19)

No	項目	回答数	割合
1	思う	15	78.9%
2	思わない	2	10.5%
3	どちらともいえない	1	5.3%
	無回答	1	5.3%
計		19	100.0%

選択No	理由
1	施設内だけでなく在宅での負担が大きくなっているのに。
1	接触を減らすことができると思うから。
1	介護のイメージを変える。
1	良い意味で、直接患者さんに接する人や時間を少なくする事が出来る事をアピールすることで、普及・促進に繋がるのではないのでしょうか。

1	接触予防に配慮が必要となり、面会も制限されるため。
1	遠隔での監視等が可能なため。
1	非接触を進めていく生活様式に変化しているから。
1	職員不足の状況は変わらず見られており、介護ロボットの普及は望まれる。
1	例えば職員、利用者さんが、スマートウォッチでバイタルチェックができれば、密になることが防げる。
1	コロナの感染リスクを減らすことができると思うから。
2	入居型施設では在宅や通所系と比較して接する相手が限られていることから接触に関するリスクが比較的小さく、コロナ対策としてのロボット導入はそこまで進まないと思う。
2	在宅での利用でも使用したい方もいると思う。
3	わかりません。

11. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=31)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	22	71.0%
2	聞き取りにくかった	1	3.2%
3	どちらともいえない	8	25.8%
	無回答	0	0.0%
	計	31	100.0%

12. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=31)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	12	38.7%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	3	9.7%
3	どちらともいえない	16	51.6%
	無回答	0	0.0%
	計	31	100.0%

13. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=31)

1	スムーズさに欠けたところがあった。
2	音声が少し聞き取りづらい。
3	全体的には聞き取りやすくストレスも感じませんでした。中継も良かったです。外部の方とは通信環境含めて事前のテストの必要性を感じました。準備や運営大変だったと思います。お疲れ様でした。
4	セミナーは直接受講が良いと思いますが、時間の調整が難しい場合は、WEB での受講はとても助かります。直接・WEB 同時開催は、非常にありがたいです。今後も、このような開催方法をしていただけると、助かります。
5	質問などが、その場でできるような双方向できればもっと良いのでは。
6	他県の事業所の取り組み紹介も実施してほしい
7	WEB であると制限もあるし実際に触れることができないことで深く理解することは難しいかもしれないけれど、説明だけでなく実際に使っている様子を見せるなどすると少しでも身近に感じられると感じた。
	特になし。(5 件)

42. 長崎県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボットフォーラム 2020 in 長崎
開催日時	2020年11月13日(金) 11:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	長崎県
所属	福祉保健部長寿社会課介護人材確保推進班
住所	〒850-8570 長崎県長崎市尾上町3-1
電話番号	095-895-2440

(3) 開催結果

一般来場者数	49人 (事前登録 55人)
アンケート回収数 (回収率)	21件 (回収率 42.8%)
出展企業数 /機種数	12社 / 12機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーネ Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り (介護施設)
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
アロン化成(株)	水洗ポータブルトイレキューレット	排泄支援
	家具調トイレセレクトR 自動ラップタイプ	排泄支援
	歩行車リトルターン 電動アシスト	移動支援 (屋外)
AssistMotion(株)	curara	移乗介助 (装着型)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	長崎県の介護人材確保の現状・介護ロボット導入促進の取組について	長崎県福祉保健部長寿社会課
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入に向けた教育事例	東京福祉専門学校 広報センター長 高橋 利明 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前申込は 55 名、当日参加者は 49 名となった。長崎県庁による積極的な広報効果もあり、他都道府県と比べ申込数と当日参加者数ともに多くの方に興味を持ってもらえた。
- ・ 長崎県庁、特別養護老人ホームささづ苑施設長 岩井氏、東京福祉専門学校 広報センター長高橋氏のいずれの動画も、事前録画し当日の開催時間帯に放映する形をとったが、全体を通じて問題なく実施することができた。
- ・ アンケートでは、フォーラム内容そのものに関わるものとは別に web 開催に伴う操作上の意見もあがっていた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=21)

No	項目	回答数	割合
1	男性	15	71.4%
2	女性	6	28.6%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

② 年齢 (SA、n=21)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	4	19.0%
5	40代	6	28.6%
6	50代	7	33.3%
7	60代	4	19.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	21	100.0%

③ 地域 (SA、n=21)

No	項目	回答数	割合
1	県内	14	66.7%
2	県外	7	33.3%
	無回答	0	0.0%
	計	21	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=21)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	13	61.9%
2	医療関係	1	4.8%
3	自治体	1	4.8%
4	メーカー	2	9.5%
5	販売代理店	2	9.5%
6	その他	2	9.5%
	無回答	0	0.0%
	計	21	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

障害者関係	1
一般企業	1

⑤ 職種 (SA、n=14)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	1	7.1%
3	准看護師	2	14.3%
4	理学療法士	1	7.1%
5	作業療法士	1	7.1%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	2	14.3%
8	介護福祉士	3	21.4%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	2	14.3%
11	その他	2	14.3%
	無回答	0	0.0%
	計	14	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務職	1
施設長	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=21)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	16	76.2%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	5	23.8%
	無回答	0	0.0%
	計	21	100.0%

選択No	理由
1	非常におもしろかった。
1	長崎県の導入補助金制度は充実していると思った。富山県に伝えたい。
1	初めての参加でどのような内容なのか把握できた。
1	実例でわかりやすかった。
1	積極的に導入している事業所の取り組みが参考になりました。人材確保につながる取り組みとして、他事業所との差別化、しかも他事業所が絶対に真似できない差別化を目指すということが、実際に出来るものなんだということが分かり、非常に参考になりました。
1	すでに介護福祉士の、人材育成がなされていることを知った。
1	ICT 導入や補助金を使つての購入など。
1	同じ問題を抱えているのだ、と思った。
1	介護ロボットには以前から興味があったので県の取り組みなども知れて勉強になりました。
1	ささづ苑の取り組みが知りたかった。
1	介護ロボットの活用することのメリットを多角的に知ることができました。
1	介護事業のことは、全然わからないので。
1	気になっていた介護ロボットの詳細が確認できた。施設の導入事例などが参考になったから。
1	導入事例など興味深く拝見させていただいた。
1	介護ロボットの導入施設を具体的な数字（効果など）で見ることができた。
1	他の施設の状況が分かったから。
3	まだ、普及があまりされていないので現実的でない。
3	人材や資金に限界があるので、事例が少なく当社と同じくらいの規模の事業所の取組が知りたかった。
3	出展企業のため、シンポジウムを視聴していません。
3	知りたい情報はなかった。

3	期待していた内容と少しずれていました。
---	---------------------

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=21)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	17	81.0%
2	聞き取りにくかった	2	9.5%
3	どちらともいえない	2	9.5%
	無回答	0	0.0%
	計	21	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=21)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	13	61.9%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	5	23.8%
3	どちらともいえない	3	14.3%
	無回答	0	0.0%
	計	21	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=21)

1	遠隔受講できるが、双方向でのやりとりができない。
2	現地に行かずとも情報を得られるので、時間を効率的に使える。
3	一方向だけになってしまいますので、双方向が可能な WEB セミナー開催を期待します。
4	実際、介護ロボットを使用している動画を見たい。
5	今回のような時間内であれば、見れるようなセミナーが良い。
6	講演の資料をダウンロードできれば良かったと思う。
7	動画の早送り再生 (1.3 倍ぐらい) 機能がほしい。
8	特になし (3 件)

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=21)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	7
2	製品動画の閲覧	10
3	各種資料のダウンロード	4
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	6

7. 展示機器の中で興味のある物がありましたか。(SA、n=21)

No	項目	回答数	割合
1	あった	11	52.4%
2	なかった	10	47.6%
	無回答	0	0.0%
	計	21	100.0%

興味があった機器 (MA、n=11)

企業名	機器名	回答数
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	6
富士ソフト(株)	PALRO	6
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	5
(株)金星	ピュアット	4
(株)宇宙電子	パルモスマートコール	4
(株)リンクジャパン	eBell	4
(株)リンクジャパン	eMamo	2
日本セイフティー(株)	ラップオン・ブリオ、ラップオン・エール2	1
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	1
ドーンコーラス(同)	もりん2	1
アド・ロールス(株)	ドリーマー	1
アロン化成(株)	キューレット	1
AssistMotion(株)	curara	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	6	54.5%
2	どちらでもよい	5	45.5%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=21)

1	説明資料をダウンロードできるとありがたい。
2	企業欄の閲覧をする際に視聴セッションの枠を消すことが出来ずに、資料のダウンロードが全くできませんでした。
3	見守りなどよいと思っているが、工事が大変だったりするのかわからなかった。
4	介護ロボット導入の際、様々な補助金制度があることを知ることができて良かったです。
5	本日の来場者数（閲覧者数）を知りたいです。
6	特になし（2件）

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=14）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=14）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	3	21.4%
2	導入していない	11	78.6%
	無回答	0	0.0%
	計	14	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=3）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	2
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	思う	10	90.9%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	9.1%
	無回答	0	0.0%
計		11	100.0%

選択No	理由
1	腰痛予防。
1	介護職員の定着率と人材不足のため。
1	人員不足、腰痛軽減、採用効果。
1	移動・移乗に苦勞しているため。
1	どのようなものか、実際体験してみたい。良ければ事業所に導入の検討をしたい。
1	職員の負担軽減と業務効率にアップに繋がると思うので。
1	職員の高齢化に伴い、現場での介護負担が増えているため。
1	生産性向上。
1	人員不足の為。
1	負担軽減のため。
3	実際に使ってみないとわからない。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=14)

No	項目	回答数	割合
1	思う	10	71.4%
2	思わない	1	7.1%
3	どちらともいえない	3	21.4%
	無回答	0	0.0%
計		14	100.0%

選択No	理由
1	政府もロボット・ICTを推し進める方針であるから、良い意味で普及すると考える。

1	密を避ける。感染予防の一翼を担うことが出来ると思います。
1	一堂に会しての説明会がなかなか出来ないの。
1	介護サービスの充実が求められる。
1	介護ロボットを導入すれば、3密も回避でき事業所内でのクラスター感染を防ぐのに有効だと思う。
1	介護ロボットの体験会などの機会が減ると思われます。
1	高齢者を感染症から守るため、人と人との接触や密となる状況を出来るだけ作らない様にするためには特に必要なことであるから。
1	リモート面会など既にその影響がみられる。
1	今後の介護職員数の不足を補う有効な手段と判断するから。
1	可能な限り人と人との接触を避けるような業務に変えざるを得ない社会になっていくのではないかと考えています。
2	コロナと介護ロボットは無関係だと思う。
3	直接の影響はないと考えている。
3	コロナは関係なく必要になると思う。
3	無

43. 熊本県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット熊本フォーラム 2020
開催日時	2021年1月20日(水) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	熊本県
所属	健康福祉部長寿社会局高齢者支援課施設介護班
住所	熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
電話番号	096-333-2217

(3) 開催結果

一般来場者数	31人 (事前登録 41人)
アンケート回収数 (回収率)	13件 (回収率 41.9%)
出展企業数 /機種数	24社 / 25機種

2. WEB 展示 (出展企業・機種)

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いまイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)アルコ・イーエックス	見守りシステム「バイシエントウォッチャープラス」	見守り(介護施設)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
(株)FUJI	移乗サポートロボット「Hug」	移乗介助(非装着型)
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	見守り(介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES (ショウケアス)」	見守り(介護施設)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助(装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り(介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リシヨーンネ Plus	移乗介助(非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り(介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り(介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	熊本県の介護人材確保の現状・介護ロボット導入促進の取組について	熊本県健康福祉部長寿社会局 高齢者支援課 施設介護班
11:00 ~ 17:00	介護ロボット・ICT 導入の職員教育	国際医療福祉大学大学院 非常勤講師 小林 宏気 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 周知期間を十分に確保できたことから、事前申込は 41 名、当日参加者は 31 名となり、比較的盛況となった。
- ・ 県による補助事業を活用していきたいといった意見や、新型コロナウイルス対応としてのオンライン開催を喜ぶ声も挙がっており、肯定的な意見が散見された。
- ・ コロナ禍による介護ロボット普及への影響については肯定的な意見と否定的な意見のどちらも寄せられており、必要性は増えていくと予想されるが費用捻出が更に難しくなっていく可能性について触れられていた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=13)

No	項目	回答数	割合
1	男性	9	69.2%
2	女性	4	30.8%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	13	100.0%

② 年齢 (SA、n=13)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	3	23.1%
5	40代	2	15.4%
6	50代	6	46.2%
7	60代	2	15.4%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	13	100.0%

③ 地域 (SA、n=13)

No	項目	回答数	割合
1	県内	10	76.9%
2	県外	3	23.1%
	無回答	0	0.0%
	計	13	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=13)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	11	84.6%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	2	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	13	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	2	18.2%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	1	9.1%
11	その他	8	72.7%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

生活相談員	2
事務職	2
施設長	1
事務長	1
管理職	1
経営 (役員)	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=13)

No	項 目	回答数	割 合
1	参考になった	13	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	13	100.0%

選択No	理 由
1	自事業所も介護ロボット等の導入を考えてはいるがどのようにスタッフに伝えていくべきか悩んでいたので参考にしたい。
1	導入にあたり、効果的な方法を学べた。
1	導入にあたり介護職員の理解がなかなか難しい（特に高齢者）が、今回の話で少しでも理解しやすく説明し抵抗をなくすことが大事だと思いました。
1	導入するにあたっての職員教育。
1	申請の準備や導入の検討に参考になった。
1	熊本県の取り組みがわかった。
1	コロナ禍でもオンラインだったので安心してじっくりと視聴できました。
1	介護ロボットの現状把握ができた。
1	補助金対応がわかりやすかった。
1	介護環境の質的向上と通信環境整備による顧客満足の向上を図ることができると思われる。
1	色んな介護ロボットが見学できて良かったです。
1	介護ロボットの導入の成功例を聴けた。導入にあたっては動機づけの大切さを改めて感じた。
1	熊本県の介護ロボット事業が分かった。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=13)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	13	0.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	13	0.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=13)

No	項目	回答数	割合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	10	76.9%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	15.4%
3	どちらともいえない	1	7.7%
	無回答	0	0.0%
	計	13	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=13)

1	セミナーは聞きやすかった。企業説明の欄に入りやすく、何回も元に戻ってしまった。
2	今回の様に、視聴できる時間を長く設定してもらえたら有難いです。
3	多くの方に来場してほしい。
4	特になし。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=13)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	8
2	製品動画の閲覧	7
3	各種資料のダウンロード	3
4	企業担当者との個別連絡	1
5	企業の展示ページを見ていない	4

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=13)

No	項目	回答数	割合
1	あった	6	46.2%
2	なかった	7	53.8%
	無回答	0	0.0%
	計	13	100.0%

興味があった機器 (MA、n=6)

企業名	機器名	回答数
日本セイフティー(株)	ラップポン・ブリオ、ラップポン・エール2	3
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	2
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム いまイルモ	1
(株)金星	ピュアット	1
富士ソフト(株)	PALRO	1
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1
昭和電工(株)	見守りケアシステム® SHOCARES	1
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	1
ミネベアミツミ(株)	リコーみまもりベッドセンサーシステム	1
(株)FUJI	移乗サポートロボット「Hug」	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	6	100.0%
2	どちらでもよい	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=13)

1	施設にあった物を選択し、活用することで質の良いサービスが提供できるように今から進めていきたいと思いますので、補助事業を活用させて頂きたいと思います。
2	現状、まだ高い導入コストに見合うだけの介護ロボットの魅力を感じません。導入による介護報酬の上乗せや人員基準の緩和等、メリットが増えていけば、先行して、導入に踏み切る企業も増えてくるように思います。今回は、オンライン開催で安心して参加させていただくことが出来ました。ありがとうございました。
3	今日のような形式の研修は良かったです。密を避けることができた。
4	介護ロボットの進化には驚くばかりでした。今回のフォーラムに参加することで新しい情報を得る機会となりました。ありがとうございました。
5	仕事の合間での参加のため、ゆっくり視聴できなかった点が残念だった。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=11）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=11）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	6	54.5%
2	導入していない	5	45.5%
	無回答	0	0.0%
	計	11	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=6）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	5
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	1
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	1
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	思う	5	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	25.0%
	無回答	0	0.0%
計		5	100.0%

選択No	理由
1	介護職員の業務負担軽減のため。
1	見守りセンサー。
1	人材不足の解消のため。
1	介護スタッフの能力の拡張のため。
1	入居者、職員共に負担軽減。人員の効率的運用。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=11)

No	項目	回答数	割合
1	思う	7	63.6%
2	思わない	1	9.1%
3	どちらともいえない	3	27.3%
	無回答	0	0.0%
計		11	100.0%

選択No	理由
1	導入のために補助金が確定したが、施設内に業者の方が立ち入ることを制限しているため、予定が組めない。
1	訪問回数の軽減。
1	非接触、災害時、人材不足への対応がより必要となる。
1	ロボットは体調不良は起こさないから。
1	倒産等で介護をしたい人材が増えているが、本来あるべき人材が増えていない。これを補うために必要と思う。
1	コロナ等の感染症により職員不足からの介護負担を軽減することができると思われる

	る。
1	ズームや LINE を使用したオンライン面会や会議が普通になったが、コロナ禍だからこそ、運用が始まった。介護ロボットも普及、促進がより進むと思われる。
2	必ずしもコロナが関係しているとは言えない。
3	事業所によっての影響度が異なるため。
3	人材確保が難しく必要性を感じる場所が増えるのではと思う一方、コロナ禍で導入費用を捻出できる場所は逆に少なくなっていると思うので。
3	普及・促進が促される部分もあるが、そうでない部分もある。

44. 大分県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット大分フォーラム 2020
開催日時	2021年2月9日(火) 11:00 ~ 17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00 ~ 17:00 シンポジウム 11:00 ~ 17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	公益社団法人大分県作業療法協会
所属	-
住所	〒870-0038 大分県大分市西春日町3-2
電話番号	097-547-8662

(3) 開催結果

一般来場者数	25人 (事前登録 32人)
アンケート回収数 (回収率)	5件 (回収率 20.0%)
出展企業数 /機種数	22社 / 24機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
(株)AK システム	車いす用着脱式足漕ぎペダルユニット「こいじゃる！」	その他(機能訓練支援)
	車いす用着脱式転倒防止器具「ピタッとストッパー」	その他(認知症関連支援)
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	見守り(介護施設)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん (男の子・女の子)	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
(株)エイビス	エイビスみまもりシステム	見守り(介護施設)
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES (ショウケアス)」	見守り(介護施設)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症関連支援)
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助(非装着型)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り(介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り (介護施設)
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	移乗介助 (装着型)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り (介護施設)
凸版印刷(株)	SensingWave®介護・睡眠見守りシステム	見守り (介護施設)
(株)ダイレオ	ネオシエスタ	移動支援 (屋内)
(株)帝健	ラクラックスシリーズ	その他(福祉用具)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入支援事業等補助事業について	大分県福祉保健部高齢者福祉課
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化 ～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボットの開発・普及に関する動向 ～介護ロボット等の開発と効果的な利用を考える～	公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 協力機関である、公益社団法人大分県作業療法協会の尽力もあり、事前申込 32 名、当日参加者 25 名と来場者数としては一定の成果が見られた。一方でアンケート回答数は 5 件にとどまった。
- ・ 継続的なフォーラム実施を望む意見が挙がっており、現地開催でなくオンライン開催であっても実施に意義があることが伺えた。
- ・ コロナ禍によって「ICT や介護ロボットの普及が急務である」との声があり、本フォーラムを含めた普及啓発の必要性が再確認できた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	男性	4	80.0%
2	女性	1	20.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

② 年齢 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	0	0.0%
5	40代	1	20.0%
6	50代	3	60.0%
7	60代	1	20.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

③ 地域 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	県内	4	80.0%
2	県外	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	3	60.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	2	40.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

福祉用具の展示	1
---------	---

コンサルタント	1
---------	---

⑤ 職種 (SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	1	33.3%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	2	66.7%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

管理者	1
経営者	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	4	80.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

選択No	理由
1	補助金等よく理解できた。
1	介護ロボットの種類と施設での導入について分かった。
1	機器開発の総論など。
1	介護ロボットと福祉施設経営との関係が分かったから。
3	行政の方へ：『介護ロボット』という定義から外れた移乗用ロボット、例えばハグ、L1は介護ロボットではないがT1は介護ロボット、L1とT1はほとんど違いが無いが、L1がセンサーが無い分安価であり導入しやすい。そういうところをノーリフトの補助金で拾ってもらえないだろうか。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	3	60.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	2	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

4. 今後、興味があるテーマのWEBセミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	WEBセミナーを積極的に受講したい	3	80.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	2	20.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=5)

1	セミナーについては見逃し配信期間があるとありがたいです。
2	見て触ることが出来る現地セミナーは魅力です。しかし、色んな ICT 機器やロボットを短時間で見て情報収集できる WEB も魅力的だと思います。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=5)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	2
2	製品動画の閲覧	3
3	各種資料のダウンロード	1
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	0

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=5)

No	項目	回答数	割合
1	あった	4	80.0%
2	なかった	1	20.0%
	無回答	0	0.0%
	計	5	100.0%

興味があった機器 (MA、n=4)

企業名	機器名	回答数
アイ・アール電子工業(株)	介護施設が考案した離床カメラシステム	3
(株)エイビス	エイビスみまもりシステム	2
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	2
日本セイフティー(株)	ラップボン・ブリオ、ラップボン・エール2	2
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	1
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	1
富士ソフト(株)	PALRO	1
(株)AKシステム	ピタッとストッパー	1
パナソニックエイジフリー(株)	リショーネ Plus	1
凸版印刷(株)	SensingWave® 介護・睡眠見守りシステム	1
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	1
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん / ワンちゃん 他	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=4)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	4	100.0%
2	どちらでもよい	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	4	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=5)

1	ぜひ継続的に実施してください。また期間をある程度ばらけてもらえると他地域も参加しやすいです。
---	--

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=3）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=3）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	1	33.3%
2	導入していない	2	66.7%
	無回答	0	0.0%
	計	3	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=3）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	1
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	1
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	ノーリフティングケア導入したいので。
1	介護職員不足。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=3)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	66.7%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	1	33.3%
	無回答	0	0.0%
計		3	100.0%

選択No	理由
1	コロナ禍で ICT の普及と感染防止のため。
1	①眠りスキャン：隔離している状態であってもパソコン上で眠りの状態や心拍などが見れて離れた状態で見守りが出来ているから。 ②コロナの支援金を申請するときに陽性者が出た場合、①より見守りを強化するために画像編集されたビデオを部屋に入れたいと相談したが、「ビデオを入れるなんて論外」といわれた。都会では許可された県もあると聞くが・・・ 今回、津久見の特養でクラスターが起きた。短期入所の徘徊のある認知症の方だったと聞く。自制が利かない、身体拘束にも制限がある特養において感染を拡げないために ICT や介護ロボットの普及が急務であると思う
3	よくわからない。

45. 宮崎県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット宮崎フォーラム 2020
開催日時	2021年2月3日(水) 11:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	宮崎県
所属	福祉保健部 長寿介護課 施設介護担当
住所	〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号
電話番号	0985-26-7058

(3) 開催結果

一般来場者数	36人 (事前登録40人)
アンケート回収数 (回収率)	7件 (回収率19.4%)
出展企業数 /機種数	20社 / 21機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助(非装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り(介護施設)
トーテックアメニティ(株)	高齢者見守りシステム「見守りライフ」	見守り(介護施設)
トレンドマスター(株)	なでなでねこちゃん DX3 シリーズ、 なでなでワンちゃん秋田犬 HACHI、 こんにちは赤ちゃん（男の子・女の子）	コミュニケーション
(株)金星	ピュアット	入浴支援
凸版印刷(株)	SensingWave®介護・睡眠見守りシステム	見守り(介護施設)
(株)イノフィス	マッスルスーツ Every	移乗介助(装着型)
(株)トレイル	うららか GPS ウォーク	その他(認知症関連支援)
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り(介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」	見守り(介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショナー Plus	移乗介助(非装着型)
(株)宇宙電子	見守りアウル、パルモスマートコール	見守り(介護施設)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り(介護施設)

企業名	機種名	カテゴリー
愛媛ケア・アシスト	AIREHA パワーアシストシリーズ	その他（機能訓練支援）
(株)ダイレオ	ネオシエスタ	移動支援（屋内）

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入支援事業に係る宮崎県の取り組みについて	宮崎県福祉保健部長寿介護課
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボットマスター育成制度を活用した施設向け教育研修の取り組み	公益財団法人北九州産業学術推進機構 介護ロボット技術グループ長 善甫 英治 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前申込 40 名、当日参加者 36 名となり一定の集客を行えた。アンケート回答数は 7 件となった。
- ・ 「介護ロボットの必要性を強く感じた」との意見がある一方で、「メーカーの方の説明を現状直接聞けない」といったオンライン開催ならではの難しさに触れるアンケート回答があり、普及啓発における手法の更なる発展が望まれる形となった。
- ・ 「今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか」には、アンケート回答者の多くが「WEB セミナーを積極的に受講したい」と回答しており、オンラインを通じた介護ロボットフォーラムの需要が認められた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	男性	6	85.7%
2	女性	1	14.3%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

② 年齢 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	1	14.3%
5	40代	4	57.1%
6	50代	2	28.6%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		7	100.0%

③ 地域 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	県内	6	85.7%
2	県外	1	14.3%
	無回答	0	0.0%
計		7	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	1	14.3%
2	医療関係	1	14.3%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	1	14.3%
5	販売代理店	4	57.1%
6	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		7	100.0%

⑤ 職種 (SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	1	50.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	0	11.1%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	11.1%
11	その他	1	55.6%
	無回答	0	0.0%
	計	2	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

事務職員	1
------	---

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	7	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

選択No	理 由
1	介護ロボットの必要性を強く感じた。
1	介護現場での介護ロボットの必要性・知識向上に繋がりました。
1	導入実績機種が分かった為。
1	特養での導入事例が今後の提案の参考になりました。
1	今までよく理解できてなかった介護ロボット分野を知ることが出来たから。今後の新しい現場（介護）様式への取り組みとなる。
1	介護ロボットへの考え方を見直しました。
1	宮崎県の状況が分かったので良かった。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=7)

No	項 目	回答数	割 合
1	聞き取りやすかった	5	71.4%
2	聞き取りにくかった	1	14.3%
3	どちらともいえない	1	14.3%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

4. 今後、興味があるテーマの WEB セミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=7)

No	項 目	回答数	割 合
1	WEB セミナーを積極的に受講したい	6	85.7%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	1	14.3%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=7)

1	施設でインカムを導入している施設での公演、または導入後の作業効率などあられたら助かります。
2	今回のように時間内で必要な講義を聴けるシステムが大変良いと思います。
3	介護ロボットの動画などもう少し簡単に見られると良かったです。

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=7)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	5
2	製品動画の閲覧	3
3	各種資料のダウンロード	1
4	企業担当者との個別連絡	1
5	企業の展示ページを見ていない	0

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=7)

No	項目	回答数	割合
1	あった	6	85.7%
2	なかった	1	14.3%
	無回答	0	0.0%
	計	7	100.0%

興味があった機器 (MA、n=6)

企業名	機器名	回答数
ノーリツプレジジョン(株)	Neos+Care	2
凸版印刷(株)	SensingWave® 介護・睡眠見守りシステム	1
パナソニックエイジフリー(株)	リシヨーンネ Plus	1
富士ソフト(株)	PALRO	1
(株)金星	ピュアット	1
トーテックアメニティ(株)	見守りライフ	1
日本セイフティー(株)	ラップボン・プリオ、ラップボン・エール2	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=6)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	6	100.0%
2	どちらでもよい	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	6	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=7)

1	介護現場では人材不足等の問題がある中、負担軽減も踏まえて介護ロボットの必要性を強く感じた。
2	大変勉強になりました。ありがとうございました。

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=2）

10. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=2）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	0	0.0%
2	導入していない	2	100.0%
	無回答	0	0.0%
	計	2	100.0%

11. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=0）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	0
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	0
9	見守り（介護施設）	0
10	見守り（在宅）	0
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	0
13	介護業務支援	0
14	その他	0

12. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	どのような介護ロボットがあるか分からない。今後検討していく。
1	介護の負担を少しでも軽減したいと思うため。

13. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=2)

No	項目	回答数	割合
1	思う	2	100.0%
2	思わない	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		2	100.0%

選択No	理由
1	担当者会議など WEB での会議で三密の防止につながることから。
1	メーカーの方の説明を現状直接聞けないなどの弊害があるから。

46. 鹿児島県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット鹿児島フォーラム
開催日時	2021年2月23日(火) 16:00～18:00
主催	社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会、一般社団法人日本福祉用具協会 鹿児島ブロック、鹿児島県福祉用具協会
開催形式	WEB開催
会場名	特設WEBサイト
共催イベント	快護生活フェス！ オンライン特別セミナーfromかごしま

(2) 実施協力機関

機関名称	社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会
所属	鹿児島県介護実習・普及センター
住所	〒892-0816 鹿児島県鹿児島市山下町14-50
電話番号	099-221-6615

(3) 開催結果

参加者数	イベント全体参加登録者数 960人 フォーラム参加者数 238人
アンケート回収数 (回収率)	48件 (回収率 20.2%)
出展企業数 /機種数	8社の介護ロボット紹介動画を2021年2月23日～3月1日まで配信

紹介動画配信機器

企業名	機種名	カテゴリー
パラマウントベッド(株)	見守り支援システム 眠りSCAN	見守り (介護施設)
フランスベッド(株)	自動寝返り支援ベッド FBN-640	その他
アロン化成(株)	家具調トイレ セレクトR 自動ラップ式	排泄支援
(株)テクノスジャパン	見守り介護ロボット ケアロボ	見守り (在宅)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)

(株)バイオシルバー	見守り介護ロボット aams (アアムス)	見守り (介護施設)
(株)竹虎	ロボットアシストウォーカー RT.2	移動支援 (屋外)
(株)サティスファーマ	HAL 腰タイプ介護・自立支援用	移乗介助 (装着型)

2.セミナー プログラム

時間	タイトル	登壇者
15:45 ~ 15:55	講師紹介画像配信	
15:55 ~ 16:00	あいさつ、講師紹介	
16:00 ~ 16:15	自治体の取組紹介	鹿児島県くらし保健部高齢者生き生き推進課 介護保険室
16:15 ~ 17:05	介護ロボット・介護機器を導入する 必要性和意義について	鹿児島大学医学部保健学科作業療法学 専攻助教 作業療法士・博士 (保健学) 吉満 孝二 氏
17:10 ~ 18:00	介護現場における介護ロボット導入による 効果と課題	社会福祉法人野の花会 法人本部 理学療法士・博士 (医療福祉学) 楠元 寛之 氏
18:00 ~ 18:10	介護ロボット地域フォーラム事務局から のご案内	

3. 実施の経緯と成果

1. 介護ロボット紹介動画の配信について

オンライン開催となったことにより、離島や県外からも参加を頂き、幅広い方々に介護ロボットの紹介動画を配信することができた。また、このつながりを次年度以降の介護ロボット普及への取組に活かしていきたい。

2. 介護ロボット鹿児島フォーラムについて

県担当者による「介護ロボット導入支援事業」についての説明や、介護ロボットの必要性や意義、実際の導入施設による介護ロボットを活用するための留意点・効果などについての発表があり、貴重な機会を提供することができた。

4. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=48)

No	項目	回答数	割合
1	男性	28	58.3%
2	女性	20	41.7%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	48	100.0%

② 年齢 (SA、n=48)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	2	4.2%
4	30代	3	6.2%
5	40代	22	45.8%
6	50代	17	35.4%
7	60代	3	6.3%
8	70代	1	2.1%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	48	100.0%

③ 地域 (SA、n=48)

No	項目	回答数	割合
1	県内	31	64.6%
2	県外	17	35.4%
	無回答	0	0.0%
	計	48	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=48)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	30	62.5%
2	医療関係	1	2.1%
3	自治体	3	6.3%
4	メーカー	1	2.1%
5	販売代理店	8	16.7%
6	その他	5	6.1%
	無回答	0	10.4%
	計	48	100.0%

その他の記載内容（自由記述）

福祉用具貸与・販売事業所	1
鹿児島県介護実習・普及センター	1
(株)カクイックスウイング	1
福祉機器展示場勤務	1
介護実習普及センター	1

⑤ 職種（SA、n=31）

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	2	6.5%
5	作業療法士	1	3.2%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	12	38.7%
8	介護福祉士	6	19.4%
9	福祉用具専門相談員	4	12.9%
10	その他介護職員	2	6.5%
11	その他	4	20.0%
	無回答	0	12.9%
	計	31	100.0%

その他の記載内容（自由記述）

居宅介護事業の経営者	1
事務	1
管理者	1
教師	1

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=48)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	44	91.7%
2	参考にならなかった	4	8.3%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		48	100.0%

選択No	理由
1	どの講師の先生のお話も分かりやすくよかった。また、最新の介護ロボットの情報も知ることができ、よかった。
1	商品の種目や活用事例など確認できてよかった。
1	なりました。
1	ほんの一部しか視聴できなかったが、パレロの活用例で利用者の傾眠改善や意欲向上につながったケースを確認できたから。
1	介護ロボット導入効果など。
1	考えを改められるシンポジウムでした。
1	自施設の導入計画の参考になった。
1	私は個人的に黒田先生の講義は、一文一句聞き逃しません。と言うくらい勉強になります。他にも介護保険の変更部分や、実際に介護ロボットを活用されている施設様のハイテクさにとっても感動しました。私個人の目標となる取り組みをさせていただきました。
1	初めて聞く内容が多かった。
1	参考になったから。
1	認知症の理解。
1	実例がとても参考になりました。
1	分かりやすく説明されていた。
1	日々新しい知識やツールを学ぶことができました。
1	色んな福祉用具があり活用されている施設もある事も知りました。
1	介護ロボットの参考事例がとても勉強になりました。
1	楠元様の導入事例などが大変勉強になりました。
1	はじめて介護ロボットの動画を見たから。
1	介護ロボットの導入の実際を知ることができてよかった。
1	実際介護ロボットを導入し、活用に至るまでの説明。

1	ロボット導入後の実例を知ることができたから。
1	色々な介護ロボットがあること、現場での課題や活用方法などが理解できた。
1	実用例は分かりやすかったと思います。
1	3部ともに興味のある内容でした。
1	具体的な実践事例で導入できそうなイメージが付いた。
1	映像や言葉で様々な説明が利けたことで、実際のイメージがしやすくなった。
1	導入の実際。
1	事例を知れたこと。試行錯誤の過程を共有できたこと。導入すれば、最初は否定的な意見が多数出てくることは想定内なので、リーダーは失敗例を早めを知っておく必要がある。小さな成功体験（実績）を作るまでをシミュレーションするという意味でも参考になりました。私自身が導入を検討する立場にあるわけではありませんが。
1	福祉用具事業者ですが、今後、介護ロボットについても取り扱っていきと思いますので、先行して勉強することが出来ました。
1	介護ロボットの最新の情報収集と現場での活用方法が知れたので。
1	介護環境の今後のあり方について勉強になった。
1	福祉用具の利用者の動向も理解できた。退院支援で、CMが福祉用具を軽視している面があり、カンファに呼ばなかったりしていたので反省した。認知症ではアミロイドβなどのメカニズムなどが参考になった。特にタウ原理は勉強になりました。
1	使用感はもとより、活用、定着させる方法など、現場の声は参考になった。
1	施設で実際に活用出来ている事例や機種が分かった。
1	身体負担軽減。
1	貸与より購入の試算額が大きかったこと。
1	コロナ禍の中、最新の情報を得ることが出来たため。
1	勉強になった。
1	特に「介護現場における介護ロボット導入による効果と課題」での野の花会の福祉用品活用は素晴らしいと感じました。
3	感染対策。
3	講師の方の主張ポイントと聴講側の興味ポイントが合致していないと感じたため。
3	感染症の基礎知識、事例は有用でした。
3	ごめんなさい、自宅で視聴していたので集中力が切れて切れ切れで視聴してました。福祉用具については、造形が深いと自負していますが、パラマウントベッドとタイアップした眠りセンサーについては、使用施設がグループホームという点で違和感が以前からありました。また、この商品がプライバシーに配慮しているのかという点でも疑問です。でも、国は、介護事故へのリスク排除を重視しているように思えてしかた

	ありません。
3	自宅での視聴で、途中、視聴できないところもあり。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=48)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	41	85.4%
2	聞き取りにくかった	2	4.2%
3	どちらともいえない	5	10.4%
	無回答	0	0.0%
	計	48	100.0%

4. 今後、興味があるテーマのWEBセミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=48)

No	項目	回答数	割合
1	WEBセミナーを積極的に受講したい	41	85.4%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	6	12.5%
3	どちらともいえない	1	2.1%
	無回答	0	0.0%
	計	48	100.0%

5. WEBセミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=48)

1	途中少し音声途切れることがあった。
2	音声の途切れがなければよかった。
3	開始部分で回線が途切れがち(周囲も複数同じ個所で画面が固まっていたのを確認済)であったため、時間がない中視聴している方の意欲を削いでしまうのではと感じた。
4	通信環境。
5	通信が止まったり、声が聞き取りにくい場面があったので、そこを改善して頂きたいです。
6	映像の乱れ。
7	内容盛りだくさんですが、一日中、視聴するのはきついですね。

8	講師が入れ替わる間はBGMを流してもらい、接続が途切れていないことを確認できるようにしてほしい。
9	始まってから自宅の電波状況が悪いのかなあ？とと思っていましたが… 私は初めてWEBセミナーを受講しました。とても良かったです。昨年参加できずショックだったので昨年からの介護フェスへの参加を楽しみにしていました。会場で実際、ロボットや最新技術の機器などを体験したかったので残念ですが、実際使用されている施設様の紹介はとても参考になりました。私は定年前ですが次世代を担って行く若い職員と共にハイテクと人の手(心)を両立して介護が楽しめたらと思う事でした。急速にリモートの時代になり準備など大変ご苦労されたことと思います。私にとっては関係者の皆様のご苦労がとってもいい学びになりました。ありがとうございました。
10	Q-4は思うが選択できませんでした。 またWEBセミナー開催される時は、導入事例とか見れたので続けてほしいです。
11	特に改善点で気になる所はなかったです。
12	講義の資料のダウンロードをせめて前日からにして欲しいです。
13	資料をプリントアウトできる時間をもう少し長く余裕を持たせて欲しい。音声の途切れることがありました。
14	当日、途中でセミナーを離脱しなくてはならない事情があった場合に、聞き逃した講演をリピートできるしくみに変えて欲しい。
15	こちらの通信機器の問題だとは思うが時折止まってしまいますこともあった。しかしWEBセミナーは大変参加しやすかった。今後もまた参加したいと思う。
16	2時間程度の短時間で、好きな時間に見れるようにしてほしい。
17	離島に住んでいるので、WEBセミナーは大変助かります。今の所特に要望はありませんでした。
18	今回は、ウェブ開催して頂けたことで遠方から参加することが出来ました。今後もウェブ開催の機会がありましたら参加させていただきます。
19	開始当初はフリーズすることが多かったが、徐々にスムーズに視聴できるようになった。トラブル時にSNSを活用できればと思ったが見当たらなかった。
20	音声のトラブルあり。今後の課題かな。視聴時間が短いほうが、集中して聴けると思う。
21	質疑応答の時間の設定があれば良いと思う。
22	チャット等による質疑応答環境の整備。
23	特になし(2件)

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=48)

1	とてもいい企画、構成だったと思います。今後とも疲弊している介護現場にとって、元気の出る企画、情報発信を期待したいです。
2	今後も最新情報の配信をお願い致します。
3	コロナ禍が収まれば、これまでのように会場に足を運ぶことが可能となるだろうが、遠方の方にとっては今回のようにオンライン視聴できる選択肢があるのは大いに助かると思う。
4	今後更に普及してほしいと思います。
5	普段、細かい介護用品の説明を聞く機会がなかったので、今回参考になり、ますます興味が出てきました。また行って頂きたいです。ありがとうございました。
6	介護ロボット紹介動画を職員研修等で活用したい。現在視聴には期間制限があるが、その後も視聴できる方法があれば知りたい。
7	とても参考になりました。有り難うございました。
8	開催していただき、ありがとうございました。
9	これから介護ロボットが在宅で普及されてコストや介護度に関係なく私たちの生活に自然と馴染んで生活のサポートが得られたらと思います。
10	オンラインだったため、全ての項目を聞くことができました。しかし、時より止まることがあったり、聞き取りにくい場面がありました。
11	勤務場所・自宅それぞれ都合に合わせてセミナーを受けることができ大変良かったです。有難うございました。
12	実際に介護の現場で介護ロボットが活用されている状況を見て、改めてその有効性を感じましたし、もっと多くの施設等で介護ロボットを導入できる環境の整備（予算面等も含めて）がなされる必要性を感じました。
13	分かりやすい資料と内容でした。
14	介護ロボットや最新の福祉用具商品等に関する情報は随時欲しい。また、商品情報だけでなく、使用状況(モニタリング状況)等を画像で確認できるよう情報提供して欲しい。
15	大変お疲れさまでした。ありがとうございました。
16	ありがとうございました。
17	どうして視聴者数が少ないのか疑問。こんなに素晴らしい内容なのに。と思いました。
18	フォーラム、とても勉強になりました。ありがとうございました。一つだけ質問です。センサーマットは身体拘束に入ると、実地指導で以前言われていたのですが、今回紹介されていた見守りのための施設のセンサー関連のものは身体拘束に入るのでしょうか？
19	今回は大変勉強になりました。有難うございました。 今後もウェブ開催して頂く機会があったら参加させて頂きたいと存じます。

20	もう少し全体の時間を短くしてもらえると良いと思います。
21	とても聞きやすく、資料のダウンロードもスムーズでした。福祉用具だけに特化したものでなく、認知症やコロナなどのテーマでの講演があったのでよかった。
22	県外移動等が行えず、研修会・展示会等参加する機会もなく、情報を得る機会がなかなか得られない中、開催ありがとうございました。
23	ありがとうございました<m(__)m>

以下の回答は、介護事業者の方のみの回答となります（n=31）

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。（SA、n=31）

No	項目	回答数	割合
1	導入している	6	19.4%
2	導入していない	25	80.6%
	無回答	0	0.0%
	計	31	100.0%

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。（MA、n=6）

No	項目	回答数
1	移乗介助（装着型）	1
2	移乗介助（非装着型）	0
3	移動支援（屋外）	0
4	移動支援（屋内）	0
5	移動支援（その他）	0
6	排泄支援	0
7	排泄予測	0
8	排泄支援（動作）	1
9	見守り（介護施設）	3
10	見守り（在宅）	1
11	コミュニケーション	0
12	入浴支援	1
13	介護業務支援	0
14	その他	0

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(SA、n=25)

No	項目	回答数	割合
1	思う	20	80.0%
2	思わない	1	4.0%
3	どちらともいえない	4	16.0%
	無回答	0	0.0%
	計	25	100.0%

選択No	理由
1	ヒューマンエラーの防止。
1	普段、自社で扱っている介護ロボットを、利用者側の立場で体感したいから。
1	今回の動画を見させて頂き、コロナ禍にはとても大切な事だと気づいたからです。
1	普段、自社で扱っている介護ロボットを、利用者側の立場で体感したいから。
1	人の力だけでは、限界があるので。
1	介護職員不足の改善や事故の予防などのため。
1	腰痛対策やご利用者様の安全性確保のため。
1	介護される側する側も無理なく安楽に介護が出来ることが良いと考えます。
1	腰痛対策のため。
1	負担軽減につながる。
1	過去に老人保健施設、在宅での介護に従事してきた経験や現在の介護現場を垣間見るとマンパワー不足を解消する一手になると確信している。
1	腰痛予防、人の手による介護での筋緊張を緩和するため。
1	人手不足のため。
1	人材不足と、介護者の高齢化が進んでいることなどから、少しでも業務改善につなげたい為。
1	利用者、介護者とも身体的、精神的に楽になると考えられるため。
1	介護時の身体的負担軽減の為。
1	負担軽減になるから。
1	適切に導入すれば本人や介護者の心身の負担軽減につながりより快適に過ごせると思う。
1	人力には限界があるし技術にバラつきがあるが介護ロボットはそれを補う事が可能だと思う。
1	業務品質の向上に有効と考えているため。
1	介護スタッフの高齢化による身体的負担の軽減。

2	居宅介護支援のため。
3	利用する環境ではない。
3	導入してから定着するまでの労力が大きそうである一方、介護ロボットを導入している職場では勤務できないという状態にはしたくないという思いもある。
3	利用者に怪我をさせたりなど使い方に不安がある。
3	費用対効果。

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(SA、n=31)

No	項目	回答数	割合
1	思う	23	74.2%
2	思わない	5	16.1%
3	どちらともいえない	3	9.7%
	無回答	0	0.0%
	計	31	100.0%

選択No	理由
1	非多面の影響。
1	介護の担い手の負担軽減、感染リスクの軽減に欠かせないものだと思うし、国の取り組みからも、介護業界での取入れを推進しているから。
1	接触を少しでも避けながら、介助するのは今後は必要だと感じました。
1	面会制限によるリモート面会等の促進が予測される。
1	コロナ禍が。と言う訳でもありませんが…今後はとても大事なアイテムだと思っています。現在、リフトとスタンディングマシーンを導入して2年経ちます。まだ、職員の意識にもバラつきがあり、苦戦しながら活動している状況です。
1	便利なので。
1	非接触がニュースタンダードになってくる為。
1	遠隔での操作ができるものなど求められていると感じる。
1	非接触や介護職人材不足、職員、ご利用者様の発症による見守り処遇変更により促進されると思います。
1	人と人とが距離を取る事が出来るのではと思います。
1	なんとなく。
1	感染予防の観点。
1	接触機会を減らすためにも活用するべき。

1	直接訪問することなくコミュニケーションがとれるようなシステムの導入が特にすむのではないかと思う。
1	面会のロボットなど、今の面会制限などの状況に、とてもマッチしていると感じた。
1	密着しない。対面でなくでもできることが増える。
1	現場から声が上がれば、新しいことに手を出しやすい環境ではあると思います。
1	感染症のリスク軽減と介護の現場で働く人の雇用促進にも繋がる。
1	コロナ対策による業務増加、人手不足の進行、ロボットを導入せざるをえないのでは。
1	人手不足。
1	収束まだ先だろうから。
1	活用することで人の密接を回避できる。見守りや介助、会話や活動する機会ができ心身機能や自立支援向上につながる。
1	人との接触を避ける事が出来ると思う。
2	一過性の事象が影響するのであれば、現在、もっと普及が進んでいるはずと考えるため。
2	介護業界は発生しない限りコロナの影響は少ないため。
2	コロナウイルスが、介護ロボットの普及にプラスに影響することはあってもマイナスには働かないと思う。移乗介助等は、接触の場面を減らすこともあるから一定の要件を充足すればスカイウォーク?など利点があるのではないか。
2	人と接することができないため。
2	わかりません。
3	非接触や介護職人材不足、職員、ご利用者様の発症による見守り処遇変更により促進されると思います。
3	コストパフォーマンス。
3	わかりません。

47. 沖縄県

1. 概要

(1) 実施概要

事業名	介護ロボット沖縄フォーラム 2020
開催日時	2020年12月15日(火) 11:00～17:00
	介護ロボットの体験展示 11:00～17:00 シンポジウム 11:00～17:00
主催	厚生労働省
開催形式	WEB開催
会場名	WEB展示会プラットフォーム
共催イベント	なし

(2) 実施協力機関

機関名称	沖縄県
所属	子ども生活福祉部 高齢者福祉介護課 在宅福祉班
住所	〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2
電話番号	098-866-2214

(3) 開催結果

一般来場者数	9人 (事前登録 14人)
アンケート回収数 (回収率)	1件 (回収率 11.1%)
出展企業数 /機種数	15社 / 16機種

2. WEB 展示（出展企業・機種）

企業名	機種名	カテゴリー
トリプル・ダブリュー・ ジャパン(株)	排泄予測デバイス「DFree」	排泄予測
(株)ソルクシーズ	見守り支援システム「いマイルモ」	見守り(在宅 ・介護施設)
富士ソフト(株)	PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ	コミュニケーション
アド・ロールス(株)	ドリーマー	排泄支援
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	移乗介助 (非装着型)
第一実業(株)	パワードウェア	移乗介助 (装着型)
(株)エヌジェイアイ	安心ひつじα	見守り (介護施設)
(株)金星	ピュアット	入浴支援
昭和電工(株)	見守りケアシステム®「SHOCARES（ショウケ アス）」	見守り (介護施設)
日本セイフティー(株)	ラップポン・プリオ、ラップポン・エール2	排泄支援
ドーンコーラス(同)	見守り支援生活記録システム「もりん2」	見守り (介護施設)
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	見守り(在宅)
ノーリツプレジジョン(株)	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケ ア)」	見守り (介護施設)
パナソニックエイジフリー(株)	離床アシストロボット リショーン Plus	移乗介助 (非装着型)
(株)リンクジャパン	次世代見守りシステム eMamo	見守り(在宅)
	スマートナースコール eBell	見守り (介護施設)

3. シンポジウム プログラム

時間	タイトル	登壇者
11:00 ~ 17:00	沖縄県の介護人材確保の現状及び介護ロボット導入支援事業の取り組みについて	沖縄県 子ども生活福祉部 高齢者福祉介護課 在宅福祉班
11:00 ~ 17:00	介護ロボット活用による他施設との差別化～法人ブランドアップで人材確保・定着化を目指して～	社会福祉法人宣長康久会 特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井 広行 氏
11:00 ~ 17:00	介護ロボット導入に向けた教育事例	東京福祉専門学校 広報センター長 高橋 利明 氏
11:00 ~ 17:00	事務局からのご案内	

4. 実施による成果

- ・ 事前申込 14 名、当日参加者 9 名となり、集客状況としては少ないものとなった。アンケート回収数は 1 件であった。
- ・ 出展企業は 15 社あり、県庁による取り組み報告や特別養護老人ホームささづ苑 施設長 岩井氏、東京福祉専門学校 広報センター長 高橋氏の講演を放映し、内容としては一定の形を整えられた。
- ・ 開催自体に感謝の声が挙がり、コロナ禍であってもオンライン開催を模索する意義が伺えた。

5. サイト写真



6. アンケート集計結果

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。

① 性別 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	男性	1	100.0%
2	女性	0	0.0%
3	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

② 年齢 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	10歳未満	0	0.0%
2	10代	0	0.0%
3	20代	0	0.0%
4	30代	0	0.0%
5	40代	1	100.0%
6	50代	0	0.0%
7	60代	0	0.0%
8	70代	0	0.0%
9	80代以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

③ 地域 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	県内	1	100.0%
2	県外	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

④ 勤務先 (SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	介護関係	0	0.0%
2	医療関係	0	0.0%
3	自治体	0	0.0%
4	メーカー	0	0.0%
5	販売代理店	0	0.0%
6	その他	1	100.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

その他の記載内容 (自由記述)

フリーランスの介護講師	1
-------------	---

⑤ 職種 (SA、n=0)

No	項目	回答数	割合
1	医師	0	0.0%
2	看護師	0	0.0%
3	准看護師	0	0.0%
4	理学療法士	0	0.0%
5	作業療法士	0	0.0%
6	言語聴覚士	0	0.0%
7	介護支援専門員	0	0.0%
8	介護福祉士	0	0.0%
9	福祉用具専門相談員	0	0.0%
10	その他介護職員	0	0.0%
11	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	0	0.0%

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	参考になった	1	100.0%
2	参考にならなかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		1	100.0%

選択No	理由
1	ささず苑の取り組みにおいて具体的な資金捻出など中長期的に継続する覚悟をもって導入に至った経緯が明瞭で参考になりました。また、東京福祉専門学校はややもするとネガティブな現実がクローズアップされそうな養成校においてアグレッシブな戦略と時代をリードする思想が刺激的でした。

3. 講師の話は聞き取りやすかったですか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	聞き取りやすかった	1	100.0%
2	聞き取りにくかった	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		1	100.0%

4. 今後、興味があるテーマのWEBセミナーがあれば、受講を希望しますか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	WEBセミナーを積極的に受講したい	1	100.0%
2	できる限り現地開催のセミナーを受講したい	0	0.0%
3	どちらともいえない	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
計		1	100.0%

5. WEB セミナーの改善点や要望があればご記入ください。(FA、n=1)

記載なし

6. 企業の展示ページで何をしましたか。(MA、n=1)

No	項目	回答数
1	テキスト等を読む	1
2	製品動画の閲覧	1
3	各種資料のダウンロード	0
4	企業担当者との個別連絡	0
5	企業の展示ページを見ていない	0

7. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	あった	1	100.0%
2	なかった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

興味があった機器 (MA、n=1)

企業名	機器名	回答数
ノーリツプレシジョン(株)	Neos+Care	1
(株)サイチ	みまもり花子 PLEN Cube	1
マッスル(株)	ROBOHELPER SASUKE	1
第一実業(株)	パワードウェア ATOUN MODEL Y	1

8. 興味があった機器を実際に使用・体験してみたいと思いますか。(SA、n=1)

No	項目	回答数	割合
1	してみたい	1	100.0%
2	どちらでもよい	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	計	1	100.0%

9. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。(FA、n=1)

1	定期開催していただき大変感謝いたします。ありがとうございました。
---	----------------------------------

4. 総括

本年度は新型コロナウイルス感染症という、未曾有の問題に直面したことから、実際に介護ロボットを体験できることを価値の1つとして提供している本事業は、特に実施という点で様々な変更を余儀なくされた。

一方で、現在の新しい生活様式が当面の間続くという前提においては、本年度の取り組み内容の成果と課題を整理することは、次年度以降の事業実施に有益であることから、協力団体の意見やアンケート結果等を踏まえ、本年度の取り組み内容を総括するとともに、次年度以降の取り組みについて提言をまとめる。

(1) 本年度の取り組みについて

① 現地開催分

【よかった点】

- 介護ロボットの体験展示を提供できたことが最大の利点である。介護ロボットに関しては、サイズや使用感など、実際に見ないとわからない点が多いので、実機に触れ、出展企業の担当者から説明を受けることで、より深い理解につながった。
- アンケート結果において、現地開催分に関してはシンポジウムの内容より介護ロボットの体験展示に関する満足度が高い結果となった開催地もあった。
- 大規模な展示会が頻繁に開催される都市部と比較して、地方の場合なかなか介護ロボットを見る機会がないことから、初めて介護ロボットを見たという意見もあった。

【工夫した点】

- 会場にもよるが、介護ロボットの展示スペースとシンポジウムのスペースを分ける、別会場とすることで密を避ける工夫を行った。また、シンポジウム自体も時間が長くないよう、調整した。
- 集客に関しては、申込状況を確認しながら追加の施策を検討した。

【苦労した点】

- 集客の難しさが挙げられる。コロナ禍で現地開催することについて、HP 上や都道府県が関係団体へ送付する通知により、広報活動を行った。しかし、集合形式のイベントへ参加することについて、そもそも事業所側のハードルが高く参加人数が少なかった。
- 感染症対策を行っていることを伝えつつ参加を呼びかけたが、参加人数を増やすことは容易ではなかった。

② WEB 開催分

【よかった点】

- シンポジウム等、長時間の移動が必要となるイベントになかなか参加することができない事業所の方々に介護ロボットの情報を提供できたことが最大の利点である。また、他の都道府県で開催されているフォーラムであっても参加できたことも利点として挙げられる。

- 動画配信形式で実施したフォーラムについては、見たい内容を繰り返し視聴できたこと、途中利用者対応等で離れても再度視聴できたことがアンケート上で評価されている。

【工夫した点】

- WEB開催の場合、現地開催と比較して移動に要する時間がなく、シフト調整の問題が少ないことから、申込自体のハードルが低い。広報活動において、複数回情報発信を行うほうが効果的と考え、協力団体へ繰り返し周知を行ってもらった。
- アンケートもWEB上で収集できるよう、準備を行った。WEBアンケートは紙のアンケートと比較して、記述式において入力容易ということもあり、充実した記述回答が得られた。回答数を上げるため、終了後も複数回入力依頼メールを送信した。

【苦労した点】

- 動画の撮影はWEB会議システムで接続して、スライド共有の状態録画をしたが、先方の環境(使用しているマイク等)に影響されるため、質を一定に保つことが困難であった。また、WEBでの講演において臨場感を生み出すことが難しかった。
- 使用した外部展示会プラットフォームの機能上、来場者の情報を出展企業側に公開できなかったため、出展企業側からは参加する意義を見出しにくいという意見が多々寄せられた。
- 当日ログインできない等の問い合わせも多かった。内容に関しても、環境要因、デバイス要因など複数考えられることと、システム上対応できないこともあり、対応に苦慮した。

(2) 今年度生じた課題の整理

① 現地開催分

- 「新型コロナウイルス感染症対策の徹底と、発生時の対応準備」
- 「出展企業の確保」

→ 本年度は出展企業側も企業として現地での出展を行わないという方針のため、出展不可という企業も少なくなかった。また、自治体側も県外からの出展不可という方針を示していたケースもあったため、体験展示へ出展する企業数の確保に苦慮するフォーラムもあった。

② WEB 開催分

セミナー配信に関する課題は、ライブ配信・動画配信等の方法に関わらない共通の課題と、相反するニーズが出ている相反課題、その他の課題に分類される。

【 共通 】

➤ セミナー音声・画面が不明瞭

- 動画の場合、撮影や編集で品質をカバーできるが、品質を上げるにはその分費用がかかる点を考慮しておく必要がある。
- ライブ配信に関しては、個々の施設・企業で講演するのではなく、スタジオのような場所を用意して、講師や司会者が一同に会して行うことで品質を担保できるが、人によっては県外に出張する必要があるため、現実的に実施は難しい。

➤ 講演資料のデータ提供

- 要望は多々寄せられたが、特に PDF 等のデータ提供は講師側から NG とされるケースが多かったこと、同じ講師の講演であっても現地開催の場合はデータを提供しないことから不公平と捉えられる可能性を考慮して、本年度は基本データの提供を行わなかった。

➤ 講演時間の長さ

- 動画・ライブ配信に関わらず長いと画面を見続けることが大変という意見が寄せられた。時間としては 1 講演あたり 30 分未満が理想という意見があったほか、早送り機能がついているとありがたいという意見もあった。

【 相反 】

➤ 「セミナーはライブ配信を希望」 ⇔ 「セミナーは動画配信を希望、また配信期間を延ばしてほしい」

- ライブ配信を希望する意見としては、ライブでない集中力が続かない、見ていて味気ない、講師に直接質問ができないという意見があった。
- 動画配信を希望する意見としては、途中で呼び出しがあったため、最後まで参加できなかった、再度見返したいという意見があった。
- また、配信期間を延長してほしいという意見は非常に多かった。勤務時間外でも見ることができるようにしてほしい、長期間配信してほしいという意見が多々あった。
- ライブ配信したものを録画してアーカイブ配信する等の方法も考えられる。

【 その他 】

➤ 介護事業所において職員共通アドレスを 1 つのみ使用している場合について

- 介護事業所の職員は個人別のメールアドレスを持っていないケースが多いため、事業所共通のメールアドレスを登録アドレスとして使用していることが多い。そのため、一度に 1 名しかログインできず、不便という意見もあった。

→ WEB 開催をする場合において、職員が共通して使用することの出来る ID やパスワードを設定する等、メールアドレスを必要としないフォーラムを行うことも考えられる。

➤ 休日の申込は少ない

(3) 次年度以降の取り組みへの提言

前年度の課題を踏まえて、次年度以降新しい生活様式に沿って介護ロボット地域フォーラムを開催するにあたり、ポイントとなる点を提言として整理する。

① 現地開催とWEB 開催を組み合わせた開催（以下、ハイブリッド方式）

【ポイント】 協力機関の有無

- イメージとしては、シンポジウム部分を現地で実施するとともに、ライブ配信も実施。介護ロボットの体験展示を現地会場で行う形式である。
- 本年度は佐賀県が1日開催のハイブリッド方式、愛知県が常設展示場を活用した長期間にわたるハイブリッド方式で開催した。また、鹿児島県もセミナーは全てWEBで実施したが、協力機関の施設にて体験展示も平行して実施している。
- ハイブリッド方式のメリットは介護ロボットの体験展示の機会を提供しつつ、情報配信もできる点にある。実行に関しては必ず現地の協力機関との連携が必要となる。

② WEB 上での長期開催

【ポイント】 コンテンツの権利関係の明確化

- 講師の講演動画や講演スライドは明確な著作物であるため、講師の方々から特別に許可を得た場合のみ、スライドや動画の提供を行い、動画は1日のみの対象限定配信として使用している。
- 長期間配信を行う場合は、コンテンツの使用範囲や条件を明確にして書面に残していく。

Ⅲ. 參考資料

介護ロボット〇〇フォーラム 2020 来場者アンケート

本日は、介護ロボット〇〇フォーラム 2020 にご参加いただき、ありがとうございました。お手数ですが、アンケートにご記入いただきますよう、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

1. あなたの性別、年齢、お住まいの地域、勤務先、職種をお答えください。(当てはまるもの全てにチェック)

性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性	<input type="checkbox"/> その他		
年齢	<input type="checkbox"/> 10歳未満	<input type="checkbox"/> 10代	<input type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代
	<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 70代	<input type="checkbox"/> 80代以上	
地域	<input type="checkbox"/> 県内 <input type="checkbox"/> 県外 (お住まいの自治体 : _____)				
勤務先	<input type="checkbox"/> 介護関係		<input type="checkbox"/> 医療関係	<input type="checkbox"/> 自治体	<input type="checkbox"/> メーカー
	<input type="checkbox"/> 販売代理店		<input type="checkbox"/> その他 (_____)		
職種	【 介護関係、医療関係のみ以下の設問にお答えください 】				
	<input type="checkbox"/> 医師	<input type="checkbox"/> 看護師	<input type="checkbox"/> 准看護師	<input type="checkbox"/> 理学療法士	
	<input type="checkbox"/> 作業療法士	<input type="checkbox"/> 言語聴覚士	<input type="checkbox"/> 介護支援専門員	<input type="checkbox"/> 介護福祉士	
	<input type="checkbox"/> 福祉用具専門相談員		<input type="checkbox"/> その他介護職員	<input type="checkbox"/> その他 (_____)	

2. シンポジウムの内容は参考になりましたか。(どれか1つにチェック)

- 参考になった 参考にならなかった どちらともいえない シンポジウムをみていない

【 上記回答を選択した理由をご記入ください 】

3. 介護ロボット・福祉機器の紹介、実演の内容は参考になりましたか。(どれか1つにチェック)

- 参考になった 参考にならなかった どちらともいえない

【 上記回答を選択した理由をご記入ください 】

4. 展示機器の台数はどうでしたか。(どれか1つにチェック)

- 多いと感じた 今回くらいでよい 少ないと感じた

5. 展示機器の中で興味のある物はありましたか。(どれか1つにチェック)

- あった なかった

【 興味があった機器を教えてください(複数選択可) 】

機器名	チェック	機器名	チェック
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

6. 本日のフォーラムの感想や介護ロボットに対する意見があればご自由にお書きください。

介護事業者の方のみ、以下の設問にご回答ください。

7. 現在、あなたの職場では介護ロボットを導入していますか。(どれか1つにチェック)

- 導入している 導入していない

※ 「導入している」と回答した方は8. を、「導入していない」と回答した方は9. をご回答ください。

8. 導入しているのはどのようなタイプの介護ロボットですか。(当てはまるもの全てにチェック)

- 移乗介助(装着型) 移乗介助(非装着型) 移動支援(屋外) 移動支援(屋内)
 移動支援(その他) 排泄支援 排泄予測 排泄支援(動作)
 見守り(介護施設) 見守り(在宅) コミュニケーション 入浴支援
 介護業務支援 その他 (_____)

9. あなたは介護をする際に介護ロボットを利用したいと思いますか。(どれか1つにチェック)

- 思う 思わない どちらともいえない

【 上記回答を選択した理由をご記入ください 】

10. 現在のコロナ禍は介護ロボットの普及・促進に影響を及ぼすと思いますか。(どれか1つにチェック)

- 思う 思わない どちらともいえない

【 上記回答を選択した理由をご記入ください 】

